



MISSION 1.5

2025▶2026

ライオンズクラブ 国際協会 331-C地区



研修会資料

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員

次期地区委員長・副委員長・委員

次期クラブ会長・幹事・会計・事務局員

地区ガバナースローガン

誇りをもとう
未来へつなぐ奉仕の心

キーワード Take Action「行動起こす」

2025年6月18日(水) 於:蓬峯殿 室蘭市宮の森町1-1



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区 室蘭キャビネット事務局

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 2F TEL:0143-84-1411 FAX:0143-84-1422

mail: lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

目次

1.	キャビネット関係者出席名簿	P.1～P.5
2.	次期クラブ三役者出席名簿	P.6
3.	事務局員出席者名簿	P.7
4.	研修会プログラム[全体会議]・座席表	P.8～P.9
5.	次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員研修会次第・座席表	P.10～P.11
6.	次期委員長・副委員長・委員研修会次第・座席表	P.12～P.13
7.	次期クラブ三役・事務局員研修会次第・座席表	P.14～P.15
8.	次期GMA・GAT事前会議次第・座席表	P.16～P.18
9.	懇親会座席表	P.19
10.	次期ガバナースローガン・シンボルマーク	P.20
11.	ガバナーエレクト紹介	P.21
12.	ガバナー基本方針・国際会長スローガン	P.22～P.23
13.	ガバナーズアワード(案)	P.24
14.	331-C地区関連年間行事予定表	P.25
15.	331-C地区地区ガバナー公式訪問日程表	P.26
16.	331-C地区クラブ周年行事予定表	P.27
17.	今年度クラブ拠出金一覧(案)	P.28
18.	取引銀行・事務局案内	P.29
19.	地区キャビネット旅費支給規定(案)	P.30～P.31
20.	慶弔規定(案)	P.32
21.	クラブ提出書類送付先一覧表	P.33
22.	労力アクティビティの計算集計基準(331-C地区)	P.34
23.	次期ライオンズクラブ国際協会331-C地区組織表	P.35
24.	次期ライオンズクラブ国際協会331-C地区年間スケジュール	P.36
25.	資料① 二年目国際理事	P.37～P.101
26.	分科会資料② 次期地区GMTコーディネーター	P.102～P.109
27.	分科会資料③ 次期地区GLTコーディネーター	P.110～P.113
28.	分科会資料④ 次期地区GSTコーディネーター	P.114～P.124
29.	分科会資料⑤ 次期地区GETコーディネーター	P.125～P.128
30.	分科会資料⑥ 次期地区WYPTコーディネーター	P.129～P.137
31.	分科会資料⑦ ライオンズクラブ国際協会LCIF	P.138～P.139
32.	分科会資料⑧ 次期地区 LCIF コーディネーター	P.140～P.146

ライオンズクラブ国際協会 関係者出席名簿

役職	氏名	所属クラブ	研修会	懇親会
ライオンズクラブ国際協会 二年目国際理事	L濱野 雅司	330 - C 岩 槻 LC	○	○
ライオンズクラブ国際協会 LCIF東日本サブエリアリーダー	L及川 隆人	苫小牧 ハスカップ LC	○	○
小計			2	2

キャビネット関係者出席名簿

役職	氏名	所属クラブ	研修会	懇親会
地区ガバナー 地区GATファシリテーター 地区LCIFコーディネーター	さいとう なおひと L齋藤 尚仁	函 館 北 斗 LC	×	×
地区ガバナーエレクト 次期地区GATファシリテーター 次期地区GMAリーダー	なかはしのぶゆき L高橋 伸介	室 蘭 東 LC	○	○
第1副地区ガバナー 次期地区GMAリーダー 次期長期計画リサーチ委員会 副委員長	やまもと けんじ L山本 憲治	小 樽 み な と LC	○	○
第2副地区ガバナー 次期地区GMAチームリーダー 次期長期計画リサーチ委員会 副委員長	さくなみしんいち L作並 真一	函 館 み な と LC	○	○
前地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員長	わたべ よしお L渡部 義男	苫 小 牧 中 央 LC	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	ばげ てつや L馬場 哲也	函 館 東 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役 次期長期計画リサーチ委員会 委員	すどう としゆき L須藤 敏幸	伊 達 LC	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	なかむら まさひろ L中村 全博	小 樽 LC	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	きたじま たかお L北島 孝雄	木古内・知内 LC	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	よしはら なりまさ L吉原 成昌	苫 小 牧 ハスカップ LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役 次期長期計画リサーチ委員会 委員 (公益財団)日本ライオンズ委員会 委員長	ほんじょ みつお L本所 光男	室 蘭 東 LC	×	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	さきき ただやす L佐々木 忠康	小 樽 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	まつうら のりお L松浦 則雄	函 館 北 斗 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	なかはし かずお L高橋 和雄	苫 小 牧 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	おくやま こういち L奥山 幸一	函 館 み な と LC	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	こだま まこと L小玉 誠	苫 小 牧 白 鳥 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	ごとう し のぶ L後藤 忍	函館グリーン LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	たなか み のる L田中 稔	苫 小 牧 中 央 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	あらかわ たかし L荒川 隆志	室 蘭 東 LC	×	×
次期地区キャビネット幹事 次期地区GMAチームサポーター 次期長期計画リサーチ委員会 委員 次期地区LCIF副コーディネーター	かどわき ひろゆき L門脇 宏幸	室 蘭 東 LC	○	○
次期地区キャビネット会計 次期地区GMAチームサポーター 次期長期計画リサーチ委員会 委員	こじま かつみ L児島 克己	室 蘭 東 LC	○	○
次期地区キャビネット会計監査	ひろち のりあき L広地 紀彰	白 老 LC	○	○
次期地区キャビネット会計監査	さかもと なおや L阪本 尚哉	登 別 中 央 LC	○	○
次期地区GMTコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	しょうじ のりひろ L庄司 典弘	室 蘭 LC	○	○
次期地区GLTコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	いしと たもつ L石戸 保	松 前 LC	○	○
次期地区GSTコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	いしはら さとる L石原 諭	八 雲 LC	○	○
次期地区GETコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	さいじょう たかし L西條 隆	室 蘭 東 LC	○	○
次期地区WYPTコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員 アラート委員会エクステンション 委員	あいはら しんたろう L相原 慎太郎	函 館 み な と LC	○	○

キャビネット関係者出席名簿

役職	氏名	所属クラブ	研修会	懇親会
次期地区LCIFコーディネーター 次期長期計画リサーチ委員会 委員	かどう たくや L嘉堂 卓也	函 館 臥 牛 LC	○	×
次期地区GLT副コーディネーター 次期長期計画リサーチ委員会 委員	みかみ かずのり L三上 一徳	松 前 LC	○	○
次期地区GET副コーディネーター 次期長期計画リサーチ委員会 委員	まえかわ ひろのぶ L前川 弘亘	函 館 LC	○	○
次期地区WYPT副コーディネーター 次期長期計画リサーチ委員会 委員	さいとう よしみ L齋藤 愛望	函 館 み な と LC	×	×
次期長期計画リサーチ委員会 委員	ごとう あきら L後藤 彰	函 館 北 斗 LC	○	○
小計			21	19

キャビネット関係者出席名簿

役職	氏名	所属クラブ	研修会	懇親会
次期第1R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	にれい ほうしゅう L仁礼 法秀	木古内・知内 LC	○	○
次期第2R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	きかい だいすけ L阪井 大輔	黒 松 内 LC	○	○
次期第2R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	ふるや ゆきむね L古谷 征宗	倶 知 安 LC	○	○
次期第3R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	えんどう かつや L遠藤 勝也	室 蘭 LC	○	○
次期第3R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	たなか かんじ L田中 寛志	登 別 LC	×	×
次期第4R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	ふじもと けい L藤本 圭	函 館 元 町 LC	○	×
次期第4R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	よしだ しょうへい L吉田 尚平	函 館 中 央 LC	○	×
次期第5R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	ひらのい ゆたか L平野井 裕	静 内 LC	○	○
次期第5R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	しんぼ ゆうき L真保 郵生	安 平 LC	○	○
次期第1R第1Zゾーン委員	やまだ あきひと L山田 顕人	木古内・知内 LC	○	×
次期第2R第1Zゾーン委員	こたに たかお L小谷 孝夫	黒 松 内 LC	○	○
次期第2R第2Zゾーン委員	いしばし たくや L石橋 拓哉	倶 知 安 LC	○	○
次期第3R第1Zゾーン委員	わきさか のりかず L脇坂 紀一	室 蘭 LC	○	○
次期第3R第2Zゾーン委員	あきやま たかお L秋山 貴夫	登 別 LC	×	×
次期第5R第1Zゾーン委員	かたおか ひろし L片岡 博	静 内 LC	○	○
次期第5R第2Zゾーン委員	あべ かずつぐ L阿部 一二	安 平 LC	○	○
小計			14	11

キャビネット関係者出席名簿

役職	氏名	所属クラブ	研修会	懇親会
次期キャビネット運営委員会 委員長	さいじょ たかし L西條 隆	室 蘭 東 LC	重	重
次期キャビネット運営委員会 副委員長	きむら せいじ L木村 誠志	室 蘭 LC	×	×
次期キャビネット運営委員会 副委員長	たかとみ ようた L高臣 陽太	洞 爺 LC	○	×
次期キャビネット運営委員会 副委員長	やまき ひろたか L山木 博孝	伊 達 LC	○	○
次期キャビネット運営委員会 副委員長	こんの まさひろ L今野 幹大	登 別 LC	×	×
次期キャビネット運営委員会 副委員長	おおさか かなめ L大坂 要	室 蘭 東 LC	○	○
次期キャビネット運営委員会 副委員長	おおがしら かずひこ L大頭 和彦	白 老 LC	○	○
次期キャビネット運営委員会 副委員長	おおしま ひでお L大島 秀雄	登 別 中 央 LC	○	○
次期視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会 委員長	めら こういち L目良 浩一	洞 爺 LC	×	×
次期次世代リーダー研究委員会 環境保全・社会福祉委員会 委員長	せの ひでき L瀬野 秀紀	伊 達 LC	○	○
次期ECHO・IT委員会 委員長	ながい たけのり L永井 武憲	伊 達 LC	○	○
次期ECHO・IT委員会 副委員長	こばやし ひでみつ L小林 秀光	室 蘭 東 LC	○	○
次期ECHO・IT委員会 副委員長	なかの たかとし L中野 貴智	室 蘭 東 LC		
次期会則委員会 委員長	たなか ひでじ L田中 秀治	登 別 LC	○	○
次期会則委員会 委員	とだ かつとし L戸田 克利	白 老 LC	○	○
次期LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員長	はやさか けんじ L早坂 憲二	室 蘭 東 LC	○	○
次期LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員	まつうら しんたろう L松浦 慎太郎	函 館 一 楽 LC	○	○
次期LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員	たておか こういち L館岡 功一	小 樽 み な と LC	○	×
次期LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員	かつまた さとし L勝俣 智	登 別 中 央 LC	×	×
次期LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員	あいほら しんたろう L相原 慎太郎	函 館 み な と LC	重	重
次期LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員	はやし けんじ L林 謙治	苫 小 牧 中 央 LC	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役 次期長期計画リサーチ委員会 委員 (公益財団)日本ライオンズ委員会 委員長	ほんじょ みつお L本所 光男	室 蘭 東 LC	×	重
(公益財団)日本ライオンズ委員会 副委員長	かなはま げんいち L金濱 元一	室 蘭 東 LC	○	○
次期ライオンズクエスト委員会 YCE委員会 薬物乱用防止委員会 委員長	こだま ともあき L児玉 智明	室 蘭 LC	○	○
次期ライオンズクエスト委員会 YCE委員会 薬物乱用防止委員会 副委員長	さかい だいすけ L酒井 大介	白 老 LC	○	○
次期地区大会・国際大会委員会 委員長	たかはし くにお L高橋 國夫	室 蘭 LC	×	×
次期地区大会・国際大会委員会 事務局長	ながしま よしお L長島 義雄	白 老 LC	○	○
次期地区大会・国際大会委員会 事務局次長	にいおか ひさし L新岡 尚	室 蘭 東 LC	○	○
小計			19	16

次期クラブ三役者出席名簿

R	Z	クラブ名	会長	研修	懇親会	幹事	研修	懇親会	会計	研修	懇親会
1	1	函館	L 福田 正樹	○	○	L 志賀松 晋	○	○	L 堀川 栄二	×	×
		江差	L 中村 英樹	×	×	L 紺谷 ひろ美	×	×	L 片石 眞弓	×	×
		北檜山	L 伊関 寿之	○	○	L 森 奈津美	○	○	L 竹田 隆司	×	×
		奥尻	L 佐藤 和信	×	×	L 松川 武彦	○	○			
		函館北斗	L 水野 幸文	○	○	L 渡辺 俊二	○	○	L 川代 秀之	○	○
		木古内・知内	L 廣瀬 雅一	○	×	L 白井 哲也	○	×	L 佐藤 裕史	○	×
		木古内・知内若獅子会支部	L 北島 理嗣	△	△	L 廣瀬 将之	△	△	L 佐藤 宗	△	△
		松前	L 種市 誠	○	○	L 木田 拓巳	○	○	L 石戸 保	重	重
		函館一楽	L 佐藤 洋	○	○	L 齊藤 昌彦	○	×	L 大浦 信二	○	×
		小樽	L 中村 吉宏	×	×	L 加藤 葉月	○	○	L 赤坂 真一	○	○
2	1	余市	L 彫谷 泰嗣	○	×	L 四ツ屋 勝久	○	×	L 茅根 英昭	○	×
		岩内	L 木村 剛	○	○	L 小林 正広	○	○	L 四辻 優一	○	○
		黒松内	L 阪井 大輔	重	重	L 小谷 孝夫	重	重	L 花田 忠雄	○	○
		黒松内わかぶな支部	L	△	△	L	△	△	L	△	△
		小樽中央	L 岩永 篤	○	×	L 草野 伸彦	○	×	L 宮井 保郎	×	×
		倶知安	L 阿部 和久	○	×	L 石橋 拓哉	重	重	L 大門 芳樹	○	○
		小樽みなと	L 阿部 恭久	×	×	L 山岸 篤史	○	×	L 伊藤 嘉章	×	×
		ニセコ	L 吉村 政哉	×	×	L 下田 伸一	×	×	L 若林 信吾	×	×
		小樽うしお	L 高橋 伸幸	○	○	L 谷川 春樹	○	○	L 高松 精一	○	○
		3	1	室蘭	L 児玉 智明	重	重	L 宮古 英樹	○	○	L 山田 太賀
洞爺	L 鈴木 雅善			○	×	L 阿部 博之	×	×	L 石川 邦子	×	×
伊達	L 木村 耕志			○	○	L 早坂 真	○	○	L 壽浅 雅俊	×	×
登別	L 今野 幹大			×	○	L 田中 秀治	重	重	L 日野 安信	○	○
室蘭東	L 金濱 元一			重	重	L 久保 圭司	○	○	L 及川 隆	○	○
白老	L 島田 明美			○	○	L 谷 昭	○	○	L 蒲原 章	○	○
登別中央	L 川浪 哲也			○	○	L 大島 秀雄	重	重	L 阪本 尚哉	重	重
函館東	L 玉井 大輔			○	×	L 中野 英	×	×	L 中川 祐介	×	×
函館東こどもサポートクラブ	L 前田 貴子			△	△	L 中川 かおり	△	△	L 佐々木 真実	△	△
4	1			函館海峡	L 生田 豊	×	×	L 木村 謙一	×	×	L 森田 かおる
		上磯	L 濱西 恵利子	○	×	L 豊蔵 秀樹	○	×	L 栃木 正則	○	×
		函館元町	L 高柳 謙	○	×	L 五十嵐 靖央	×	×	L 田中 大貴	×	×
		函館臥牛	L 嘉堂 卓也	○	×	L 讃岐 生子	×	×	L 加納 陽子	×	×
		八雲	L 黒島 竹満	○	×	L 伊藤 俊次	○	×	L 千田 浩文	○	×
		森	L 角田 博光	×	×	L 西村 昌一	×	×	L 藤田 健一	×	×
		函館中央	L 阪井 肇	×	×	L 明石 章彦	×	×	L 阪井喜代子	×	×
		函館グリーン	L 末永 玲子	×	×	L 高田 眞樹	×	×	L 星野 政司	×	×
		函館グリーン支部函館アミカル	L	△	△		△	△		△	△
		函館みなと	L 金子 千恵子	×	×	L 三上 隆広	×	×	L 齋藤 愛望	×	×
5	1	苫小牧	L 黒井 克哉	○	×	L 阿部 良一	○	×	L 山田 眞理子	×	×
		静内	L 船越 俊男	○	○	L 出口 直沖	○	○	L 村田 修	○	○
		新冠	L 川又 敏英	○	×	L 高野 洋	○	×	L 芳住 革二	×	×
		苫小牧ハスカップ	L 本多 弘幸	○	×	L 矢場 浩司	○	×	L 小沼 和夫	×	×
		苫小牧ハスカップ友誼会支部	L	△	△	L	△	△	L 高野 智行	△	△
		むかわ	L 渋谷 昌彦	×	×	L 長谷川 孝雄	×	×	L 成田 忠則	×	×
		苫小牧中央	L 服部 正巳	×	×	L 伊勢 恭伸	○	×	L 金久 徹	○	×
		苫小牧中央NOILSクラブ支部	L 田中 亮太	△	△	L 眞坂 英樹	△	△	L 成田 綾	△	△
		安平	L 三本 末紀	○	○	L 三倉 照一	○	○	L 志水 直子	○	○
		厚真	L 高橋 宥悦	○	×	L 橋本 豊	○	×	L 秋永 徹	○	×
苫小牧白鳥	L 佐藤 聖	○	○	L 忠村 健一郎	○	○	L 笹谷 正史	○	○		
		小計	27	14	小計	27	15	小計	19	12	
合計					研修会			懇親会			
					73			41			

事務局員出席者名簿

R	Z	クラブ名	事務局員氏名	研修	懇親会	R	Z	クラブ名	事務局員氏名	研修	懇親会		
1	1	函 館	L高木千枝美	×	×	4	1	函 館 東	L伊藤 由紀	×	×		
		江 差						函 館 東 こども サポートクラブ	L伊藤 由紀				
		北 檜 山	L森 奈津美	重	重			函 館 海 峡					
		奥 尻						上 磯	L池崎美津代	×	×		
		函 館 北 斗	L高木千枝美	×	×			函 館 元 町	L須藤 貴子	×	×		
		木古内・知内	L藤田 満	×	×			函 館 臥 牛	L嘉堂 卓也	重	×		
		木古内・知内 若 獅 子 会	L木元 佑輔					八 雲	L木村 真理	×	×		
		松 前	L種市 誠	重	重			森					
		函 館 一 楽	L高橋 一幸	○	×			函 館 中 央	L須藤 貴子	×	×		
2	1	小 樽	L安部 美希	×	×	5	2	函館グリーン	L須藤 創	×	×		
		余 市	L相馬 小百合	×	×			函 館 ア ミ カ ル ライオンズクラブ					
		岩 内	L中嶋 直子	×	×			函 館 み な と	L奥山 幸一	重	重		
		黒 松 内	L佐藤 利美					苫 小 牧	L仲田 夏美	×	×		
		黒 松 内 わ か ぶ な 支 部	L佐藤 利美					静 内	L谷山 晴子	○	○		
		小 樽 中 央	L小林 由美子	×	×			新 冠	L瀧澤 希	×	×		
		倶 知 安	L大嶋 絵梨香	○	×			苫小牧ハスカップ	L土坂真由美	×	×		
		小 樽 み な と	L鎌田 深雪	×	×			苫小牧ハスカップ 友絆会支部	L吹越 将亮				
		二 セ コ	L片山みどり	×	×			む か わ	L渋谷 克子	×	×		
3	2	小 樽 う し お	L安部 美希	×	×	苫 小 牧 中 央	L仲野真由美	×	×				
		室 蘭	L井出 節子	×	×	苫 小 牧 中 央 NOILSクラブ支部							
		洞 爺	L大久保正人	×	×	安 平	L楽間美沙緒	○	○				
		伊 達	L渡辺 江美	○	○	厚 真	L佐藤 沙紀	×	×				
		登 別	L松下ふさ代	○	○	苫 小 牧 白 鳥	L谷村 奈緒	×	×				
		室 蘭 東	L本多 恭子	○	○	室蘭キャビネット	L杉田 明美	×	○				
		白 老	L宮川 真澄	○	○	室蘭キャビネット	L高梨由美子	×	○				
		登 別 中 央	L松下ふさ代	重	重	小 計		2	4				
		小 計		6	4	合 計		8	8				
						総合計						137	97

(2025.7~2026.6)

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員・委員長・副委員長・委員
クラブ三役・事務局員研修会

【全体会議次第】

日 時 2025 年 6 月 18 日(水)13:00~18:00

場 所 蓬 峯 殿 (1F 明庭の間)

司 会 次期キャビネット運営委員長 L 西條 隆

記録者 次期キャビネット運営委員 L 大坂 要

《受付》 12:30~13:20

《全体会議》13:30~15:30

(1) 開 会

(2) 出席者の紹介 次期キャビネット運営委員長 L 西條 隆

(3) 地区ガバナー挨拶 前地区ガバナー名誉顧問会議長 L 渡部 義男

(4) 地区ガバナーエレクト挨拶並びにスローガン・基本方針発表
地区ガバナーエレクト L 高橋 伸介

(5) ライオンズクラブについての研修会
ライオンズクラブ国際協会2023~2025国際理事 L 濱野 雅司

(6) 配布資料の説明と確認
次期地区キャビネット幹事 L 門脇 宏幸

休 憩

《各分科会》15:40~17:10

(1) 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員 (別紙)

(2) 次期委員長・副委員長・委員 (別紙)

(3) 次期クラブ会長・幹事・会計・事務局員 (別紙)

休 憩

《再全体会議》17:20~

(1) 総 括 ① 地区ガバナーエレクト L 高橋 伸介
② 第1副地区ガバナー L 山本 憲治
③ 第2副地区ガバナー L 作並 真一
(2) その他 地区名誉顧問 L 北島 孝雄

(3) 閉 会

(1) 懇 親 会 18:00~20:00 司会 次期キャビネット運営委員長 L 西條 隆
● 挨拶 地区ガバナーエレクト L 高橋 伸介
● ウイサーブ 地区ガバナー L 齋藤 尚仁
● ロアー L 須藤 敏幸 L 中村 全博 L 奥山 幸一

全体会議（1F明庭の間）

司 会 次期キャビネット運営委員長 L西條 隆

記録者 次期キャビネット運営副委員 L大坂 要

143名

2名

入
口

次期 L 前川 弘 亘	次期 L 三上 一 徳	次期 地区 G L T 副 L 嘉堂 卓 也	次期 地区 W Y P T L 相原 慎 太郎	次期 地区 G E T L 西條 隆	次期 地区 G S T L 石原 諭	次期 地区 G L T L 石戸 保	次期 地区 G L T L 庄司 典 弘	次期 地区 G M T L 後藤 彰	次期 地区 会計 監査 L 阪本 尚 哉	次期 地区 会計 監査 L 広地 紀 彰
----------------	----------------	---------------------------	----------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	-----------------------	-------------------------	-------------------------

元地区 G L T 副 L 及川 隆 人	元地区 G L T 副 L 奥山 幸 一	元地区 G L T 副 L 北島 孝 雄	元地区 G L T 副 L 中村 全 博	元地区 G L T 副 L 須藤 敏 幸	元地区 G L T 副 L 渡部 義 男	元地区 G L T 副 L 濱野 雅 司	元地区 G L T 副 L 山本 憲 治	元地区 G L T 副 L 作並 真 一	元地区 G L T 副 L 門脇 宏 幸	元地区 G L T 副 L 児島 克 己	元地区 G L T 副 L 後藤 彰
-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------

元地区 G L T 副 L 及川 隆 人	元地区 G L T 副 L 奥山 幸 一	元地区 G L T 副 L 北島 孝 雄	元地区 G L T 副 L 中村 全 博	元地区 G L T 副 L 須藤 敏 幸	元地区 G L T 副 L 渡部 義 男	元地区 G L T 副 L 濱野 雅 司	元地区 G L T 副 L 山本 憲 治	元地区 G L T 副 L 作並 真 一	元地区 G L T 副 L 門脇 宏 幸	元地区 G L T 副 L 児島 克 己	元地区 G L T 副 L 後藤 彰
-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------

次期運営委員会 委員長 L西條隆	1 R 会計 会長 幹事 函館LC ○ ○	2 R 小樽LC ○ ○	3 R 室蘭LC ○ ○	4 R 函館東LC ○	5 R 苫小牧LC ○ ○
次期運営委員会 副委員長 L高臣陽太	北檜山LC ○ ○	余市LC ○ ○ ○	洞爺LC ○ ○	上磯LC ○ ○ ○	静内LC ○ ○ ○
次期運営委員会 副委員長 L大坂要	奥尻LC ○ ○	岩内LC ○ ○ ○	伊達LC ○ ○	函館元町LC ○	新冠LC ○ ○
次期運営委員会 副委員長 L大島秀雄	函館北斗LC ○ ○ ○	黒松内LC ○	登別LC ○ ○	函館臥牛LC ○	苫小牧ハスカップLC ○ ○
次期ECHO委員会 委員長 L永井武憲	木古内・知内LC ○ ○ ○	小樽中央LC ○ ○	室蘭東LC ○ ○ ○	八雲LC ○ ○ ○	苫小牧中央LC ○ ○
次期ECHO委員会 委員長 L田中秀治	松前LC ○ ○ ○	倶知安LC ○ ○ ○	白老LC ○ ○ ○	函館みなとLC ○	安平LC ○ ○ ○
次期ECHO委員会 委員長 L酒井大介	函館一楽LC ○ ○ ○	小樽みなとLC ○	登別中央LC ○ ○ ○		厚真LC ○ ○ ○
		小樽うしろLC ○ ○ ○			苫小牧白鳥LC ○ ○ ○
	事務局 ○ ○	事務局 ○ ○	事務局 ○ ○	事務局 ○ ○	事務局 ○ ○

次期1R1Z ZC L仁礼法秀	次期1R1Z Z L山田顕人
次期2R1Z ZC L阪井大輔	次期2R1Z Z L小谷孝夫
次期2R2Z ZC L古谷征 宗	次期2R2Z Z L石橋拓哉
次期3R1Z ZC L遠藤勝也	次期3R1Z Z L脇坂紀一
次期3R1Z ZC L藤本圭	次期3R1Z Z L秋山貴夫
次期4R1Z ZC L吉田尚平	
次期5R1Z ZC L平野井裕	次期5R1Z Z L片岡博
次期5R2Z ZC L真保郷生	次期5R2Z Z L阿部一 二
次期LCIF委員会 委員長 L早坂憲二	
次期LCIF委員会 委員 L松浦慎太郎	
次期LCIF委員会 委員 L館岡功一	
次期LCIF委員会 委員 L林謙治	
次期大会委員会 委員長 L高橋國夫	
次期大会委員会 事務局員 L長島義雄	
次期大会委員会 事務局員 L新岡尚	

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

(2025.7～2026.6)

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員研修会次第

日 時 2025年6月18日(水) 15:40～17:10

場 所 蓬 峯 殿 (1F 銀河の間)

司 会 次期キャビネット運営副委員長 L 高臣 陽太

(1) 開 会

(2) 講師紹介並びに助言者紹介 次期キャビネット運営副委員長 L 高臣 陽太

(3) 研 修

《講 師》

ライオンズクラブ国際協会2023～2025国際理事

L 濱野 雅司

次期地区 GLT コーディネーター

L 石戸 保

次期地区 LCIF コーディネーター

L 嘉堂 卓也

《助 言 者》

前地区ガバナー

L 渡部 義男

(4) 質 疑 応 答

(5) 閉 会

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

(2025.7～2026.6)

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員 研修会 (1F銀河の間)

司会 次期キャビネット運営副委員長 L高臣 陽太

15名

4名

入
口

《助言者》	《講 師》
前地区ガバナー L渡部義男	国際理事 L濱野雅司

《講 師》	《講 師》
次期 地区GLT L石戸保	次期 地区LCIF L嘉堂卓也

次期1R1Z Z委員 L山田顕人	次期1R1Z ZC L仁礼法秀
---------------------	--------------------

次期4R1Z ZC L藤本圭	
-------------------	--

次期2R1Z Z委員 L小谷孝夫	次期2R1Z ZC L阪井大輔
---------------------	--------------------

次期4R2Z ZC L吉田尚平	
--------------------	--

次期2R2Z Z委員 L石橋拓哉	次期2R2Z ZC L古谷征 宗
---------------------	---------------------

次期5R1Z ZC L平野井裕	次期5R1Z Z委員 L片岡博
--------------------	--------------------

次期3R1Z Z委員 L脇坂紀一	次期3R1Z ZC L遠藤勝也
---------------------	--------------------

次期5R2Z ZC L真保郵生	次期5R2Z Z委員 L阿部一 二
--------------------	----------------------

次期3R1Z Z委員 L秋山貴夫	次期3R2Z ZC
---------------------	-----------

オブザーバー	オブザーバー
--------	--------

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

(2025.7～2026.6)

次期委員長・副委員長・委員研修会次第

日 時 2024年6月18日(水) 15:40～17:10

場 所 蓬 峯 殿 (2F 慶雲の間)

司会 次期キャビネット運営副委員 L 山木 博孝

(1) 開 会

(2) 講師紹介並びに助言者紹介 次期キャビネット運営副委員 L 山木 博孝

(3) 研 修

《講 師》

第一副地区ガバナー

L 山本 憲治

第二副地区ガバナー

L 作並 真一

《助 言 者》

元地区ガバナー

L 須藤 敏幸

元地区ガバナー

L 北島 孝雄

(4) 質 疑 応 答

(5) 閉 会

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

(2025.7～2026.6)

次期委員長・副委員長・委員 研修会 (2F慶雲の間)

司会 次期キャビネット運営副委員 L山木 博孝

16名

4名

入
口

《助言者》	《助言者》
元地区ガバナー L北島孝雄	元地区ガバナー L須藤敏幸

《講 師》	《講 師》
第一副地区ガバナー L山本憲治	第二副地区ガバナー L作並真一

次期次世代委員会 委員長 L瀬野秀紀	次期運営委員会 副委員長 L大坂要
-----------------------	----------------------

次期ECHO委員会 委員長 L永井武憲	次期ECHO委員会 副委員長 L
------------------------	---------------------

次期会則委員会 委員 L戸田克利	次期会則委員会 委員長 L田中秀治
---------------------	----------------------

次期LCIF委員会 委員長 L早坂憲二	次期LCIF委員会 委員 L松浦慎太郎
------------------------	------------------------

次期大会委員会 委員長 L高橋國夫	次期日本LC委員会 副委員長 L金濱元一
----------------------	-------------------------

次期LCIF委員会 委員 L館岡功一	次期LCIF委員会 委員 L林謙治
-----------------------	----------------------

次期大会委員会 事務局次長 L新岡尚	次期大会委員会 事務局次長 L長島義雄
-----------------------	------------------------

次期クエスト委員会 委員長 L児玉智明	次期クエスト委員会 副委員長 L酒井大介
------------------------	-------------------------

--	--

--	--

--	--

オブザーバー	オブザーバー
--------	--------

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

(2025.7～2026.6)

次期クラブ三役・事務局員研修会次第

日 時 2024年6月18日(水) 15:40～17:10

場 所 蓬 峯 殿 (1F 明庭の間)

司会 次期キャビネット運営副員長 L 大頭 和彦

記録者 次期キャビネット運営副委員 L 大島 秀雄

(1) 開 会

(2) 講師紹介並びに助言者紹介

(3) 研 修

資料説明

次期キャビネット幹事

L 門脇 宏幸

次期キャビネット会計

L 児島 克己

《講 師》

ライオンズクラブ国際協会

LCIF 東日本サブエリアリーダー

L 及川 隆人

次期地区 GMT コーディネーター

L 庄司 典弘

次期地区 GST コーディネーター

L 石原 諭

次期地区 GET コーディネーター

L 西條 隆

次期地区 WYPT コーディネーター

L 相原 慎太郎

《助 言 者》

元地区ガバナー

L 奥山 幸一

元地区ガバナー

L 中村 全博

(4) 質疑応答

(5) 閉 会

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

(2025.7～2026.6)

次期クラブ三役・事務局員 研修会 (1F明庭の間)

司 会 次期キャビネット運営副員長 L大頭 和彦

記録者 次期キャビネット運営副委員 L大島 秀雄

88名

8名

《助言者》

L 奥山 幸一	元地区ガバナー
L 中村 全博	元地区ガバナー

《講 師》

L 次期 地区 G M T 庄司 典弘	L 次期 地区 G S T 石原 諭	L 次期 地区 G E T 西條 隆	L 次期 地区 W Y P T 相原 慎太郎
------------------------	-----------------------	-----------------------	---------------------------

L 次期 地区 幹事 門脇 宏幸	L 次期 地区 会計 児島 克己
---------------------	---------------------

入口

1 R 会計 会長 幹事	2 R	3 R	4 R	5 R
函館LC ○ ○ ○	小樽LC ○ ○ ○	室蘭LC ○ ○ ○	函館東LC ○ ○ ○	苫小牧LC ○ ○ ○
北檜山LC ○ ○ ○	余市LC ○ ○ ○	洞爺LC ○ ○ ○	函館海峡LC ○ ○ ○	静内LC ○ ○ ○
奥尻LC ○ ○ ○	岩内LC ○ ○ ○	伊達LC ○ ○ ○	上磯LC ○ ○ ○	新冠LC ○ ○ ○
函館北斗LC ○ ○ ○	黒松内LC ○ ○ ○	登別LC ○ ○ ○	函館元町LC ○ ○ ○	苫小牧ハスカップLC ○ ○ ○
木古内・知内LC ○ ○ ○	小樽中央LC ○ ○ ○	室蘭東LC ○ ○ ○	八雲LC ○ ○ ○	むかわC ○ ○ ○
松前LC ○ ○ ○	倶知安LC ○ ○ ○	白老LC ○ ○ ○	森LC ○ ○ ○	苫小牧中央LC ○ ○ ○
函館一楽LC ○ ○ ○	小樽みなとLC ○ ○ ○	登別中央LC ○ ○ ○	函館みなとLC ○ ○ ○	安平LC ○ ○ ○
小樽うしおLC ○ ○ ○	ニセコLC ○ ○ ○	函館中央LC ○ ○ ○	苫小牧白鳥LC ○ ○ ○	厚真LC ○ ○ ○
事務局 ○ ○ ○	事務局 ○ ○ ○	事務局 ○ ○ ○	事務局 ○ ○ ○	事務局 ○ ○ ○
事務局 ○ ○ ○	事務局 ○ ○ ○	事務局 ○ ○ ○	事務局 ○ ○ ○	事務局 ○ ○ ○

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

(2025.7～2026.6)

次期 GMA・GAT 事前会議次第

日 時 2024年6月18日(水) 12:30～13:20

場 所 蓬 峯 殿 (黎明の間)

司会 次期キャビネット幹事 L 門脇 宏幸

(1) 開 会

(2) ガバナーエレクト挨拶
ライオンズクラブ国際協会 331C 地区
地区ガバナーエレクト

L 高橋 伸介

(3) 各コーディネーター研修会議

次期 GMT コーディネーター

L 庄司 典弘

次期 GLT コーディネーター

L 石戸 保

次期 GST コーディネーター

L 石原 諭

次期 GET コーディネーター

L 西條 隆

次期 WYPT コーディネーター

L 相原 慎太郎

(4) 質 疑 応 答

(5) 閉 会

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

次期地区G A T ・ G M A 打合会議

日時 2025年6月18日（水）

時間 12：30～13：20

場所 中嶋神社 蓬峯殿

① 出席者紹介

司会 次期キャビネット幹事 L 門脇 宏幸

② 地区ガバナーエレクト挨拶

地区ガバナーエレクト L 高橋 伸介

次期G A T ・ G M A メンバー

次期GATファシリテーター	L 高橋 伸介（地区ガバナー）
次期GMAチームリーダー	L 山本 憲治（第一副地区ガバナー）
次期GMAチームリーダー	L 作並 真一（第二副地区ガバナー）
次期GMAチームサポート	L 門脇 宏幸（次期キャビネット幹事）
次期GMAチームサポート	L 児島 克己（次期キャビネット会計）
次期GAT・GMA副リーダー	L 庄司 典弘（次期GMTコーディネーター）
次期GAT・GMA副リーダー	L 石戸 保（次期GLT コーディネーター）
次期GAT・GMA副リーダー	L 石原 諭（次期GSTコーディネーター）
次期GAT・GMA副リーダー	L 西條 隆（次期GETコーディネーター）
次期GAT・GMA副リーダー	L 相原 慎太郎（次期WYPTコーディネーター）
次期GAT副リーダー	L 嘉堂 卓也（次期LCIFコーディネーター）
次期GAT副リーダー	L 三上 一徳（次期GLT副コーディネーター）
次期GAT副リーダー	L 前川 弘亘（次期GET副コーディネーター）
次期GMAチームメンバー	L 仁礼 法秀（次期ゾーンチェアパーソン）
次期GMAチームメンバー	L 阪井 大輔（次期ゾーンチェアパーソン）
次期GMAチームメンバー	L 古谷 征宗（次期ゾーンチェアパーソン）
次期GMAチームメンバー	L 遠藤 勝也（次期ゾーンチェアパーソン）
次期GMAチームメンバー代理	L 秋山 貴夫（次期ゾーン委員）
次期GMAチームメンバー	L 藤本 圭（次期ゾーンチェアパーソン）
次期GMAチームメンバー	L 吉田 尚平（次期ゾーンチェアパーソン）
次期GMAチームメンバー	L 平野井 裕（次期ゾーンチェアパーソン）
次期GMAチームメンバー	L 真保 郵生（次期ゾーンチェアパーソン）

次期地区G A T ・ G M A 打合せ会議（黎明の間）

司 会 次期キャビネット幹事 L門脇 宏幸

ステージ

22名

入 口

次期 地区GMT L庄 司典弘	次期 地区GLT L石戸保	
次期 地区GST L石原諭	次期 地区WYPT L相原慎太郎	
次期 地区GET L西條隆	次期 地区LCIF L嘉堂卓也	
次期 地区GLT副 L三上一徳	次期 地区GET副 L前川弘亘	

地区ガバナ-エクト L高橋伸介		
第一副地区ガバナ- L山本憲治		
第二副地区ガバナ- L作並真一		
次期 地区幹事 L門脇宏幸	次期 地区会計 L原島克己	

次期1R1Z ZC L仁礼法秀	次期2R1Z ZC L阪井大輔	
次期2R2Z ZC L古谷征 宗	次期3R1Z ZC L遠藤勝也	
次期4R1Z ZC L藤本圭	次期4R2Z ZC L吉田尚平	
次期5R1Z ZC L平野井裕	次期5R2Z ZC L真保郵生	

	次期3R1Z Z委員 L秋山貴夫

入 口

懇親会（1F黎明の間）

司 会 次期キャビネット運営委員長 西條 隆 87名

ステージ

次期地区会計監査 L広地紀彰	次期地区会計監査 L阪本尚哉
次期地区GMT L庄司典弘	次期地区GLT L石戸保
次期地区GST L石原諭	次期地区WYPT L相原慎太郎
次期地区GET L西條隆	次期地区GLT副 L三上一徳
次期地区GET副 L前川弘亘	

地区ガバナースキルト L高橋伸介	国際国際理事 L濱野雅司
第一副地区ガバナー L山本憲治	元地区ガバナー L須藤敏幸
第二副地区ガバナー L作並真一	元地区ガバナー L中村全博
元地区ガバナー L奥山幸一	LCIF東日本 L及川隆人
元地区ガバナー L本所光男	現地区幹事 L後藤彰

次期地区幹事 L門脇宏幸	次期地区会計 L児島克己
次期1R1Z ZC L仁礼法秀	次期2R1Z ZC L阪井大輔
次期2R2Z ZC L古谷征 宗	次期3R1Z ZC L遠藤勝也
次期5R1Z ZC L平野井裕	次期5R2Z ZC L眞保郵便生

函館LC	函館LC
北檜山LC	北檜山LC
奥尻LC	奥尻LC
函館北斗LC	函館北斗LC
函館北斗LC	函館一乗LC

次期日本LC委員会 副委員長 L金澤元一	次期クエスト委員会 副委員長 L酒井大介
次期運営委員会 副委員長 L山本博孝	次期運営委員会 副委員長 L大坂要
次期運営委員会 副委員長 L大頭和彦	次期運営委員会 副委員長 L大島秀雄
次期会則委員会 委員 L戸田克利	次期LCIF委員会 委員 L松浦慎太郎

次期次世代委員会 委員長 L瀬野秀紀	次期ECHO委員会 委員長 L永井武憲
次期会則委員会 委員長 L田中秀治	次期クエスト委員会 委員長 L児玉智明
次期LCIF委員会 委員長 L早坂憲二	次期大会委員会 事務局長 L長島義雄
次期ECHO委員会 副委員長L小林秀光	次期大会委員会 事務局次長 L新岡尚

次期2R1Z Z委員 L小谷孝夫	次期2R2Z Z委員 L石橋拓哉
次期3R1Z Z委員 L脇坂紀一	次期3R1Z Z委員 L秋山貴夫
次期5R1Z Z委員 L片岡博	次期5R2Z Z委員 L阿部一 二
安平LC	安平LC
安平LC	

白老LC	白老LC
白老LC	静内LC
静内LC	静内LC
苫小牧白鳥LC	苫小牧白鳥LC
苫小牧白鳥LC	函館みなとLC

松前LC	松前LC
岩内LC	小樽LC
岩内LC	小樽LC
岩内LC	倶知安LC
黒松内LC	

小樽うしろLC	小樽うしろLC
小樽うしろLC	室蘭LC
伊達LC	室蘭東LC
伊達LC	室蘭東LC
登別中央LC	登別LC

室蘭LC 事務局員	伊達LC 事務局員
登別・登別中央LC 事務局員	室蘭東LC 事務局員
白老LC 事務局員	静内LC 事務局員
安平LC 事務局員	次期室蘭キャビネット 事務局員
	次期室蘭キャビネット 事務局員

2025年～2026年

地区ガバナースローガン

『誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心』

キーワードは・・・Take Action「行動起こす」

ライオンズクラブの基本理念「我々は奉仕をする・・・We serve」を掲げ私共は長きに渡り地域に根差した奉仕活動を行って参りました。331-C 地区では、函館ライオンズクラブがこの地で最初の発祥クラブとして約70年の月日が続いております。このことは先人へ敬意を献ぐと共に素晴らしくこれからの方々へと継承して頂きたい事だと私は思います。この奉仕の心(火)を消すこと無く進み続けて行動して参りましょう。

2025年～2026年シンボルマーク

今期 331-C 地区のシンボルマークは、誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心とさせて頂きました。奉仕の心と言う事でハートを型取り、室蘭キャビネットの頭文字のMをハートの形とさせて頂きました。今世界では、ロシアとウクライナ・イスラエルとパレスチナでは、武器による戦争が続いており、本当に大変で悲慘な思いをしている人々（子供達）が沢山存在しております。又、日本でも、毎年のように繰り返される自然災害。昨年は、石川県の能登地方では、元日の地震による震災そして、9月の豪雨災害と本当に大変な災害が繰り返されており、今年はロサンゼルス・岩手県・愛媛県・宮崎県の大規模山林火災等本当に大変な生活をしております。地区全体での奉仕活動を未来に向けて優しい心で進み続けましょう。とのイメージで作成致しました。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区 地区ガバナー紹介

※写真欄



L高橋 伸介(たかはし のぶゆき)

所 属 331-C地区 3R2Z
室蘭東ライオンズクラブ
生年月日 1962年 9月 8日
勤 務 先 高橋清掃株式会社 代表取締役
〒050-0076
室蘭市知利別町 2丁目 12番 12号
配 偶 者 加代

■ライオン歴

2005年	室蘭東ライオンズクラブ 入会
2008年	室蘭東ライオンズクラブ 幹事
2009年	室蘭東ライオンズクラブ 会長
2010年	331-C地区 3R2Z ゾーン委員
2011年	室蘭東ライオンズクラブ 幹事
2015年	331-C地区 3R2Z ゾーン・チェアパーソン
2016年	キャビネット運営委員会 委員長
2019年	331-C地区 3R2Z ゾーン委員
2020年	室蘭東ライオンズクラブ 幹事
2021年	室蘭東ライオンズクラブ 60周年実行委員長
2023年	331-C地区 GET コーディネーター
2024年	331-C地区 第一副地区ガバナー

■受賞アワード

2008年	MJF 協力賞
2012年	キー賞
2015年	リーダーシップ優秀賞 第3R 第2Z ゾーンチェアパーソン
2016年	100周年記念会員増強賞
2019年	MJF キャンペーン100優秀賞
2020年	ガバナー功労賞 マイルストーン・シェブロン(15周年)
2021年	第3R100%幹事賞
2023年	MJF 献金特別賞
2024年	MJF 献金特別賞

MJF(6回)

2025年～2026年 地区ガバナー基本方針

1. 会員増強 指導力育成

- ・ GAT(ガバナーアクションチーム)を設置し、国際協会が進めているミッション 1.5 ミリオンの行動計画を行い、新設クラブ（支部・スペシャリティクラブ）の創設を図る。（元ライオンズメンバー方への勧誘等）
- ・ 地区全体での WYPT 女性・若手会員の地区交流促進会議を開催し、将来的に女性・若手会員の増強拡大を促す。
- ・ 新規入会者から、新たな入会者が入会して頂けるような組織づくり。
- ・ 新規入会 3 年目未満の方々へのメンバースクールの実施し、リーダーとしての自覚を育む。

2. LCIF

- ・ 今期の LCIF 地区目標金額は 150,000 ドルとさせて頂きました。
毎年本当に多くの自然災害が各地で多く繰り返されております。我々ライオンズクラブは、このような本当に困った皆様に支援することが私共の奉仕活動です。個人献金のメルビンジョーンズフェロシップ MJF1,000 ドル献金の推進。
クラブからの 1 人当たりの寄付額は、基本は 20 ドルですが、50 ドル 100 ドルの献金協力を促す。
各リジョンに於いて、会員交流の事業を計画し LCIF への寄付金の創出を促す。

3. 奉仕活動

- ・ 今期の SDG s の持続可能な目標は、貧困を無くそうと海の豊かさを守ろうと致しました。
使用してないものは、困った方へ又は使用したい方へ寄付をすると、5 月と 10 月は世界ライオンズデーに合わせた形で、各地区で清掃奉仕活動を今期も計画致します。海の豊かさと陸の豊かさ守るために地区全体で海岸街中等の清掃奉仕活動(海の無い地域では街並みの清掃等)を地元地域の皆様と協働で行いたいと思います。
中古眼鏡・古切手回収・献血 ACT・カレンダー抛出・ヘアードネーション・アルミ缶リサイクル・タオルボランティア等は引き続き継続事業と致しますので各クラブでお願い致します。ヘアードネーションはキャビネットへ送って下さい。
各クラブで行っているアクティビティについても見直しが必要とするものがあるれば新規の奉仕活動をお願い致します。新規アクティビティについては、アワードもキャビネットして考えて行きます。
今期も各クラブに於きまして様々な奉仕活動宜しくお願い致します。

ガバナー基本方針

2025. 7 ～2026.6（国際会長 AP・シン）

国際会長のスローガン

Lead to Serve Serve to Lead

① 今期の奉仕活動

- ・ 5 月と 10 月のライオンズデーに合わせて地域の清掃活動
海岸・海岸の無い地域については街並み清掃
- ・ タオルボランティア、中古眼鏡、古切手、カレンダー、ペットボトルキャップ等
各クラブに於いて奉仕活動を行って下さい。
- ・ 献血奉仕活動
例年通り献血活動を積極的にお願い致します。
- ・ ヘアドネーション
例年通りキャビネットへ送って下さい。
- ・ 世界平和ポスター
今年度も世界平和ポスターの募集します。（11 歳～13 歳までの子供 11 月 15 日迄）

② 今期の会員増強

- ・ ミッション 1.5 ミリオンの継続
地区内の純増 各クラブで 1 名の新会員を迎える 30 名の純増目標。
- ・ C 地区で 1 つの新クラブの創設
（支部クラブ スペシャルティクラブ キャンパスクラブの創設等）

③ 今期の LCIF 目標

- ・ 今期も C 地区で 150,000 ドルの拠出
- ・ 個人献金は、1 人基本は 20 ドル 50 ドルですが出来れば 100 ドルの協力要請。
前期の個人 100 ドル拠出は地区で 18%程度なので更なる向上を目指す。
地区内 0 ドルクラブの防止。
- ・ M J F 個人 1,000 ドル献金も前年度以上の個人献金のお願いする。

第 72 回地区年次大会ガバナーズアワード(案)

(2025年-2026年)

1. ライオニズム大賞

2025年 7 月から 2026年 1 月まで、地域でライオニズム精神に沿う活動を行う個人又は団体を、3リジョン内のクラブが推薦し大賞候補を厳選してライオニズム大賞を決定する。

2. アクテビティアワード

2025年 7 月から 2026年 1 月まで、地域に貢献度の高いアクテビティを特別に行っている各クラブに対して、自薦・他薦を問わず優秀申請、理由を考慮して選考する。今期新しくアクテビティを始めたクラブにもアクテビティアワードの贈呈を致します。

3. 会員増強アワード

- ・会員増強優秀賞(金賞・銀賞・銅賞)(クラブ)
- ・会員増強優秀賞(金賞・銀賞・銅賞)(個人)
- ・エクステンション特別賞(すべての実施クラブ)
- ・支部クラブ結成特別賞(すべての実施クラブ)

4. クラブ会報優秀賞

2025 年 7 月から 2026年 1 月まで、キャビネット宛に提出されたクラブ会報から優秀クラブを選考する。

5. LCIF アワード

LCIF 優秀賞(LCIF クラブ全員 100 ドル拠出クラブ)
MJF 優秀賞 (拠出者全員)

- 《選考委員会》 ■委員長＝地区ガバナー ■副委員長＝第一、第二副地区ガバナー
■地区幹事 ■地区会計
- 《提出期限》 2026年 1 月 31 日まで
- 《申請方法》 1.2 は自薦・他薦するクラブ会長名でキャビネット事務局宛提出

331-C地区関連年間行事予定表

(1) 研修会

次期ZC・Z委員・委員長研修会 次期クラブ三役、事務局研修会	2025	6月18日(水)	蓬峯殿	室蘭市
-----------------------------------	------	----------	-----	-----

(2) 国際大会

第107回国際大会	2025	7月13日(日)～ 7月17日(木)	オーランド	アメリカ
第108回国際大会	2026	7月 3日(金)～ 7月 7日(火)	香港	中国

(3) キャビネット会議

第1回キャビネット会議	2025	8月 9日(土)	蓬峯殿	室蘭市
第2回キャビネット会議	2025	11月 8日(土)	蓬峯殿	室蘭市
第3回キャビネット会議	2026	1月 24日(土)	蓬峯殿	室蘭市
第4回キャビネット会議	2026	3月 14日(土)	蓬峯殿	室蘭市

(4) ガバナー協議会

第1回ガバナー協議会	2025	未定	未定	未定
第2回ガバナー協議会	2025	未定	未定	未定
第3回ガバナー協議会	2026	未定	未定	未定

(5) オセアルフォーラム

東洋・東南アジアフォーラム	2025	10月23日(木)～ 10月26日(日)	札幌市	日本
---------------	------	-------------------------	-----	----

(6) 331-C地区年次大会

LCIFゴルフ・ボウリング大会前夜祭 代議員会・記念式典・懇親会	2026	4月24日(金)～ 4月25日(土)	室蘭市民会館 蓬峯殿	室蘭市
-------------------------------------	------	-----------------------	---------------	-----

(7) 331-C地区引継会

現コーディネーター・次期コーディネーター 現ゾーンチェアパーソン・次期ゾーンチェアパーソン 現委員長 ・ 次期委員長	2026	4月26日(日)	室蘭市民会館	室蘭市
--	------	----------	--------	-----

(8) 331MD地区年次大会

代議員会・大会式典 懇親会	2026	未定	未定	未定
------------------	------	----	----	----

(9) ガバナー公式訪問

公式訪問	2025	別紙	別紙	別紙
------	------	----	----	----

★次期ガバナー公式訪問★

◎次期ガバナー公式訪問日程予定表

R	Z	訪問日	曜 日	役員打ち合わせ	公式訪問	当番クラブ	開催場所	参加クラブ
2	1 ・ 2	8月22日	金	14:30	16:00	岩内	いわない 高原ホテル	岩内、黒松内、倶知安 黒松内わかぶな ニセコ
				}	}			
				15:30	18:00			
2	1 ・ 2	8月23日	土	16:30	18:00	小樽 うしお	ニュー三幸	小樽、小樽中央 小樽みなと、余市 小樽うしお
				}	}			
				17:30	20:00			
5	1 ・ 2	8月29日	金	15:30	17:00	静内	静内 エクリプス ホテル	静内、新冠、むかわ 安平、厚真
				}	}			
				16:30	19:00			
1	1	8月30日	土			木古内	石川屋	木古内・知内 木古内・知内若獅子会 松前
				}	}			
5	1 ・ 2	9月4日	木	16:30	18:00	苫小牧	グラント ニュー王子	苫小牧、苫小牧ハスカップ 苫小牧ハスカップ友絆会支部 苫小牧中央、苫小牧白鳥 苫小牧中央NOILS支部
				}	}			
				17:30	20:00			
4	2	9月6日	土	16:00	18:00	森	プラザ武蔵	八雲、森
				}	}			
				17:30	20:00			
1	1	9月6日	土			北檜山		江差、北檜山、奥尻
				}	}			
1 ・ 4	1 ・ 2	9月13日	土	16:30	18:00	函館 ・ 函館東	函館 国際ホテル	函館、函館北斗 函館一楽、函館東 函館東こどもサポート 函館海峡、上磯、函館元町 函館臥牛、函館中央 函館グリーン、函館みなと 函館グリーンアミカル
				}	}			
				17:30	20:00			
3	1 ・ 2	9月19日	金	16:30	18:00	室蘭	室蘭 プリンスホテル	室蘭、洞爺、伊達 登別、室蘭東、白老 登別中央
				}	}			
				17:30	20:00			

3 3 1 - C地区クラブ周年行事予定表

(2 0 2 5年7月 ～ 2 0 2 6年6月)

クラブ名	創立	開催月日	曜日	開催場所
函館中央	55周年	2025年9月14日	(日)	プレミアムホテル CABINPRESIDENT
倶知安	65周年	2025年9月27日	(土)	ホテル第1会館
余市	65周年	2025年10月25日	(土)	服部斎場 法要館 北しりべ
洞爺	65周年	2025年11月22日	(土)	洞爺湖万世閣ホテル レイクサイドテラス
八雲	65周年	2025年11月22日	(土)	八雲 遊楽亭
室蘭東	65周年	2025年11月29日	(土)	蓬峯殿
苫小牧ハスカップ	35周年	2026年4月11日	(土)	グランドホテル ニュー王子
苫小牧中央	55周年	2026年5月30日	(土)	グランドホテル ニュー王子
小樽みなと	65周年	2026年5月予定		未定
静内	65周年	2026年5月頃予定		未定
苫小牧白鳥	50周年	2026年6月6日	(土)	グランドホテル ニュー王子

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

今年度クラブ拠出金一覧(案)

(2025年7月1日~2026年6月30日)

国際協会会費	半期6ヶ月	\$25.00
”	(家族会員)	半額
L C I F	(1人\$100の協力をお願いします)	
複合地区費	@180円×6ヶ月	1,080円
複合地区大会費	@20円×6ヶ月	120円
日本ライオンズ賛助会費	@120円×6ヶ月	720円
(複合半期分)	前期6ヶ月 合計	1,920円
	後期6ヶ月 合計	1,920円
	(家族会員は除く)	
ライオン誌購読料(個人宛発送)	@67円×4回	268円
(クラブ発送)	@583円×4回	2,332円
地区費	@700円×6ヶ月	4,200円
地区特別運営費	@400円×6ヶ月	2,400円
地区大会費	@100円×6ヶ月	600円
地区特別大会費	@100円×6ヶ月	600円
エコー誌発行負担金	半期分 6ヶ月	1,000円
青少年育成費	半期分 6ヶ月	500円
(地区半期分)	前期6ヶ月 合計	9,300円
	後期6ヶ月 合計	9,300円
第62回OSEALフォーラム(2025年10月 日本・札幌)		1,000円
支援協力金		

室蘭キャビネット事務局取引銀行の通知について

表記の件につき、下記のとおりご通知申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会３３１－Ｃ地区取引銀行
(２０２５年７月１日～２０２６年６月３０日)

口座開設日：２０２５年７月１日

口座閉鎖日：２０２６年６月３０日

銀行名	北海道銀行 室蘭支店
口座名義	ライオンズクラブ国際協会３３１－Ｃ地区 室蘭キャビネット事務局 キャビネット会計 児島 克己
店番号	４０１
口座番号	普通預金 ０８１６３３２

室蘭キャビネット事務局案内

住 所 〒０５０－００８３
室蘭市東町５丁目１５番１８号 ２階
Ｔ Ｅ Ｌ ０１４３－８４－１４１１
Ｆ Ａ Ｘ ０１４３－８４－１４２２
メ ー ル lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

事務局員 杉田 明美 本田 恭子
業務時間 １０：００～１６：００
休 日 土曜日・日曜日・祝祭日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

2025-2026年度

地区キャビネット旅費支給規定（案）

1. キャビネット構成員、事務職員の旅費の支給は、この規定による。
2. 旅費の支給を受ける者は、ライオンズクラブの用務のため、地区ガバナー要請により出張した者、また地区ガバナーより会議あるいは公式行事の出席要請を受け、その会議あるいは行事に出席した者とする。
3. 出張前に旅費計画書を地区ガバナーに提出し、順路によってキャビネット事務局において諸手配をなし、帰局後別表の旅費支給計算書により精算支給する。但し、前受金として仮払いをすることがある。
4. 地区ガバナーの旅費、その他の経費は国際協会の規定による。
5. キャビネット会議、その他の行事及び式典に出席する者は原則として次による。特に必要と認める場合は若干名の増員をすることがある。

(1) キャビネット会議、各種委員会（研修会）

キャビネット構成員、地区役員、その他地区ガバナーが出席を要請した者

(2) クラブ訪問

地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人

(3) チャーターナイト

地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、会員・エクステンション委員長、またはその代理人

(4) 結成式及び記念式典

↓

地区MC・IT委員長またはその代理人

(5) 複合地区年次大会

地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人

(6) ガバナー協議会

地区ガバナー、キャビネット幹事

(7) 地区内に於ける公式行事

地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人

6. 特別ば事情で本規定によりがたい場合は、地区ガバナーの承認を得て、別紙支給額を定めることができる。
7. 他の機関より旅費その他の支給を受ける場合は、地区の旅費その他の支給をしないものとする。
8. この規定は、キャビネットの運営発足の日より適用する。

但し、キャビネット運営準備期間中は地区ガバナー・エレクトの指示による。

キャビネット旅費支給規定（案）

交 通 費	地区役員所属クラブ所在の市町村役場から、目的地所在の市町村役場までの自家用車使用に係る燃料費及び高速等料金の往復合計費用とする。1 L 1 6 5円を適用する。 計算上発生した千円未満の端数については、四捨五入とする。				
宿 泊 費	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">道 内</td><td>8, 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>道 外</td><td>1 0, 0 0 0 円</td></tr> </table>	道 内	8, 0 0 0 円	道 外	1 0, 0 0 0 円
道 内	8, 0 0 0 円				
道 外	1 0, 0 0 0 円				

（注）地区キャビネット旅行支給規定4.に規定されている地区ガバナーの旅費は、国際本部から支給される金額が僅少なので、当該地区キャビネット旅行支給規定を適用して他の者と同様にキャビネットより支給する。

ライオンズクラブ国際協会３３１－Ｃ地区

２０２５－２０２６年度

慶 弔 規 定 (案)

慶 弔 区 分	金額及び内容
地区役員が結婚したときのご祝儀	１０，０００円
地区役員の死亡弔慰金 (元ガバナー含む)	１０，０００円 (香典) 供花、弔辞、弔電
地区役員家族の死亡弔慰金 (配偶者及び同居する一親等の家族)	５，０００円 (香典) 供花、弔辞、弔電
地区役員傷病見舞金 (但し、２週間以上の入院加療の場合)	１０，０００円
地区役員火災・風害の見舞金	１０，０００円
地区内クラブ会長、幹事、会計の死亡弔慰金	１０，０００円 (香典) 供花、弔辞、弔電
地区内会員の死亡弔慰金	１０，０００円 (香典) 弔辞、弔電
地区内会員の献眼者に対する弔慰金	１０，０００円 (香典) 供花、弔辞、弔電、感謝状
地区キャビネット職員の慶弔金	１０，０００円

(注)

- ①上記以外の事項または、特別な事情が生じた場合は、地区ガバナーの裁量により決定する。
- ②供花・弔電はガバナー、キャビネット役員の裁量にて決定する。
- ③ガバナーが参列できない場合は、各リジョンの役職者がプロトコルの順位に従い、代行するものとする。
- ④一般の献眼者に対しては、上記地区寧会員献眼者の金額及び内容に準じる。
(但し、クラブがスポンサーになる時)
- ⑤キャビネット事務局員は、上記キャビネット構成員の項を準用する。
- ⑥この規定は、第１回キャビネット会議の承認後、２０２５年７月１日に遡って施行する。

クラブ提出書類送付先一覧表

■引き続きお願いしたいこと

1. LCIF寄付報告はキャビネットのみ（国際協会への報告はキャビネットが行う）
2. キャビネットへの入会・退会・訃報報告はキャビネットホームページから報告
3. アクティビティ報告は、キャビネットホームページの各クラブのブログに随時掲載する
(ECHO誌にはブログに上がっているアクティビティの中から記事が掲載されます)
4. 新入会員キットは申込用紙にて申し込み

	報 告 先	提 出 方 法
入 会	キャビネット	キャビネットホームページにて入力または入会報告書
	lionportal	入 力
退 会	キャビネット	キャビネットホームページにて入力または退会報告書
	lionportal	入 力
入会・退会なし	lionportal	「会員動静なし」にチェック / 月末
LCIF献金報告	キャビネット	LCIF献金報告書
訃 報	キャビネット	訃報書式、又はキャビネットHPにて入力
	ゾーンチェアパーソン	訃報書式
アクティビティ 報 告	キャビネット	キャビネットHP内 ブログにて入力
	lionportal	入 力
	サバンナ	入 力

※ 各種報告は、キャビネットホームページの地区クラブリストより、各クラブのブログログインしてフォームから報告。またはキャビネットホームページより各種報告書・新入会員キット申込書がダウンロードできますのでメールにて報告ください。

(訃報連絡はFAX可)

※ ホームページのログイン方法や各種報告、アクティビティ報告については以下の「ブログ使い方マニュアル」よりご確認ください。

<http://lionsclubs-331c.org/download.html>

労力アクティビティの計算集計基準(331-C 地区用)

現在、各クラブが実地しているアクティビティは基本的に次期キャビネットにおいても継続して取り扱うことにいたしました。

尚、労力アクティビティの計算・集計を行う際に、紛らわしい事項として下記にその計算の基準を示しましたので、各クラブが統一した公平な結果が得られるようにご協力お願いいたします。

- (1) 使用済切手・使用済テレカ・ベルマーク・未使用ハガキ・書き損じのハガキの時間計算と集計 1 枚当たり 5 秒として計算し、その時間が 30 分以下は「0.5 時間」30 分以上 1 時間以下は「1.0 時間」として集計する。

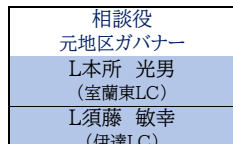
◆使用済切手 追加事項 【使用済切手 重さでの集計の場合の換算方法】

$$5 \text{ 枚} = 1\text{g} = 25\text{秒}$$

※時間を記載する場合、ACT記載は秒ではなく単位でお願いいたします。

(30 分以下は「0.5 時間」、30分以上1時間以下は「1. 0時間」として集計する)

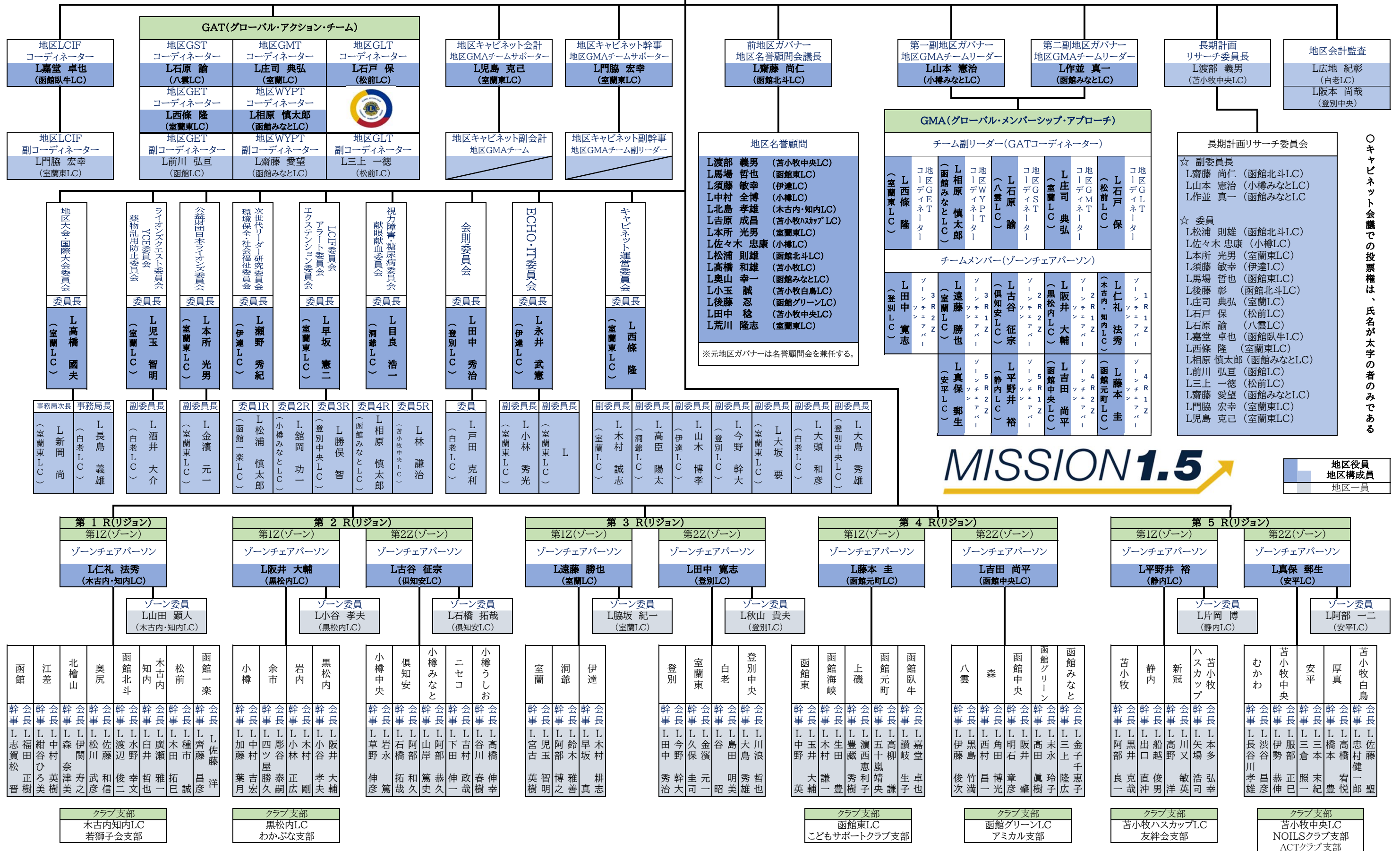
- (2) 未使用ハガキ・書き損じのハガキは、1枚@45 円のアクティビティ(1)の労力計算とする。
- (3) YCE アクティビティの時間計算と集計
 - A) ライオンが受け入れをホストした場合
「受け入れ日数×24時間」で集計する。
 - B) ホストライオン以外のライオンが YCE 生を送迎した場合
ライオンが出発してから、帰宅までの「対応時間」で集計する。
 - C) YCE 生の送迎会・お別れ会をクラブ又は委員会が主催した場合
「出席ライオン人数×対応時間」で集計する。(但し、クラブ例会の場合は除く)
 - D) ホストライオン以外のライオンが YCE 生に対応した場合
「対応時間」を集計する。(例: 市内観光、スポーツ等の鑑賞会の招待など)
- (4) 中古眼鏡回収
基本は正常眼鏡一式 労力時間＝1眼鏡につき5分
- (5) ヘアドネーション 1件につき労力時間1時間
- (6) 子ども未来古本募金 本1冊につき労力時間2分
- (7) タオルボランティア 1本につき150円、5分で計算し報告
- (8) カレンダーボランティア 1本につき150円、5分で計算し報告



地区ガバナー
GATファシリテーター
地区GMAチームリーダー
L高橋 伸介
(室蘭東LC)

「誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心」
 ≪キーワード≫ Take Action「行動起こす」

Lead to Serve Serve to Lead



2025年～2026年 室蘭 キャビネット事務局員 スケジュール

2025年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年1月	2月	3月	4月	5月	6月
1 水 年末年始休日	1 土	1 土	1 火	1 木	1 日 名古屋研修 第1副地区・GMT・GET	1 火	1 金	1 月	1 水	1 土	1 月	1 木 年末年始休日	1 日	1 日	1 水	1 金	1 月
2 木 年末年始休日	2 日	2 日	2 水	2 金	2 火 名古屋研修 第1副地区・GMT・GET	2 水	2 土	2 火	2 木	2 日	2 火	2 金 年末年始休日	2 月	2 月	2 木	2 土	2 火
3 金 年末年始休日	3 月	3 月 事務局開局 スタート	3 木	3 土 憲法記念日	3 火 名古屋研修 第1副地区・GMT・GET	3 木	3 日	3 水	3 金	3 月 文化の日	3 水	3 土 年末年始休日	3 火	3 火	3 金	3 日 憲法記念日	3 水
4 土 年末年始休日	4 火	4 火	4 金	4 日 みどりの日	4 水	4 金	4 月	4 木 公式訪問 (苫小牧地区)	4 土	4 火	4 木	4 日 年末年始休日	4 水	4 水	4 土	4 月 みどりの日	4 木
5 日 年末年始休日	5 水	5 水	5 土	5 月 子供の日	5 木	5 土	5 火	5 金	5 日	5 水	5 金	5 月	5 木	5 木	5 日	5 火 子供の日	5 金
6 月	6 木	6 木	6 日	6 火 代休	6 金	6 日	6 水	6 土 公式訪問 (八雲・森)北松山	6 月	6 木	6 土	6 火	6 金	6 金	6 土	6 火 代休	6 土 苫小牧白鳥50周年
7 火 金	7 金	7 金 室蘭東チャリティ ダンスパーティー	7 月	7 水	7 土 複合年次大会	7 月	7 木	7 日	7 火	7 金	7 日	7 水	7 土	7 土	7 火	7 木	7 日
8 水	8 土	8 土	8 火	8 木	8 日 木古内・知内 創立60周年	8 火	8 金	8 月	8 水	8 土 第2回 蓬莱殿 キャビネット会議 事務局員出勤	8 月	8 木	8 日	8 日	8 水	8 金	8 月
9 木	9 日	9 日	9 水	9 金	9 月	9 水	9 土 第1回 蓬莱殿 キャビネット会議 事務局員出勤	9 火	9 木	9 日	9 火	9 金	9 月	9 月	9 木	9 土	9 火
10 金	10 月 シカゴ研修	10 月	10 木	10 土	10 火	10 木	10 日	10 水	10 金	10 月	10 水	10 土 年末年始休日	10 火	10 火	10 金	10 日	10 水
11 土	11 火 建国記念日 シカゴ研修	11 火	11 金	11 日	11 水	11 金	11 月 山の日	11 木	11 土	11 火	11 木	11 日 年末年始休日	11 水 建国記念日	11 水	11 土 苫小牧ハスカップ35 周年・グランドホテル ニュー王子	11 月	11 木
12 日	12 水 シカゴ研修	12 水	12 土	12 月	12 火	12 土	12 火	12 金 公式訪問 (江差・北松山・奥尻)	12 日	12 水	12 金	12 月 成人の日	12 木	12 木	12 日	12 火	12 金
13 月 成人の日	13 木 シカゴ研修	13 木	13 日	13 火	13 金	13 日 国際大会	13 水 夏季休日	13 土 公式訪問 (函館)	13 月 スポーツの日	13 木	13 土	13 火	13 金	13 金	13 月	13 水	13 土
14 火	14 金 シカゴ研修	14 金	14 月	14 水	14 土 苫小牧LC 創立65周年	14 月 国際大会	14 木 夏季休日	14 日 函館中央55周年 プレミアムホテル	14 火	14 金	14 日	14 水	14 土	14 土 第4回 蓬莱殿 キャビネット会議 事務局員出勤	14 火	14 木	14 日
15 水	15 土 シカゴ研修	15 土	15 火 東京研修 事後フォロー アップ研修	15 木	15 日	15 火 国際大会	15 金 夏季休日	15 月 敬老の日	15 水	15 土	15 月	15 木	15 日 GAT 引継ぎ研修会 事務局員出勤	15 水	15 金	15 月	15 火
16 木	16 日	16 日	16 水	16 金	16 月	16 火 国際大会	16 土 夏季休日	16 火	16 木	16 日	16 火	16 金	16 月	16 月	16 木	16 土	16 火
17 金	17 月	17 月 先勝	17 木	17 土	17 火	17 火 国際大会	17 日 夏季休日	17 水	17 金	17 月	17 水	17 土	17 火	17 火	17 金	17 日	17 水
18 土	18 火	18 火	18 金	18 日	18 水 次期三役 研修会 事務局員出勤	18 金	18 月	18 木	18 土	18 火	18 木	18 日	18 水	18 水	18 土	18 月	18 木
19 日	19 水	19 水	19 土	19 月	19 木	19 土 国際大会	19 火	19 金 公式訪問 (室蘭 登別)	19 日	19 水	19 金	19 月	19 木	19 木	19 火	19 土	19 金
20 月 事務局準備 ストープ関係	20 木	20 木 春分の日	20 日	20 火	20 金	20 日 国際大会	20 水	20 土	20 月	20 木	20 土	20 火	20 金	20 金 春分の日	20 月	20 水	20 土
21 火	21 金	21 金 事務局開所式 安全祈願式(大安) 15時頃予定 事務局員出勤	21 月	21 水	21 土 函館みなとLC 創立10周年	21 月 海の日	21 木	21 日	21 火	21 金	21 日	21 水	21 土	21 火	21 木	21 火	21 日
22 水	22 土	22 土	22 火	22 木	22 日	22 火	22 金 公式訪問 (余市・倶知安)	22 月	22 水	22 土 八雲65周年 洞爺65周年	22 木	22 日	22 日	22 火	22 金	22 水	22 金
23 木	23 日 天皇誕生日	23 日	23 水	23 金	23 月	23 水	23 土 公式訪問 (小樽・中央)	23 火 秋分の日	23 木 オセアルフォー ラム(札幌)	23 日 勤労感謝の日	23 火	23 金	23 月 天皇誕生日	23 月	23 木	23 土	23 火
24 金	24 火 代休	24 月	24 木	24 土	24 火	24 火 LCIF研修 第1副地区・コーディネーター	24 水	24 金	24 土 オセアルフォー ラム(札幌)	24 日 代休	24 水	24 土 第3回 蓬莱殿 キャビネット会議 事務局員出勤	24 火	24 火	24 金	24 日 前夜祭 リハーサル 白鳥GCバホテル 事務局員出勤	24 水
25 土	25 火	25 火	25 金 リハーサル 前夜祭	25 日	25 水	25 金 LCIF研修 第1副地区・コーディネーター	25 月	25 木	25 土 オセアルフォー ラム(札幌) 余市65周年	25 火	25 木	25 日	25 水	25 水	25 土 地区年次大会 市民会館 蓬莱殿 事務局員出勤	25 月	25 木
26 日	26 水	26 水	26 土 地区年次大会 (函館)	26 月	26 木	26 土	26 火	26 金	26 日 オセアルフォー ラム(札幌)	26 水	26 金	26 月	26 木	26 木	26 日	26 火	26 金
27 月 事務局備品 納入(リース品)	27 木	27 木	27 日	27 火	27 火 LCIF研修 第1副地区・コーディネーター	27 日	27 水	27 土 倶知安65周年 ホテル第1会館	27 月	27 木	27 土	27 火	27 金	27 金	27 月	27 水	27 土
28 火	28 金	28 金	28 月	28 水	28 土 LCIF研修 第1副地区・コーディネーター	28 月	28 木	28 日	28 火	28 金	28 日	28 水	28 土	28 土	28 火	28 木	28 日
29 水		29 土	29 火 昭和の日	29 木	29 日	29 火	29 金 公式訪問 (鶴川・静内)	29 月	29 水	29 土 室蘭東LC 65周年	29 土 年末年始休日	29 木		29 日	29 水	29 金	29 月
30 木		30 日	30 水	30 金	30 月	30 水	30 土 公式訪問 (木古内・松前)	30 火	30 木	30 日	30 火 年末年始休日	30 金		30 月	30 木	30 土 苫小牧中央55周年 グランドニュー王子	30 火
31 金		31 月		31 土		31 木	31 日		31 金		31 水	31 土		31 火		31 日	
事務局開局3/3 スタート			函館地区年次大会		第1回CAB会議 2025.8.9 第2回CAB会議 2025.11.8 第3回CAB会議 2026.1.24 第4回CAB会議 2026.3.14 次期三役役員研修会	2025.8.9 国際大会	第1回MDガバナー協議会 2025.8 第2回MDガバナー協議会 2025.11 第3回MDガバナー協議会 2026.03	オセアル大会(札幌) 薬物乱用防止講座 献血推進会議	第2回MDガバナー協議会 2025.11	第3回MDガバナー協議会 2025.11	第3回MDガバナー協議会 2026.03	ホテル確保役員関係その 他150室位		ゴルフ室蘭GC白鳥 ボウリングティノスボウル 小樽みなと65周年	静内65周年	複合年次大会 国際大会	

2月1日ゴルフ予約スタート

分科会資料①

ライオンズクラブ国際協会

二年目国際理事

L 濱野 雅司



Lions International

あなたのクラブ、
あなたのやり方で!



あなたのクラブ、あなたのやり方で！

クラブに合った例会づくり

あなたのクラブ例会、今のままで大丈夫？

楽しく温かい雰囲気の例会に会員候補を招けば、入会を勧めるのは難しくありません。ポジティブで人の心をつかむ例会であれば、参加者は積極的に関与し、コミュニケーションは円滑になり、会員も例会の日を楽しみにするようになります。ではどうすれば、「地域に貢献する意欲はあってもそれに費やせる時間は限られている」という会員や入会候補者にとって、魅力的な例会を作ることができるでしょうか？また、クラブの雰囲気を明るくフレンドリーなものにするにはどうしたらよいのでしょうか？

例会は変えられます。クラブは、会員にとって最適なクラブ例会の形を自由に選ぶことができます。多くのクラブでは、世代から世代へと受け継がれてきた伝統が重んじられていますが、幸い伝統のほとんどは義務ではありません。例会の敷居を低くするために会議の内容や、頻度、構成などを変更したり、会員同士の連絡やクラブ議事の処理のために新たなテクノロジーを導入することは可能なのです。

このガイドでは、クラブで取り入れることのできるさまざまなオプションや、例会への出席と積極的な参加を促すためのヒントを紹介しています。また、クラブ会員の声を聞くための簡単なアンケートも収録されています。このガイドを使って、クラブ例会の構成や、フォーマルさの度合いなど、さまざまな要素を見直した上で、クラブ会員の好みに合わせて例会をリニューアルしてみてください。

「定例会議」という言葉自体に敷居の高さや堅苦しさをを感じる場合は、「集まり」や「クラブイベント」など新しい呼び名を使うことで、クラブに活気と情熱を取り戻すこともできます。

親睦と雰囲気づくり

親睦を深めることは、クラブ例会の最も重要な要素のひとつです。出席者一人ひとりに声をかけ、その人が全体にとって重要な存在なのだと感じさせること、気持ちのよい雰囲気をつくり上げることは、どんな行事においても不可欠です。

あなたのクラブ、あなたのやり方で！ | 1

例会のタイプ

現代人は、さまざまなコミュニケーションツールを活用して共同作業を行い、つながっています。クラブの議事を処理しつつ、会員がクラブに主体的に参加してつながりを保てる、一般的な例会のタイプを三つご紹介します。

伝統重視

伝統的なクラブでは、厳格な式次第に従い、開会ゴングや「ライオンズの誓い」、国歌斉唱などを行います。儀礼を重んじ、非常にフォーマルな形式で行われます。クラブの議事については別途開かれる理事会会議で話し合わせ、一般会員向けの例会では講演者を招いたりすることも多々あります。月に数回、実際に集まったり、オンラインで会合を開きます。



つながり重視タイプ

「サイバークラブ」とも呼ばれるこのタイプは、スマートフォンやEメールなど、テクノロジーを駆使して連絡や行事の企画、活動に関する意思決定などを行います。クラブ議事の大部分は会合の席ではなく電子コミュニケーションによって処理されるため、形式は極めてカジュアルで、直接顔を合わせて集まるのは通常、交流を目的とする集まりか、実地で行われる奉仕活動の時となります。



ハイブリッドタイプ

このタイプは、伝統重視タイプの例会のフォーマルな面と、新しいコミュニケーション手段の効率の良さを併せ持っています。会合の席ではライオンズの伝統や儀礼を尊重しつつ、クラブの議事はEメールやスマートフォンを使って処理することで、意思決定を迅速に行い、実際に集まって行う理事会会議の必要性を極力少なくすることができます。



.....

会員のニーズに合った絶妙のバランスを見つけるのがカギです。

例会のリニューアル

クラブ例会を今よりももっと参加しやすく、楽しいものにする方法はありませんか？

すべてのライオンズクラブに個性があります。会員のニーズに合わせつつ、会員以外の出席者にとっても魅力的な例会を作り上げるためのヒントを以下にご紹介します。付録のアンケートを使って、会員の声に耳を傾けてみてください。

▶ 目標を設定する

まず、例会の目標を定めましょう。行事の企画をすること、ためになる講演を聴くこと、奉仕事業を実施すること、仲間と親睦を深めること、それとも単に楽しむことでしょうか？あるいは、全部かもしれません。こうした目的を達成できるように計画を立て、プログラムに組み入れるようにします。

▶ プログラムの可能性を探る

例会で講演を行う場合は、こういったタイプの講演がクラブ会員の興味に合うか、講演の長さをどれぐらいにすれば有意義な時間にできるかをよく検討しましょう。

▶ 頻度を検討する

どのぐらいの頻度で例会を開きますか？週1回というクラブもあれば、月に1回というクラブもあります。計画や連絡をしたり、会員の関与を高めるために必要な時間を考えてみてください。オンラインでの作業やその他の連絡方法を駆使することで、直接集まって開く会合の回数を減らすことはできないでしょうか？

▶ 例会開催日時を決定する

例会は曜日や時間が決まっていた方がよいでしょうか？それとも、奉仕活動に合わせて不定期に集まるべきでしょうか？毎回決まった日時に例会をするクラブもあれば、毎月違った日程で行われる奉仕事業のためだけに集まるクラブもあります。後者の場合、日時はフェイスブック、インスタグラム、X(旧ツイッター)、ニュースレター、クラブのホームページ、Eメール、携帯メールなどで通知されます。

▶ 食事の有無と会場を決める

食事をしながらの例会はの古き伝統ですが、これは必須ではありませんし、時に冗長な例会や高い会費の原因となることもあります。図書館などの場所で集まると、時間と経費の削減につながります。

▶ 伝統を見直す

歌や誓いから例会を始めるクラブはたくさんありますが、クラブ全体にとって最適と思われることをしても構いません。会員全員が守り続けたい伝統だけ残し、他はやめても良いでしょう。若手会員にクラブの儀礼をどう思っているか尋ね、若い人が入会したいと思えるようなものに内容を調整するのもよいでしょう。

▶ **プロトコールについて再考する**

伝統と同様、会議室のセッティングやクラブ幹部の扱い方なども、クラブが独自に決めてよいものです。クラブ役員や来賓用の主賓席を設けたり、プロトコールの順番に紹介することについて、続けるかやめるかを決める権限はクラブにあります。全員が等しく扱われる雰囲気を楽しむクラブもあるはずです。

▶ **服装を決める**

ライオンズのベスト着用を決めたり、ライオンズのポロシャツ着用、ワイシャツにお揃いのネクタイを締めるなど、さまざまな決まりを設けることができます。クラブ独自のドレスコードを、楽しみながら決めてみてください。

▶ **家族を考慮に入れる**

あなたのクラブには、小さな子どもがいる若い夫婦や、そういった家族と同居している会員がいますか（またはそうした人々の勧誘を考えていますか）？ そうであれば、例会の形式や場所、時間などを、家族の都合に合わせたものに変えることを検討してみましょう。

▶ **さまざまな連絡手段を検討する**

会員に連絡を取る手段はたくさんあります。例会中に発表することで盛り上がり、意欲を高めることのできる内容もありますが、Eメールや携帯メール、フェイスブック、X（旧ツイッター）、インスタグラム、クラブのホームページなど、会員が日常的に使っている連絡手段も大いに活用しましょう。

▶ **会合の呼び名を変える**

クラブ例会の要素を見つめ直し、会員が納得しそうな部分について改変が決定したら、さらに例会の呼び方を、その目指すものと目的に合った名称に変えることで、例会の概念そのものを新しくすることができます。世界には、「定例会議」という名称が、あくまで議事のみを行う形式張った会合を連想させる地域もあるでしょう。クラブの例会が楽しみの要素や親睦・

交流を主眼とするものであれば、例えば
交流会や懇親会などと呼んでもよい
でしょう。その他、イベント、集い、
催しなど、趣旨をよりよく反映する
ような名称を検討してみてください。

理事会会議

上記と同じ手順に従い、理事会会議をどのように構成すべきか分析してみましょう。検討中の課題について理事会メンバーに十分な情報を伝え、承認、却下、または修正を効率的に決定できるようにすることが理事会会議の目的です。この点を念頭に置く必要があります。メンバーへの情報提供を徹底し、深く関与させるため、テクノロジーの活用を検討しましょう。

様子を見ながら少しずつ

会員が例会の形式や内容を変更することに同意したら、いつから実際に変更するかを決めます。

大幅な変更であったり、うまく行か自信がない場合には、四半期に1度の特別会合を設け、その時に試験的に新しい形式を取り入れて会員の反応を見ましょう。例えば、月1回の例会を、四半期に1度、奉仕事業や家族向けの行事に置き換えてみることができます。例会に代わって、恵まれない子どもたちのためのパーティーを主催したり、ホームレスの人々に食事を提供する活動を行ってもよいでしょう。

あるいは、行事の企画やプログラムの承認に、インターネットをもっと活用することも検討できます。

例会、理事会会議、あるいはその他の定例行事など、クラブ会員が最も変えたいと思っているものからまずは始めてみましょう。

成功のカギ

例会がフォーマルなものかカジュアルなものかに関わらず使えるアイデアをいくつか紹介します。

- ① 次第を決め、それを守る！会合の前に予め参加者に配布・配信しておく。
- ② 時間どおりに開始し終了する。
- ③ 全員の発言を歓迎する、明るい雰囲気を作り上げる。
- ④ 透明性は常に重要。議事録と会計報告は、配布し、理解してもらう必要がある。
- ⑤ 議事進行者（クラブ会長や委員長）は、活発な発言を促しつつ、話が横道に逸れて時間が無駄にならないように配慮する。

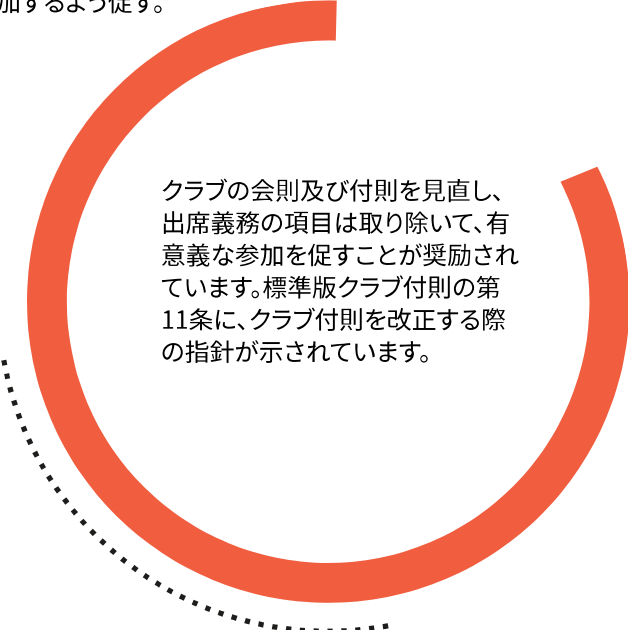
あなたのクラブ、あなたのやり方で！ | 5

有意義な例会を作るその他のヒント

積極的な参加を促すためのアイデア

時間のない中で、どうすれば参加率を高めることができるでしょうか？例会出席の有無ではなく、関与の度合いに目を向けてみましょう。忙しいスケジュールや時間的制約のため、例会出席の義務づけをなくすクラブが増えています。スマートフォンやその他の機器を利用してやり取りをする新たな方法を模索してみましょう。例会中に取り上げられる内容について情報を送信し、欠席者がコメントできるようにします。終了後は速やかに会議の報告を発信し、欠席者がそこで決まったことなどを把握できるように心がけます。

- ▶ 日時と場所が確実に会員の便宜に合うようにする。
- ▶ 快適な会場を確保し、会員のニーズを満たすようにする。
- ▶ 興味深いプログラムや、やり甲斐のある活動を実施する。
- ▶ 出席を促すために複数の連絡手段を利用する。例えば、Eメール、手紙、電話など。明るい印象を与えるよう心がけ、プログラムを肯定的に説明する。相手のクラブ活動への参加がいかに重要かを強調する。
- ▶ 会員と会員候補に出席を呼びかけ、友人を連れて来るよう奨励する。
- ▶ 招待者リストに入会の見込みがありそうな人物を加え、クラブでの出来事や奉仕事業の進展について、常に情報を伝えておく。
- ▶ 欠席者には、各事業の進行状況を詳しく報告することで、クラブから遠のいてしまうことのないようにし、次回の会合には参加するよう促す。
- ▶ E招待状、X(旧ツイッター)、Instagram、マステキスト、一斉メール を利用する。



クラブの会則及び付則を見直し、出席義務の項目は取り除いて、有意義な参加を促すことが奨励されています。標準版クラブ付則の第11条に、クラブ付則を改正する際の指針が示されています。

クラブ例会のプログラム案

クラブ例会では通常、会員にとって有益なプログラムを用意します。ためになったり、楽しめる内容であると同時に、クラブの関心事となり得る、地域が抱えるさまざまな問題について学ぶ絶好のチャンスともなります。

良いプログラムの提供元として、さまざまな候補が考えられます。

- ▶ **地域社会のリーダー**
市長、議員、警察署長、消防署長、教育長など。クラブとして地域内のニーズを特定できるだけでなく、影響力のある地域のリーダーとより密接な関係を築くことにもつながります。
- ▶ **地元の実業家**
会員の勤務先、商工会議所、観光局など、多様な組織の代表を招くことで、幅広いプログラムが実現します。
- ▶ **クラブの奉仕の受益者**
クラブの取り組みによって恩恵を受けた人の話を聞くことは、恵まれない人々に奉仕し続けることへの会員の意欲を高める絶好の方法です。
- ▶ **文化団体**
博物館、劇場、管弦楽団などによる興味深く有益なプログラムは、多様性を高める優れた方法となるでしょう。
- ▶ **障害者支援団体**
スペシャルオリンピックス、視覚障害者支援団体、障害者機関、高齢者その他の支援団体など。こうした団体は多くの場合、実地奉仕の場も提供してくれます。
- ▶ **地区委員会の委員長**
地区の事業について学び、クラブによる支援を促しましょう。詳しくは地区ガバナーに問い合わせを。
- ▶ **困った時のプログラム**
急なキャンセルに備えて、すぐに使えるプログラムをいくつか用意しておきましょう。たとえば、国際プログラムのビデオや、オンライン学習に使えるさまざまな情報資料の紹介、その他ウェブサイトからアクセスできる情報源が数多くあります。また、必要に応じてすぐに提供できるプログラムがないか、会員に聞いておきましょう。こうした「緊急」プログラムのリストを用意しておけば、即座に対応することができるはずです。
- ▶ **人脈づくりができる**
クラブに経営者や実業家がいるなら、人脈作りの機会を提供しましょう。自分の事業について話したり名刺を交換するよう奨励し、クラブ名簿に会員の職業を掲載します。

有意義な例会を作るその他のヒント

例会や行事を一般の人々にPRする

あなたのクラブが他の多くのクラブと同じく、例会を一般に公開している場合は、以下のアイデアを検討してみてください。

- ▶ 会場に、例会の日時と場所を書いた看板や銘板を目立つように掲げる。看板やバナーなどは、[ライオンズShop](#)をご覧ください。
- ▶ 公共の場に、クラブ例会の日時・場所と問い合わせ先の電話番号を書いたポスターを掲示する。
- ▶ クラブのウェブサイトやフェイスブック・ページ、その他のソーシャルメディアサイトに、例会の日時と場所を掲載する。
- ▶ 自治体のウェブサイトにクラブのウェブサイトへのリンクを設けてもらい、地域の行事予定表やその他の適切な場所に日時と場所を掲載してもらう。

例会を効果的に行うためのその他の情報については、[ライオンズ学習センター](#)をご利用ください。



ライオンズShopには、このような例会用の銘板が用意されています。



例会のリニューアルについての 会員アンケート

ライオン名: _____

行事: ☐ 例会 ☐ 理事会会議 ☐ その他の行事: _____

1. 会合によって達成したいことは何ですか？(該当するものすべてに印をつけてください)

- ☐ 今後の活動・行事を計画する
☐ 会員を活動に参加させる
☐ 講演者を招いて、ためになる話を聞く
☐ 奉仕事業を実施する
☐ ライオンズの仲間と親交を深める
☐ その他(具体的に): _____

2. 例会の際、プレゼンテーションや講演を毎回希望しますか？ ☐ はい ☐ いいえ
はいと答えた場合、どんなトピックを希望・提案しますか？

3. どのぐらいの頻度で集まることを希望しますか？ ☐ 週1回 ☐ 隔週 ☐ 月1回
☐ その他: _____

4. 定期的に集まるのを希望しますか？それとも、奉仕アクティビティや行事に合わせて不定期に集まるのを希望しますか？

定期的に集まるのを希望する場合、以下にお答えください。

何曜日を希望しますか？ _____

最も都合の良い時間帯はいつですか？ _____

コメント _____

5. 会合は食事付きのほうが良いですか？ ☐ はい ☐ いいえ

特に希望する会場・場所がありますか？ _____

6. 以下の手順の中で、続けたいものはどれですか？また、やめたいものはありますか？

- | 継続を希望 | 廃止すべき | |
|--------------------------|--------------------------|----------------|
| ☐ | ☐ | ライオンズの歌や国歌の斉唱 |
| ☐ | ☐ | 会長挨拶 |
| ☐ | ☐ | ライオンズの誓い |
| ☐ | ☐ | テールツイスター |
| ☐ | ☐ | クラブ役員席や来賓席の設置 |
| ☐ | ☐ | クラブの役員に対する特別表彰 |
| ☐ | ☐ | 役職順の紹介 |

☐ その他: _____

7. 会合にはどのような服装で出席すべきだと思いますか？

☐ ライオンズベスト

☐ ポロシャツ

☐ 揃いのクラブ・ネクタイ

☐ ライオンズのロゴ付き服

☐ 自由

提案： _____

8. 例会は、もっと家族にも開かれたものであるべきだと思いますか？ ☐ はい ☐ いいえ

はいと答えた場合、家族を受け入れるためにどのような部分を変えなければならないと思いますか？

9. 会合や行事に関する告知をどのように受けていたいですか？

☐ Eメールによる告知

☐ フェイスブック

☐ 携帯メール

☐ X(旧ツイッター)

☐ インスタグラム

☐ クラブのウェブサイト

☐ その他： _____

10. 会合を何と呼ばべば良いと思いますか？

☐ 例会

☐ クラブイベント

☐ クラブ祝賀会

☐ クラブ懇親会

☐ クラブ集会

☐ その他(自由な発想で!)： _____

その他、クラブの会合や行事をより有意義で楽しいものにするための提案があれば教えてください。

貴重なご意見に感謝申し上げます。
アンケートに記入し終わりましたら、クラブ幹事が担当者にご提出ください。

[illegible]

[illegible]



Lions International

ライオンズクラブ国際協会
地区及びクラブ行政部
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA
lionsclubs.org
Eメール:pacificasian@lionsclubs.org
電話: +1-630-468-6993
facebook.com/lionsclubs

DA-YCYW 7/2024



Lions
International



クラブの成功を目指して
(グローバル・メンバーシップ・アプローチ)

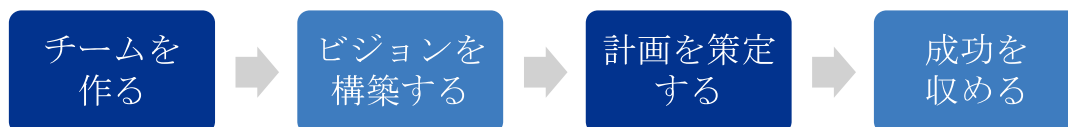


人が集まってくることが始まりである。団結することが進歩である。協力することが成功をもたらす。

- ヘンリー・フォード

クラブのグローバル・メンバーシップ・アプローチ

グローバル・メンバーシップ・アプローチを役立ててクラブを画期的な新方向へと動かす第一歩を踏み出されたことに、お祝いを申し上げます。これは新規のプログラムではありませんが、新たな才能を見出し、クラブの課題に向き合い、新たな戦略を立てるために役立つプロセスです。このプロセスの目的は、クラブの会員を増やすことだけではありません…新たな発想を生み出し、クラブ会員を真に参加させ（会員維持を強化し）、現在と将来のクラブ役員の指導力を養うことにも置かれています。



- 1 リーダーで構成されるチームを作る
- 2 ビジョンを構築し、ニーズを調査し、目標を設定する
- 3 目標の達成に向けた計画を立てる
- 4 成功を収める



1 リーダーで構成されるチームを作る

現在のリーダー：戦略の策定を遂行および主導できるライオンを特定します。

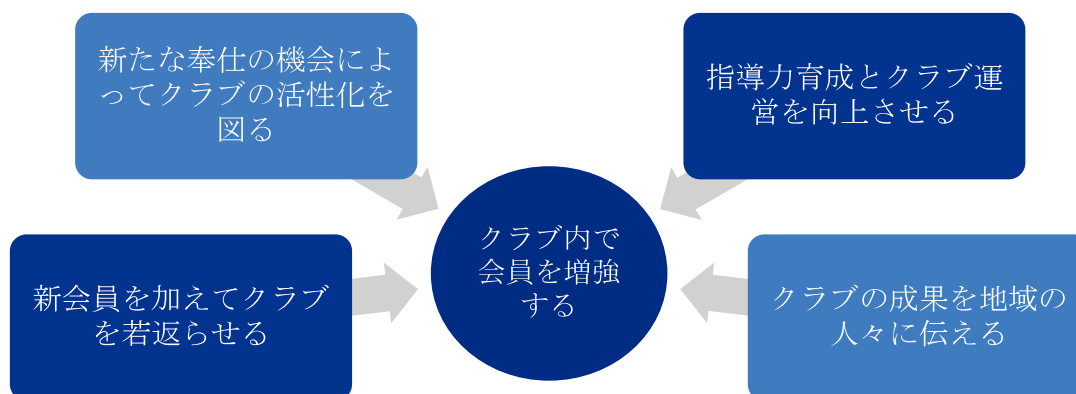
将来のリーダー：将来リーダーに就任できるライオンを含めます。リーダー職に就いたことがあり、見識の豊かなライオンも、クラブの将来を支援し、関心を持ってくれるはずです。

会員：クラブのニーズの全体像を把握します。クラブを構成するすべての会員層、小規模なクラブではできる限り多くの会員（既存の会員、新会員、若手ライオン、専門家など）の意見を吸い上げることで、彼らのニーズを把握するとともに、一人ひとりの才能を活かしてください。

2 ビジョンを構築し、ニーズを調査し、目標を設定する

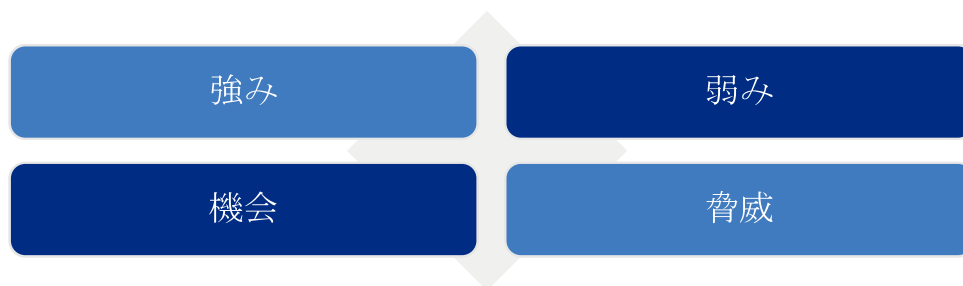
ライオンズとして、私たちは必然的にビジョンを持ちます…ビジョンを分かち合い、ともに新しい機会を見つけ、共通の目標を立てる上で、このプロセスの効果は実証済みです。

それはあなたとあなたのクラブとともに始まります。以下の4つの重点項目について、それぞれ何を指すかを考えてください。





SWOT 分析を役立ててニーズを見極め、戦略目標を立てましょう。



強み、弱み、機会、脅威（SWOT）分析：クラブを改善する方法…強みを活かし、弱みを克服し、機会を利用し、脅威の影響を最小限に抑えます。

SWOT 分析の詳細については、[Lion Portal](#) から Learn にアクセスし、「SWOT 分析入門」をご確認ください。

以下は、クラブでの話し合いの出発点となる質問の例です。

1. 新会員を加えてクラブを若返らせる：

- 会員増強につながるどのような機会が存在するか？
- もっとうまく会員を勧誘するには何が必要か？
- 私たちのクラブに人々が入会しないのはなぜか？
- 私たちのクラブに人々が入会するのはなぜか？

2. 新たな奉仕の機会によってクラブの活性化を図る：

- クラブの奉仕事業は現在の地域社会のニーズに適っているか？
- 会員は熱意を持って積極的に奉仕事業に取り組んでいるか？
- 奉仕の新たなアイデアについて、クラブのリーダーは会員の意見を受け入れているか？
- 私たちの奉仕事業は新会員を呼び込んでいるか？

3. 指導力育成とクラブ運営を向上させる：

- クラブ役員は各自の役職に関する研修に参加しているか？
- 会員は役職に就くよう奨励されているか？
- 会員はクラブの行事に毎回出席し、参加しているか？
- クラブ例会の形式を見直す必要があるか？

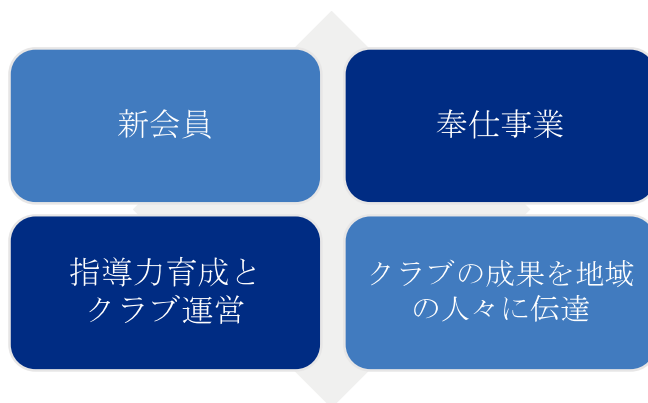
4. クラブの成果を地域の人々に伝える：

- クラブはソーシャルメディア（フェイスブック、インスタグラム、ツイッター）を活用しているか？
- クラブでは E クラブハウスやウェブサイトを設けているか？
- 一般の人々にどうやって行事の情報を伝えているか？
- 入会を呼びかける歓迎のメッセージを含めているか？



強みを活かす

下記の各分野では、現在どのような強みがあるか、または何がうまくいっているか？

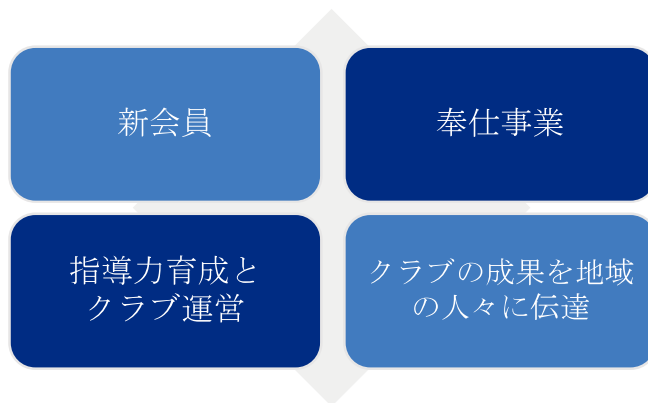


- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____



弱みを克服する

現在どのような弱みがあるか、またはどのようなことを改善できるか？

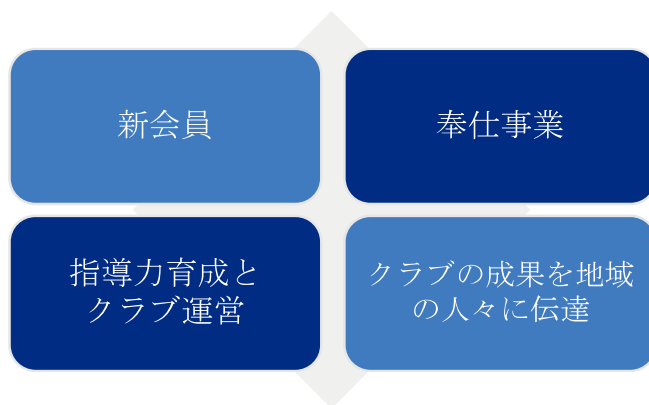


- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____



機会を利用する

クラブがボランティアを参加させることによって会員を勧誘し、奉仕のインパクトを拡大する機会はどこにあるか？

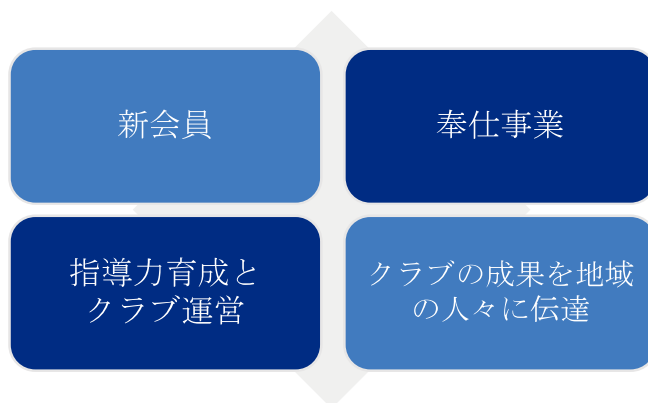


- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____



脅威の影響を最小限に抑える

クラブの成功を左右しそうなこととして、クラブの外部で何が起きているか？



- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____



アイデアをお求めですか？以下のリソースをご確認ください

クラブおよび地域社会奉仕ニーズ調査：クラブの奉仕を振り返り、地域社会にインパクトを及ぼす新しい方法を発見するために役立つインタラクティブなツールです。

あなたのクラブ、あなたのやり方で！：クラブが例会を会員のニーズやライフスタイルにより適したものへと作り変えるために役立ちます。クラブの例会の要素の中で何を維持し、何を变えるべきかを決定する上で役立つ簡単で楽しい方法や、変化を段階的に取り入れていくプロセスが含まれています！

クラブ活性化計画：クラブが改善すべき部分を見つけるための手がかりとなる戦略計画ツールです。クラブの現在の運営のあり方を理解し、改善できる分野を見極め、計画的な手順を踏んで目標を達成することにより、クラブのレベルアップを図ることが可能になります！

クラブ会員委員長ガイド：クラブ会員委員長の役割と責任がまとめられ、会員の勧誘と維持に関する実践的な指針を提供しています。

会員満足度向上ガイド：クラブ会員の満足度を向上させるための3段階のプロセスを概説し、会員の満足度を阻害する一般的な要因について、いくつかヒントを紹介しています。

誘ってみよう！新会員勧誘ガイド：新会員を勧誘し、クラブの発展を効果的に管理するプロセスを、クラブが踏めるよう設計されています。

奉仕の道のり：「学ぶ」「発見する」「行動する」「祝う」という4つのシンプルな言葉が含まれています。私たちはこれらの言葉が気に入っていますが、それは組織の枠を超えているからです。そこには、ライオンズとレオの本質が体现されています。これまでの100年間に得られた教訓があるとすれば、奉仕すればするほど、私たちは拡大していく、ということです。そして、私たちは決して歩みを止めようとはしませんでした。奉仕は私たちの道のりです。ともに足を踏み出しましょう。

マーケティング委員長ウェブページ：さまざまなメディアに働きかける上でのヒント、メッセージを報道価値のあるものにするためのアイデア、各地のクラブが利用できるよう国際協会が用意している資料の入手方法などが含まれています。

クラブ健康診断レポート：それぞれの地区が会員増強、報告の状況、クラブの全体的な健康状態を追跡するために役立ちます。

クラブ健康診断レポートを活用した行動戦略：クラブの会員増強、報告、役員の引き継ぎを強化し、クラブの状態を良好に保つための戦略を提案しています。



目標を設定

評価の結果に基づき目標を設定します。効果的な計画には、具体的・測定可能・実行可能・現実的な戦略目標が盛り込まれます。目標には、一年で達成される短期的なものもあれば、何年もかけて達成する長期的なものもあります。クラブの全員が優先順位と目標の設定に貢献できるよう、目標設定行事の企画を検討してください。プロセスに会員を参加させることは、定められた目標の達成に向けてクラブ全体を団結させ、熱意を生み出す第一歩となるはずです。

目標を設定するために役立つ情報をお求めですか？ ライオンズ学習センターの「[目標設定](#)」オンライン・コースを履修すれば、効果的な目標設定と行動計画立案の概念に習熟できます。

目標を立てたら、ゾーン・チェアパーソンや他の地区リーダーと共有しましょう。

クラブの目標が次の5つの条件（S・M・A・R・T）を確実に満たすようにしてください。

具体的（SPECIFIC） — 具体的な目標を立てれば、大まかな目標に比べて達成される可能性が格段に高まります。対象が明確であれば、それに集中しやすくなるはずです。

測定可能（MEASURABLE） — 進捗度を測定すれば、横道にそれることなく期日通りに成果が得られます。その時味わう喜びは、目標の達成に向けて努力を続けることへの意欲を一層かき立てることになるでしょう。測定できないものは管理することもできません。

実行可能（ACTIONABLE） — 目標の達成を自分でコントロールできるようにしてください。何もできないのであれば、成功することはありません。

現実的（REALISTIC） — 目標は取り組みがいのあるものであるべきですが、その達成がまったく非現実的なものであっては問題です。

期限付き（TIME BOUND） — 来週、3カ月以内、年度内など、目標には具体的な期限を設定し、何をいつまでに終えるべきかを指定してください。それぞれの目標に終点を設けることで、いつまでに何に取り組めばよいかが明確になります。地域社会と会員に対するクラブの価値を高めるための目標を、次のページの目標記述用紙に書き留めましょう（必要に応じてページを追加）。



目標記述用紙

地区名：_____ クラブ名：_____ クラブ番号：_____

新会員を加えてクラブを若返らせる_____

新たな奉仕の機会によってクラブの活性化を図る_____

指導力育成とクラブ運営を向上させる_____

クラブの成果を地域の人々に伝える_____

目標設定に役立つリソース

[「目標設定」オンライン・コース](#)

[目標記述用紙](#)

[クラブ優秀賞](#)

[ライオンズクラブ国際協会のウェブサイト](#)



3 目標の達成に向けた計画を立てる

目標の達成に向けて踏むべき手順をまとめることで**行動計画**を立てます。

この計画には、目標が達成される方法（行動手順）、各手順の完了期限、責任者、完了を確認できる方法がまとめられます。「行動計画ワークシート」は、各目標の達成に向けた計画を立案する際に利用できるツールです。個々の目標に関する計画を合わせたものが、クラブの成功を構成します。

このフォームをコピーし、目標ごとに**1部ずつ**完成させてください。

行動計画ワークシート

何を？（目標文）： _____

どうやって？（行動手順）： _____

いつ？（完了期限）： _____

誰が？（責任者）： _____

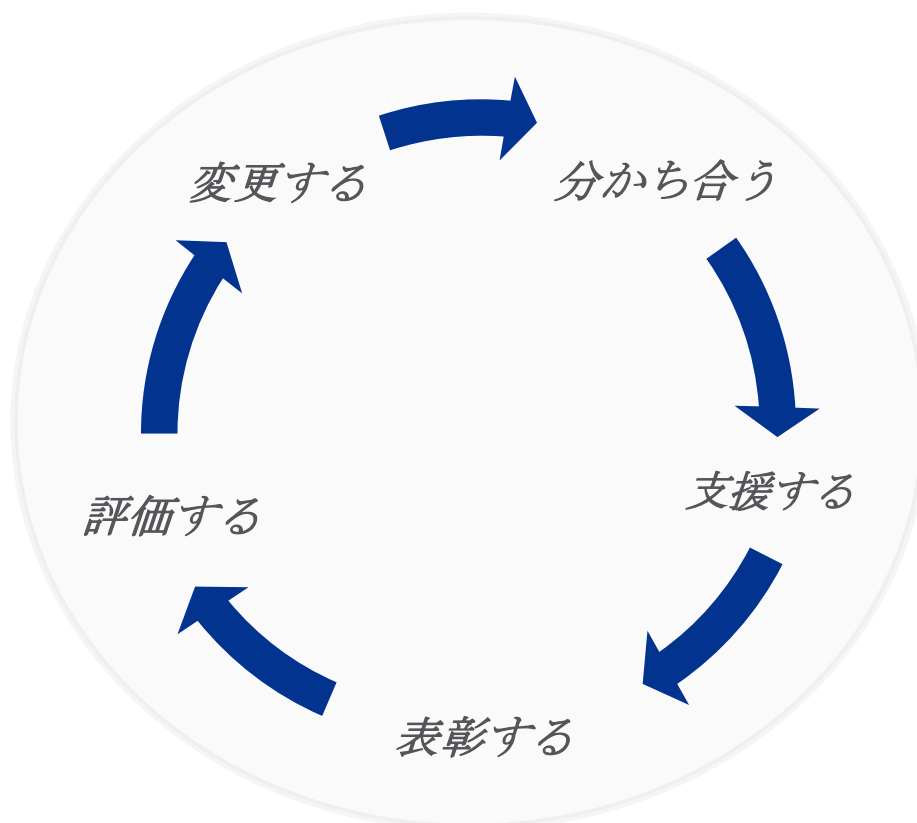
確認方法は？（どうやって完了を知るか）： _____



4 成功を収める

計画を遂行し、成果を測定します。そして、祝うことを忘れてはなりません！

成功に向けた計画が立てられたことを祝いましょう。立てた計画が遂行される限り、明確なビジョンの構築に注いだ努力が無駄になることはありません！



成功するには以下が必要です。

- **分かち合う**：クラブのビジョンをすべてのクラブ会員と分かち合うことで、クラブが達成したい目標とその達成に向けて各自が果たすべき役割を、全員が認識できるようにしてください。会員がクラブの成功への当事者意識を持つことは、あらゆるクラブの健康と活力にとって不可欠です。
- **支援する**：会員が成功するために必要なリソースを確保できるようにすることで、彼らが計画に責任を持てるよう支援します。会員が支援されていると感じ、必要としている助言を受けることができるよう、リーダーは常に彼らの状況を把握しておくべきです。
- **表彰する**：会員が自分は評価されていると感じ、正しい方向に進んでいると認識できるよう、節目が達成される度に彼らを表彰するようにしてください。千里の道も一歩から始ま



ります。頻繁に自信を与えれば、会員は意欲と熱意を持ち続けるようになるはずです。自分たちの成功を秘密にしておくことはありません！地域の人々に成果を伝えることで、同じ志を持つ人々を参加させ、会員候補を呼び込みましょう！

- **評価する**：計画を定期的に評価することも重要です。状況が変われば、計画の見直しが必要になるかもしれません。最初のビジョンを構築することは、ほんの始まりに過ぎません。定期的に進捗度を測定し、クラブ会員にフィードバックを求めることで、ビジョンの有効性と適切性を維持してください。そうすれば、皆さんの望む成果が実現されることになるでしょう。
- **変更する**：計画を変更することを恐れてはなりません。変更は計画の適切性を維持する機会になるからです。定期的に計画を見直し、ニーズを調査し、行動手順を改善すべきです。決定には常に会員を参加させ、彼らが責任を持って取り組み続けるようにしてください。

忘れずに表彰を

[ライオンズ SHOP](#) では、賞状、楯、その他の表彰用品を簡単に注文できます。クラブ用品についてご質問がある場合には、OSEAL 調整事務局 oseal-clubsupply@lionsclubs.org までご連絡ください。

表彰の方法は？ _____



Notes

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.



Lions International

ライオンズクラブ国際協会
地区及びクラブ行政部
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA
www.lionsclubs.org
E メール : pacificasian@lionsclubs.org

DA-BAV1.JA 7/2023



ゾーン・チェアパーソン・ガイド

セクション1：ゾーン・チェアパーソンの役割

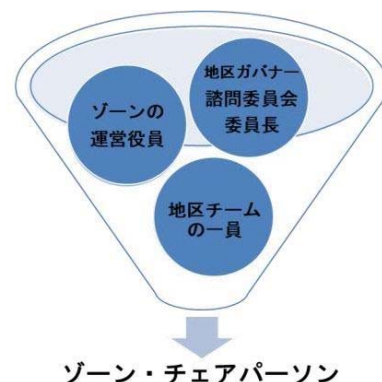
ゾーン・チェアパーソンへのご就任、おめでとうございます！

このガイドは、ゾーン・チェアパーソンの役職における責務をはじめ、役職に要望されること、期待されることに、効果的な対応ができるようにするために、お役立てください。

◎ゾーン・チェアパーソンの責任

地区ガバナー及びリジョン・チェアパーソンの指導監督のもとに、ゾーンの最高運営責任者であり、同時に以下の三つの役割があります。

- ゾーンの運営役員
- 地区ガバナー諮問委員会の委員長
- 地区キャビネット、地区GATの一人
(GAT=GLT、GMT、GST、GET、WYPT=FWT)



ゾーン・チェアパーソンは、地区グローバル・アクション・チーム（地区GAT）の一人であり、地区会則で定められている具体的な任務は、次のとおりです。

【 標準版地区会則及び付則 付則第3条、第13項 】

地区ガバナー及び（又は）リジョン・チェアパーソンの指導監督のもとに、ゾーンの最高運営責任者を務める。具体的な任務は次のとおりである。

- (a) ゾーンにおける会員増加につながるよう、本協会の目的を推進する。
- (b) 現行の地区計画の成功に向けて積極的に努力し、クラブの参加を促す。
- (c) ゾーン内における地区ガバナー諮問委員会（ゾーン会議）の委員長を務め、同委員長として同委員会の定例会議を招集する。
- (d) クラブの強みと弱みを特定し、増強と、リーダーシップの向上と、有意義な奉仕を促すことで、クラブの健康を支える。
 - (1) クラブの健康を支えるために利用できるツールについて熟知する。
 - (2) 任期中1回またはそれ以上、ゾーン内の各クラブを訪問し、そこで分かったこと、特に発見した弱みについて、地区ガバナーとリジョン・チェアパーソン（該当する場合）に報告を行う。
 - (3) クラブと定期的に連絡を取り、効果的な運営を確かなものとする。
 - (4) 新クラブを支援する。
 - (5) クラブの健康を支えるための LCI の情報資料、グローバル・アクション・チーム、及び LCIF を活用する。

- (6) ゾーン内のすべてのクラブがそれぞれ正式に採用したクラブ会則及び付則に従って運営されるよう、努力する。
- (7) 地区、複合地区、国際協会との間に生じた問題に関してゾーン内の各クラブを代表する。
- (e) 地区の運営に精通し、次の役職に進むために必要なリーダーシップ技能を磨く。
 - (1) 地区の構造と各役職の重要性を学ぶ。
 - (2) 個人的なリーダーとしての技量を測り、個人的成長を促す。
- (f) 地区役員または国際理事会の方針によって要請される職務やその他の指示を遂行する。

◎ゾーン及びリジョン・チェアパーソンEブックについて

ゾーン・チェアパーソンは、地区組織の要である重要な役目です。ゾーン及びリジョン・チェアパーソンEブックは、この重要な役職に就くライオンのための基本的な手引きとなります。Eブックは、標準版地区会則及び付則に示されている職責に加え、任期中にゾーン・チェアパーソンの助けとなる実務のヒントや情報源を掲載しており、この役職の範疇を把握するのに役立ちます。Eブックは印刷して使用することも可能ですが、リンクが含まれているため、オンライン上で目を通すことをお勧めします。



◎組織が成り立つために必要な3つの要素

「集団と組織の違いは何ですか？」

集団は人が集まっただけであり、組織は以下の3つの要素を満たす人の集まりです。

ゾーン・チェアパーソンはクラブと地区の組織の橋渡し役として、双方向のコミュニケーションを担います。

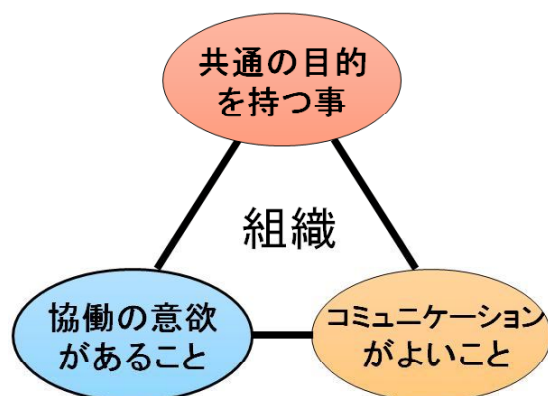
<組織の3要素> アメリカの経営学者：チェスターバーナード

1. 伝達、意思疎通 (communication)

円滑なコミュニケーションが取れること。相互に意思を伝達できる人々。

組織にあってコミュニケーションは、人体における血の流れです。サラサラの血流は、

健康の証です。組織にも「健康な組織」と「不健康な組織」があります。不健康な組織の典型例は、組織の壁が高くなって会員同士がコミュニケーションをとらなくなることです。その結果、問題が発生するのです。コミュニケーションの良さは、組織にとって欠かせない条件となります。ガバナーからクラブメンバーまで、あらゆるレベルにおいて伝達（コミュニケーション）がスムーズに行われていれば、組織は健康といえます。



2. 意欲、協働の意識 (willingness to serve＝貢献意欲)

お互いに協力する意思をもっていること。貢献しようとする意欲がある人々。

「意欲」とは、仕事に対するモチベーションのことであり、組織に対する「貢献意欲」のことです。それは、「忠誠心」「団結心」「団体精神」「組織力」「エンゲージメント」(メンバーの組織に対する信頼度・愛着度)も含むでしょう。ただ、実際にはほんの少数の者だけが積極的意欲をもつにすぎないかもしれません。組織には「2:6:2の法則」が働いているとよく言われます。意欲の高い社員は全体の2割で、6割が普通で、残りの2割の意欲はそれほど高くありません。

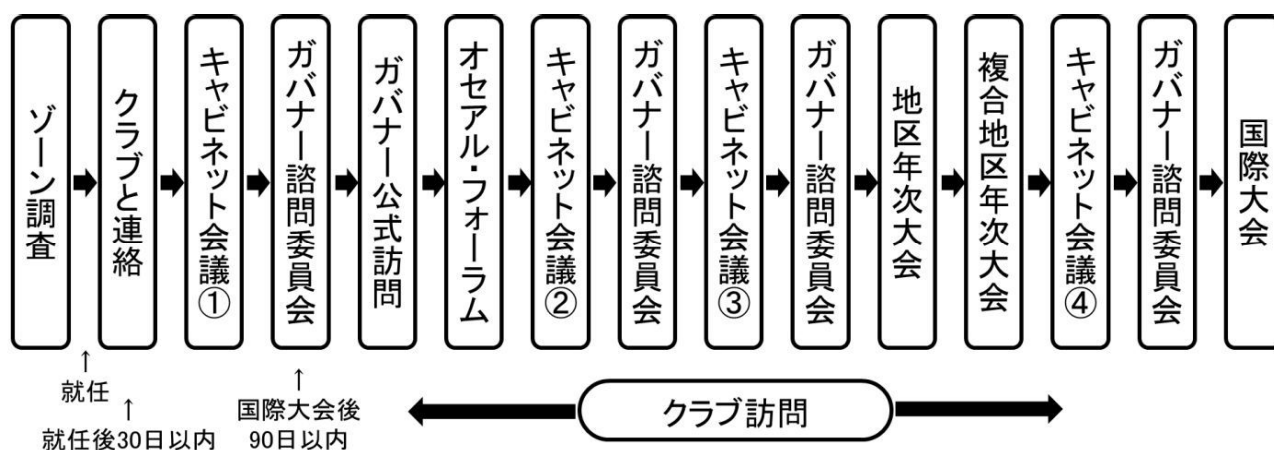
3. 目的 (common purpose)

共通の目的をもち、共通の目的の達成をめざすこと。

組織に「目的」は明らかに存在するものであって、あって当然のものです。「何かのために」「何かをするために」組織は存在するのであって、「目的」があつて、人は働きます。もし、組織に「目的」がなかったら、組織そのものが不要となり、成立しないことになってしまいます。共通目的は、全員が同じ方向に進むよう方向付けします。

◎ゾーン・チェアパーソンの一年 (基本的な行動計画)

ゾーン内のクラブを年度内に1回以上訪問し、各クラブの具体的なニーズを見極めましょう。会員の懸念に注意深く耳を傾け、建設的な助言を提供してください。気付いたことや情報を伝達し、意欲を喚起し、クラブの成果を称賛することも心がけてください。



○ゾーン調査 (就任前)

ゾーン調査は、幾つかの重要な題材の情報を得ることにより、自分のゾーンの現状を見極める手助けとなります。この情報は、新しい役職に就き、成功に向けた努力をする上で、目標や行動計画の立案に役立つことでしょう。調査には、次の2つの部分があります。

■ パート１：情報収集（連絡を取る）

クラブ、ゾーン、地区レベルの何人かの重要なメンバーに連絡を取ってください。
(ゾーン内の現/次期クラブ会長、前ゾーン・チェアパーソン、地区ガバナーエレクト)

以下の「質問ガイド」のリストを参考にして、さまざまな題材について話し合い、分析を行い、情報を集めます。最終的には、それらの情報が現在のゾーンの全体像を写し出してくれます。ゾーンの全体像、今後の課題やチャンスを知るために、出来るだけ多くの人と連絡が取れるよう、あらゆる努力をしてみてください。

【質問ガイド】 クラブ会長へ

「会員について」（会員増強）

- あなたのクラブの会員（経歴、職業など）について教えてください。
- 昨年度、会員数は増加/減少しましたか？ その理由は？
- 新会員が、自分は歓迎されている、クラブの一員だ、と感じられるように、あなたのクラブではどのようなことをしていますか？
- 新会員はクラブに留まっていますか？
- 退会している場合には、退会者はその理由を話してくれましたか？
- クラブは、新会員の勧誘を活発に行っていますか？
- 新会員の勧誘を行っている場合、どのような勧誘方法を用いていますか？
- 新会員の勧誘を行っていない場合、それはどうしてですか？
- あなたは、自分のクラブを「健全な」クラブだと思いますか？それはなぜですか？
- 次年度の会員関係の目標を幾つか教えてください。
- 会員関係における問題点や懸念事項を教えてください。
- ゾーン・チェアパーソンとして私は、どのように支援したらいいですか？

「リーダーシップについて」（指導力育成）

- クラブ内で指導力育成をどのように奨励しますか？
- あなたは、指導者的な役割を果たすことができますか？それはなぜですか？
- クラブは、新しい会員が指導者の役割を担っていくよう、奨励していますか？
- リーダーシップにおける問題点や懸念事項を教えてください。
- ゾーン・チェアパーソンとして私は、どのように支援したらいいですか？

「奉仕について」（奉仕）

- 最近クラブが参加した奉仕事業は何ですか？その事業はどうでしたか？
- 今後の奉仕事業計画はありますか？ それは、どのような事業ですか？
- 奉仕事業は、地域のニーズにどのように対応していますか？
- クラブは、事業の計画/実施に新会員を活発に関与させていますか？
- クラブの奉仕における問題点/懸念事項を教えてください。
- ゾーン・チェアパーソンとして私は、どのように支援したらいいですか？

「コミュニケーションについて」 ● ゾーン・チェアパーソン又は地区とのコミュニケーションにおいて、これまでに問題はありましたか？ ● 互いに連絡を取る上で、最良の方法は何ですか？（電話、Eメールなど） ● どの位頻繁に連絡を取りたいですか？ 「全般的」 ● クラブには、その運営、奉仕、リーダーシップ育成、会員増強に関して取るべき行動を示す長期計画がありますか？ ● クラブは「クラブ活性化計画」プログラムに参加したことがありますか？ ● 何か話しておきたい事や課題はありますか？ ● あなたが成功を収めるために、ゾーン・チェアパーソンの私にできることがありますか？
【質問ガイド】 前ゾーン・チェアパーソンへ ● ゾーン内の各クラブを簡単に説明してください。 ● 任期中、どのような課題に直面しましたか？ ● 参加者のために、どのように会議を改善したらよいですか？ ● ゾーン会議では、どのような題材について話し合いをしましたか？ ● この他に、ご提案や伝えたい最善の方法などがありますか？
【質問ガイド】 地区ガバナー・エレクトへ ● 地区の目標は何ですか？ ● 具体的な分野（会員増強、指導力育成、奉仕など）に的を絞った計画はありますか？ ● ゾーン・チェアパーソンに、何を期待していますか？ ● 地区内で、どのような課題がありますか？ ● これらの課題を解決する上で、私はどのように支援したらいいですか？ ● クラブに伝えたいことがありますか。

■ パート2：情報分析（検討する）

情報収集での経験を考慮し、話し合いで得た全ての情報を検討します。
 クラブやゾーンの強み、弱み、機会、脅威（SWOT）を考えてみましょう。
 下記の項目を参考にしてください。

1. 話し合いの中で、最も驚かされた内容は何ですか？ その理由は？ 2. 話し合いの中で、情報収集は上手くいきましたか？ コミュニケーションを取る上で、障害はありましたか？ 3. 地区 GAT のメンバーとして、ゾーン内のクラブに支援を提供するために、どのような機会がありますか？ 4. ゾーン内にある重大な課題を少なくとも3つ見極めてください。 5. ゾーン・チェアパーソンとしての目標を少なくとも3つ掲げてください。
--

○年間の基本的な予定表を作成

優れた計画を立てるために、基本的な予定表から作成してください。そうすれば、役割を果たすために必要な行事と任務に適切に時間を割り振ることができるでしょう。主な地区行事、複合地区行事、所属クラブの行事の日付を必ず確認しておきましょう。

○ゾーン・チェアパーソンとしての最初の 30 日間

ゾーン内で新たに選出されたクラブ役員と連絡を取ります。自分の役割は彼らを支援することだと、相手に理解してもらいましょう。また、彼らが事前に計画を立てられるよう、ゾーン会議の日時と場所を知らせておきます。

○毎月の行事

ゾーン・チェアパーソンの任務を果たしながら、ゾーン内のクラブの会議や行事にも積極的に参加し続けるようにしてください。

○四半期ごとの行事

ゾーン・チェアパーソンの最も重要な任務の一つは、地区ガバナー諮問委員会会議（ゾーン会議）の議長を務めることです。通常、地区ガバナー諮問委員会会議は四半期ごとに開かれます。これらの会議の時期については、地区ごとに何らかの伝統があるでしょう。しかし、必要な情報が遅滞なく伝達されるよう、地区キャビネット会議の日付に合わせて開かれることが多いはずです。第 1 回会議は、国際大会閉会後 90 日以内、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。地区キャビネット会議は年度のほぼ四半期ごとに開かれ、ゾーン・チェアパーソンは出席を求められることになるでしょう。

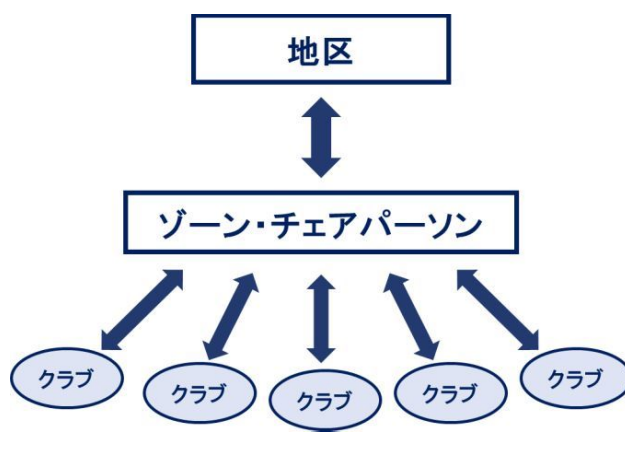
○半年ごとの行事

ゾーン・チェアパーソンは年間を通じて、地区や複合地区の行事への出席・参加や、開催への支援を求められることもあります。

○毎年の行事

ゾーン・チェアパーソンの重要な責任の一つは、ゾーン内のクラブの会員に、主な大会や研修行事に出席し、所属クラブの外でも友情や知識を高めるよう奨励することです。

（地区大会、複合地区大会、OSEAL フォーラム、国際大会、国際行事等）



◎地区におけるゾーン・チェアパーソンの役割

ゾーン・チェアパーソンは、地区組織の要であり地区とクラブの架け橋的存在です。地区キャビネットのメンバーの中で、地区内のクラブと最も身近に接することになるからです。担当するゾーン内のクラブのニーズを把握することで、クラブが指導力育成、会員増強、有意義な地域社会への奉仕の各分野で優れた成果を達成できるよう支援してください。

○ゾーンの運営役員としての役割（クラブ訪問と緊密な対話）

ゾーン・チェアパーソンは、ゾーン内のクラブが健全で活発な活動が続けることを支援するために、各クラブの例会に少なくとも1回ずつ出席します。ゾーン内の各クラブを訪問する際には、準備に十分な時間をかけましょう。国際協会から送られるクラブ健康診断レポートは、クラブの健康状態を示す主要項目を把握するために役立ちます。

また、訪問の際は挨拶だけにとどまらず、クラブ役員と意見交換し、クラブが活動している状況を見る機会にしましょう。クラブがどのように運営されているか観察し、クラブが計画しているプロジェクトについて知り、クラブが直面している問題についての討議を聞くことができます。また、会員相互の関係やクラブのモラルを観察することもできます。ゾーン内のクラブや会員を知ることにより、クラブや会員が経験している問題点や成功をより理解することができるでしょう。そして、クラブの現状をリジョン・チェアパーソンや地区ガバナーに報告しましょう。

○地区ガバナー諮問委員会会議（ゾーン会議）の委員長としての役割

ゾーン・チェアパーソンの最も重要な責任の一つは、地区ガバナー諮問委員会会議（ゾーン会議）の議長を務めることです。ゾーン会議は、クラブ役員が一堂に会して意見、課題、最善の方法、成功事例などを交換し合うチャンスです。（p. 15 セクション2を参照）

○地区チームの一員としての役割

■ 地区グローバル・アクション・チーム（GAT）の正規メンバー

地区チームの一員であるゾーン・チェアパーソンは、地区グローバル・アクション・チームの正規メンバーです。これにより、地区は奉仕のインパクト、会員増強とリーダーシップ育成にかかわる課題や機会に確実に一貫した方法で取り組むことができます。

ゾーン・チェアパーソンはゾーン内のクラブと密接に関係しているため、ライオンズクラブ国際協会本部、複合地区、地区から発信されるメッセージをクラブが確実に受け取り、理解できるようサポートする役割を担っています。

GATの地区コーディネーターは、奉仕、会員増強、指導力育成、女性及び家族会員の各分野に関する専門知識をゾーン内のクラブとクラブ役員に提供してくれます。

各分野の地区コーディネーターと知り合い、地区ガバナー諮問委員会会議への参加を求めてください。GATの各地区コーディネーターをそれぞれの分野を焦点とした地区ガバナー諮問委員会会議に招き、必要に応じてクラブを支援してもらいましょう。

■ 地区グローバル・アクション・チーム（GAT）の正規メンバーとしての主な職責

「グローバル会員増強チーム（GMT）」

- ミッション 1.5 で定められた会員拡大を達成する。少なくとも、新会員を一人スポンサーし、クラブを一つ結成する。
- 退会者数を 10%減少させる。
- 会員の多様性とインクルージョンを強化する。
- 複合地区またはライオンズ・インターナショナルから提供された会員候補者へタイムリーに連絡を取り、会員であることのメリットを伝える。
- 新会員がクラブ入会后三か月以内に新会員オリエンテーションに参加するようにする。



「グローバル・エクステンション・チーム（GET）」

- ミッション 1.5 で定められた会員拡大を達成する。少なくとも、新会員を一人スポンサーし、クラブを一つ結成する。
- 前年に比べてクラブ結成数を増加させる。
- 新クラブの申請書が正しく、適時に提出されるようにする。
- クラブ結成のプロセスにかかる日数を減らす。

「グローバル指導力育成チーム（GLT）」

- 少なくとも、新会員を一人スポンサーし、クラブを一つ結成することなど、ミッション 1.5 で定められた会員数純増を達成する。
- 全ての次期クラブ役員をクラブ役員研修に確実に参加させる。
- 全ての次期ゾーン・チェアパーソンをゾーン・チェアパーソン研修に確実に参加させる。
- 新会員が新会員オリエンテーションに参加していることを確認する。
- 指導力育成研修行事に参加するライオンズの総数を前年度より 10%増加させる。

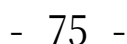
「グローバル奉仕チーム（GST）」

- 少なくとも、新会員を一人スポンサーし、クラブを一つ結成することなど、ミッション 1.5 で定められた会員数純増を達成する。
- 地区 GLT コーディネーターと連携して、奉仕事業の計画および実行に関するライオンズやレオのプロ意識を高めるワークショップを最低一つ企画する。
- 奉仕事業の実施および報告を前年度より増加させる。
- 地区 LCIF コーディネーターおよびリジョン/ゾーン・チェアパーソンと協力し、LCIF のリソースを活用することにより強化できる奉仕事業を最低一つ見いだす。
- 各地区のアドボカシーの機会を最低一つ見いだして報告する。
- 毎年度、レオクラブの結成およびライオンズとレオの実地参加型奉仕における協力を高めて締めくくる。

- 若者と家族・女性会員の活躍を支援する
- 若手会員と女性会員の増強
- 女性と若手リーダーの育成
- 優れた奉仕活動の発掘と拡大

地区LCIFコーディネーターが果たす重要な役割の一つは、クラブを訪問して人道奉仕活動に関する情報を提供し、LCIFへの支援をお願いすることです。彼らはクラブを訪問し、LCIFの取り組みに関するプレゼンテーションを行います。また、その他のゾーンや地区のメンバーが集まる機会にも説明会を開きます。そして、キャンペーン100は、史上最も意欲的な資金獲得キャンペーンで、これまで以上に多くの支援と希望をもたらし、今後の世代に奉仕の力を与えることを目指しています。

地区キャビネット組織図



◎レベル間のコミュニケーションの促進者としての役割

ゾーン・チェアパーソンを含むあらゆる指導者にとって、コミュニケーションは責務を効果的に果たすために重要です。ゾーン・チェアパーソンには、目標を達成しクラブと地区を成功に導くという究極的な目的のために、地区、ゾーン、クラブの異なるレベルの指導者が、情報や意見を円滑に交換できるよう、コミュニケーションの促進者としての役割があります。つまり、地区のさまざまなレベル間のコミュニケーションの流れを戦略的に方向づけ、定期的な対話の機会をつくっていくことです。

○クラブとゾーン・チェアパーソンのコミュニケーションの例

最優先事項の一つは、取り組みを支援し、情報資料を提供するためのクラブレベルのコミュニケーションの強化です。ゾーン・チェアパーソンはクラブ、地区、およびライオンズクラブ国際協会に互いのフィードバックを伝えるという重要な役割を果たすだけでなく、クラブ役員にライオンズクラブ国際協会が提供する最新情報や資料を共有するよう努めなければなりません。

- 地区、複合地区、およびライオンズクラブ国際協会が実施するプログラムおよび事業に関する情報を共有する。
- グローバル・アクション・チームのリーダーから提供される情報を共有する。
- クラブのリーダーと情報を共有するために、地区、複合地区、国際大会に参加する。
- クラブのリーダーがゾーン会議で情報共有し交流する機会を設け、クラブの指導力について学習し、成果を祝う場を提供する。
- クラブが正規の状態にあり、会費が支払われるようにクラブと協力する。
- クラブが直面している問題を解決する際のサポーターの役割を果たす。
- フィードバックループの一員として、クラブからの情報を地区および複合地区に共有する。

○地区ガバナーとゾーン・チェアパーソンのコミュニケーションの例

- クラブのニーズを地区リーダーに伝える。
- リーダーとなる可能性のある人物を特定し、地区の役職に就くよう奨励する。
- ゾーン内のクラブから得たアイデアを他のゾーン・チェアパーソンや地区のリーダーに知らせ、地区内のクラブと成功事例を共有できるようにする。
- クラブの擁護者としての役割を果たし、クラブの課題や不満を地区リーダーに伝え、クラブ支援のための戦略的な計画を策定できるようにする。

○効果的なコミュニケーションのコツ

情報を集める上で、異なる個性を持ったさまざまな人々と情報交換を行い、多様なコミュニケーションの手段を活用することになります。調査対象者と話をする際に最善の成果が挙げられるよう下記のコツをご参照ください。

- **自分が期待することを明確にする。**
各インタビューを通して、自分が何を得たいのかを現実的に定義すると、対話の指針となり、最も必要な情報が入手できるようになります。
- **先入観を持たない。**
次期のゾーン・チェアパーソンとして、ゾーンについては既に広い知識をお持ちでしょう。しかし情報収集に質問ガイドを活用すると、ゾーンについての知識を確認したり、これまでの認識を再確認したりするために役立ちます。先入観を持たず、ゾーンについて知らなかったことが学べるチャンスだと考えてください。
- **相手と親密な関係を築く。**
相手が共有してくれる情報は貴重であると伝え、ゾーン・チェアパーソンにとって、その情報がどのように役立つのかを説明しましょう。
- **自分の目的を説明する。**
対話を通して収集した情報によって、既存の課題に対する解決策と機会を見出せるということを相手に伝えましょう。
- **協力的な態度をとる。**
殆どの方が自分の功績を喜んで話してくれる一方で、直面している、または経験したことがある、厄介な状況や問題点については口を開きたがらない人もいるでしょう。注意深く話を聞き、状況に応じてサポートを買って出ましょう。
- **積極的に聞く技術（傾聴術）を実践する。**
 - 話を聞く時は、何を言っているのかだけでなく、どのようにそれを言っているのかにも気を配ってください。
 - 重要なポイントを明確にするために、相手が言ったことを別の言い回しで繰り返すという、言い換えのテクニックを利用します。
 - 自分の個人的な経験ではなく、相手の経験に焦点をあててください。
 - 相手の発言に同意出来ない場合であっても、判断は後回しにし、相手の話を中断するようなことは控えてください。
 - 長時間におよぶ話し合いの最後には、自分の理解を確認するために、重要な情報を要約してください。
- **今後の分析のために情報を記録しておく。**
対話中にメモを取れない場合は、重要な情報が失われないように、できるだけ早く会話の重要なポイントを記録してください。質問ガイドワークシートは、相手から得た情報を記録するのに最適です。
- **コミュニケーションの方法を確立する。**
対話が複数回に及ぶ場合、コミュニケーションの方法を確立しておくといいでしょう。調査対象者の年代が異なる場合は、テクノロジーに関する知識が異なることも

考えられます。対象者に配慮することが大変重要です。電話やEメールを希望する人もいれば、ショートメールやソーシャルメディアでの連絡を好む人もいます。相手の好みを知れば返答をもらえるまでの時間が短縮され、コミュニケーションも容易になります。

- メッセージの受け取り手は誰なのか？
- オンラインのコミュニケーションについて、相手にどの程度の知識があるか？
- 相手は従来の連絡方法の方が馴染みがあるか？
- 色々な志向の参加者がいるか？複数の方法を検討すべきか？

○コミュニケーションを促進する方法

相手（クラブと地区）のニーズと意向を知り、最も適した方法を選択してください。

電話	電話の力を過小評価してはなりません。この方法は、個人的な問題や内密の問題を中断されることなく話し合う機会を提供します。
Eメール	Eメールは、個人やグループと情報を交換する効率的な（しかも無料の）方法です。電話や対面会議ほど個人的ではありませんが、情報を広め、重要な日付や行事を通知し、個人や集団をフォローアップする優れた方法となりえます。
郵便	通常の郵便は、情報交換にEメールを使用していない人とやりとりし、Eメールに添付できないものを送る場合の選択肢の一つです。郵便を送る際には、必要な時間と費用に配慮し、それに沿って計画すべきです。
キャビネット会議	地区キャビネット会議への出席は、地区全体の取り組み、プログラム、目標についての認識を高める最善の方法です。会議で得た情報はクラブの指導者に正しく伝達しましょう。
地区ガバナー諮問委員会／ゾーン会議	地区ガバナー諮問委員会会議（ゾーン会議）は、ゾーン・チェアパーソンとクラブ、またクラブ同士が対話する絶好の場となります。情報や意見の交換を促進し、協力して問題を解決する機会を提供します。
クラブ訪問	ゾーン・チェアパーソンには、任期中にゾーン内の各クラブを最低1回訪問する義務があります。クラブ訪問は、実際に活動しているクラブを観察し、役員や会員と対話し、国際協会のプログラムや地区の目標を奨励し、必要に応じて支援を提供する絶好の機会です。
ゾーン会報	ゾーン会報は、クラブのニュースを取り上げ、重要な情報を伝達し、クラブの成果を表彰するなどの機会を提供します。地区ガバナーに送れば、ゾーンレベルでの出来事を伝える方法にもなります。
地区会報	ゾーン内のクラブに、クラブの最新情報を地区会報に投稿する方法を説明してください。あるいは、自分でゾーンのニュースを投稿してもよいでしょう。
報告書の提出	クラブ訪問やゾーン会議の報告書を提出することは、配慮を要する問題について、ガバナーその他の重要な地区指導者の認識を促すための単純ながらも重要な方法です。

○Eメール以外のテクノロジーを利用したコミュニケーション・ツール

クラブ、地区のウェブサイトホームページ	クラブのウェブサイトや地区のウェブサイトを定期的に関連し、クラブが行っている奉仕事業や資金獲得活動、地区の情報について把握します。 ウェブサイトをしていてないクラブには、Eクラブハウスというライオンズクラブ国際協会の提供するウェブサイトのテンプレートを利用するよう奨励しましょう。Eクラブハウスはライオンズクラブのブランドが組み込まれたウェブサイトのテンプレートで、その中の空欄を埋める形式になっているので、クラブは簡単に、会員や、クラブに関する詳細に興味のある人々のためにウェブサイトを作成し維持することができます。クラブがニュース、最新情報、イベントについて情報伝達をすみやかに行う絶好の手段として利用できます。
ソーシャルメディア	ソーシャルメディアとは、コミュニケーションを双方向の対話に変えるインターネットを利用したパソコンやスマートフォンのテクノロジーを意味します。 例えば、LINEやFacebook、Twitterは人気の高いソーシャルメディアサイトであり、情報、アイディア、ニュース、メディア（写真、ビデオ、リンクなど）を簡単に共有できます。例えば、ゾーンのFacebookページを立ち上げ、クラブ役員への通知、ゾーンのニュース、地区情報、事業の写真、その他を掲載するために利用します。
ブログ	ブログとは、日記のように時系列に公開できるウェブサイトの一種で、情報、アイディア、メディア（写真、ビデオ、リンクなど）を掲載するオンライン日記としての利用が最も一般的です。 例えば、ブログを「ネットワーク上」のゾーン会報として活用し、ゾーンのニュース、重要な情報、行事日程、その他を掲載することで常に更新します。
Web会議 オンライン会議	インターネットを経由して、パソコンやスマートフォンを利用し、音声や画像、チャット、資料を共有できるコミュニケーション・ツールです。Web会議（オンライン会議）はインターネット環境があればどこにいても利用することができます、離れたオフィスとの情報交換や在宅の方とのコミュニケーション、外出中の方との打ち合わせなど様々な用途で利用できます。Web会議は、業務の効率化やコスト削減など様々な恩恵が期待できます。 Web会議には、主に以下の3つのメリットがあります。 （1）情報共有や意思決定の迅速化、円滑化が期待できる（2）移動時間を削減することで業務の効率化ができる（3）会議実施の無駄な費用を削減できる Web会議は、音声だけでなく画像を使うことで、相手の表情を見ながら話をしたり、データを共有しながら会話ができることから利便性の高いツールです。
ウェビナー	ウェビナーは、参加者と講師がグループで行うオンライン研修です。参加者はインターネットを使って相互に、また講師と結ばれ、自宅や職場を離れることなくリアルタイムで研修に参加できます。 例えば、地区GLTコーディネーターとクラブ役員の間で、国際協会の指導力育成プログラムを奨励するウェビナーを実施します。



◎クラブ・コンサルタントとしての役割

ゾーン・チェアパーソンには、クラブの状態を観察し、助言や支援を提供し、クラブが問題を解決して成功するように導く、「クラブ・コンサルタント」としての重要な役割があります。クラブの健康状態を改善し、問題を解決するための最善策を見出すため、自らの経験と知識に基づいた助言、指針、支援をクラブに提供します。

クラブ役員の役割と効果的なクラブ運営について学び、理解する最善の方法の一つは、公認ガイディング・ライオン・コースを履修することです。このコースには、クラブを支援する最新のツールが盛り込まれています。

○健全なクラブと、改善が必要なクラブを見分ける

クラブの健康状態の把握は、ゾーン・チェアパーソンがクラブ・コンサルタントを務めるにあたって、最も役に立つものです。問題を抱えたクラブと比較し、健全なクラブの特徴を明確に説明できることは、クラブが問題を解決するために、どのレベルの支援、助言、その他の資源の提供が必要かを認識する上で大変有効です。



クラブ評価（p. 35）を活用し4つの中核的要素に関してクラブの現状を評価します。そして、クラブが評価の結果に基づき目標を設定し、目標の達成に向けた手順をまとめた行動計画を作成できるように支援します。

健全なクラブの6つの要素

- クラブ会員が有意義な奉仕事業を行っている
- クラブが会員を増やし、新会員を維持している
- クラブは内外と効果的にコミュニケーションをとっている
- クラブ行事が定期的に関われており、それらは意義深く充実している
- クラブ役員が指導力育成研修に参加している
- クラブはグッド・スタンディングで、定期的に報告を行っている

健全なクラブの特徴

- よく組織が整っている
- 定期的集まっている
- 継続して会員数が増加している
- 地域のニーズに見合い、会員にとって意味のある奉仕アクティビティを行っている
- 成功した資金獲得活動を行っている
- やる気と、献身と、誇りを持てる環境を作り出している
- 指導力育成のためのプログラムや活動に取り組んでいる
- 強力なPR 活動を行い、コミュニティーで存在を知られている
- 会費を期限通りに支払っている

- 月例会員報告を期日に行っている
- 職務を引き受けるよう新しいリーダーに奨励している
- クラブの運営、奉仕、指導力育成、会員増強に関して取るべき具体的な行動を示す計画を策定し維持している（例えば、「クラブの成功を目指して、クラブ活性化計画」等）

問題を抱えるクラブの特徴

- 会員数が減ったり、会員数の伸びが落ちている
- 地域社会の中で認識されていない
- クラブの運営に参加していない会員がいる
- クラブとしての一体感に欠け、会員同士が助け合っていない
- 地域社会のためになるような奉仕アクティビティをあまり行っていない
- 新会員オリエンテーションを実施していない
- リーダーのポジションに就く会員を見つけるのに苦労している
- 地区やリジョン、ゾーンに人を輩出していない
- 会費を滞納している
- ステータスクオや財務活動停止に処される危険がある

○クラブの健全性を判断する手法

クラブ訪問	クラブ訪問はクラブが活動している状況を見る機会をあなたに与えます。
クラブ健康診断レポート	このレポートは毎月送られ、地区内の各クラブの会員（入会、退会、合計数の伸び）、報告状況（役員報告、アクティビティ報告）、会計、LCIF 寄付など多くの役立つ情報がクラブごとに示されています。
Lion Portal	Lion Portal を用いてゾーン・チェアパーソンは、会員関連情報、クラブ例会に関する情報、クラブ役員、クラブ会計計算書、クラブのアクティビティ、クラブの主要奉仕事業、クラブのアクティビティ目標、クラブレベルの各種報告、クラブ会員カード等について閲覧することができます。また、地区の役員および委員長や複合地区の役員のリストを閲覧することもできるほか、ゾーン・レベルの報告書にアクセスすることも可能です。
カギとなるクラブメンバーと話しをする	クラブの役員とは定期的に連絡を取り、クラブの現在の状況と何か問題があるかを尋ねるようにします。機会があれば、クラブ会員とも話をして、クラブの運営とモラルについて別の視点からの意見も得るようにします。ガイディングライオンまたは公認ガイディングライオンがクラブにいる場合には、彼らからも情報を得るようにします。
クラブのホームページやソーシャルメディアのページ	ゾーン内のクラブがホームページを運営している場合には、定期的に見るようにしましょう。奉仕プロジェクトや募金活動、会員のコミュニティーへの参加について、その内容や頻度をホームページから知ることができる場合があります。

○国際協会が用意しているクラブ支援のための情報資料

一般的情報資料	クラブ運営、クラブ紛争処理手順、標準版クラブ会則及び付則、クラブ優秀賞、ライオン誌、クラブの成功を目指して、クラブ活性化計画
会員増強	「あなたの評価は？」実施の手引、「誘ってみよう！」クラブのための新会員勧誘ガイド 新会員オリエンテーション・ガイド、会員の満足度調査ガイド、 クラブ活性化計画、クラブ会員委員長ガイド、ライオンズ・メンター・プログラム
リーダーシップ	ライオンズ学習センター、クラブ役員Eブック、クラブ役員研修 ライオンズ・メンター・プログラム、公認ガイディング・ライオン・プログラム
奉仕	グローバル重点分野、「奉仕の道のり」ツールキット、奉仕事業プランナー
広報	ライオンズ PR ガイドブック、PR ツール（報道資料サンプル、新聞広告サンプル、 A/V プレゼンテーション、ソーシャルメディアなど）

○問題解決への5つのステップ（問題を抱えるクラブへの支援）

問題とは、達成したい目標や事業、目的などの実現を困難にしている障害です。

問題には状況や環境、またはまだ解決されていない出来事などがあります。

以下は、問題が起こったときにその解決の手助けとなる5つのステップです。

1. 問題を定義する（5回のなぜ？）

- 問題を口に出したり、書き出してみることで、何を解決しなければいけないのかが全員にとって明解になります。
- その問題を解決するにあたって希望する結果（何を達成したいのか、どんな変化を実現したいと願っているのか？）を書きだします。

2. 情報を収集する

- その問題によって影響を受けている人々（通常クラブ会員とクラブ役員）と話をし、詳しい情報を収集します。
- 過去に別の解決策を試した経緯があるかどうか確認します。
それはうまくいったのかどうか？ もしうまくいかなかったのなら、それはなぜか？
- 地区の他の人々（地区 GAT の他のメンバー、リジョン・チェアパーソン、地区ガバナー・チームなど）から「エキスパート」としての助言をもらいます。

3. 解決策案を打ち出す

- 関係者と協力して、いくつかの解決策をブレインストーミングしてみましょう。
- 創造力を発揮し、問題を様々に異なる角度から検討してみます。
- 書き出してみた解決策の案を検討し、最も抵抗の強かった案は消去します。

4. 解決策案を検討し、最善の策を選び出す

- 以下の基準を使って、それぞれの解決策を比較します。
 - 持続性：この解決策は長期にわたって継続・維持していくことができるか？

- 実現性：この解決策は現実的で実現可能か？
- 柔軟性：この解決策は予測しなかった結果や状況の変化に対して適応可能か？
- 「ステップ1（問題を定義する）」で定義した期待する結果を最も効果的に達成できる最善の解決策を選びます。もし全員の意見が一致しなければ、参加者全員が妥協できるような解決策を検討してみます。

5. 解決策の実施

- 実施（何を、いつ、誰が、どうやって実施するか）のための行動計画を策定します。
- 解決策と、これからそのための行動が実施されることをについて、関係者全員が承知しているようにします。
- 解決策の実施状況を監督します。
- 必要があれば、解決策に変更を加えます。



○苦境にあるクラブを支援

ゾーン・チェアパーソンは、地区チームと協力しゾーン内のクラブの健康状態を注視しています。クラブがステータスクオ処分を受けないよう、援助を頼まれることもあるでしょう。また、地区ガバナーがステータスクオ処分を勧告しているクラブについて、その活動に関する見解を求められるかもしれません。さらに、ステータスクオ処分を受けているクラブが復帰してグッド・スタンディングに戻れるよう、直接支援することにもなるでしょう。

ゾーン・チェアパーソンは、ステータスクオ、優先指定、非常時ステータス、活動停止処分、クラブ解散にならないよう、クラブの困難な状況に一早く気づき支援して、クラブや地区チームと力を合わせて解決策を実施して、苦境を脱する手助けをしましょう。

「クラブ・コンサルタント」としての役割を果たすことは、ゾーン・チェアパーソンにとって、自分の知識、技術、情報を駆使してクラブの将来まで効果をもたらす貴重な機会です。ゾーン・チェアパーソンが残す「足跡」は、今日のクラブの成功のためだけでなく、クラブが将来も成功を続けていくための指針を提供することになります。

地区ガバナーから指導力を認められたゾーン・チェアパーソンの皆さんは、ゾーンのリーダーとしてゾーン内クラブの質の向上を支援していただきます。ゾーン・チェアパーソンの任務は、クラブがその会員と地域社会双方のニーズを満たし、国際協会の会則と方針の範囲内で活動し、地区が提供する支援を認識し、そして、クラブが向上と継続的な発展を目指すようにすることです。

ゾーン・チェアパーソンは、地区とクラブの主な連絡窓口として、ゾーン内のクラブを支援し、地区組織の要という重要な役割です。ゾーン内のクラブのため、地区チームの一員として力を発揮していただくことを期待しています。

セクション2：模範的な地区ガバナー諮問委員会会議（ゾーン会議）

ゾーン・チェアパーソンの最も重要な責任の一つは、地区ガバナー諮問委員会会議（別名「ゾーン会議」）の議長を務めることです。そして、地区ガバナー諮問委員会は、クラブ役員にとっても重要な会議の一つであり、クラブ会長、第一副会長および幹事が、地区・複合地区・国際協会のプログラムや取り組みについて学ぶ機会になります。また、主要なリーダーが他のクラブ役員と意見や課題を分かち合う非常に貴重な場でもあります。

会議の焦点となるのは、奉仕事業の実施、クラブ運営、会員増強、指導力育成です。会議の主目的は、クラブ役員に話し合いの場を提供することですが、ゾーン・チェアパーソンにとっては、地区ガバナー・チームと共有する提案や助言を募る機会でもあります。

◎地区ガバナー諮問委員会

地区ガバナー諮問委員会の議長はゾーン・チェアパーソンが務め、ゾーン内のすべてのクラブ会長、クラブ第一副会長、クラブ幹事が参加します。地区会則及び付則の規定に従い、会議は少なくとも年3回開かれます。年度の成功を祝ったり、次期クラブ役員にゾーン会議を紹介したりすることを目的に、任意で4回目の会議を開く地域もあります。

標準版地区会則及び付則

付則第3条 地区役員／キャビネットの任務 第13項 ゾーン・チェアパーソン

(c) ゾーン内における地区ガバナー諮問委員会（ゾーン会議）の委員長を務め、同委員長として同委員会の定例会議を招集する。

付則第4条 地区委員会 第1項 地区ガバナー諮問委員会。

各ゾーンにおいて、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、第一副会長、並びに幹事は、地区ガバナー諮問委員会の構成員となり、ゾーン・チェアパーソンはその委員長となる。

ゾーン・チェアパーソンが定める日時及び場所において、国際大会閉会后 90 日以内に第1回会議を開き、第2回会議は 11 月に、第3回会議は 2 月又は 3 月に、第4回会議は複合地区大会の約 30 日前に開く。クラブ奉仕委員長、クラブ・マーケティング委員長、クラブ会員委員長は、各自の役職に関係のある情報が共有される場合には出席する必要がある。

この委員会は、諮問に答えるゾーン・チェアパーソンに助力し、ゾーン内のライオニズム及びクラブの福利に関する勧告をまとめた上で、それをゾーン・チェアパーソンを通して地区ガバナー及びキャビネットに伝える。

◎地区ガバナー諮問委員会の責任

- ゾーン内の各クラブが国際会則及び付則と方針に従って効果的に運営され、会員のニーズが満たされるよう努めます。
- クラブの有意義な奉仕活動、会員増強と指導力育成の促進に努めます。
- 地区、複合地区、国際協会が提供するプログラムを奨励します。
- 各クラブのクラブ役員就任、新会員の入会、会員の功績の有意義な表彰の促進に努めます。
- 地区、複合地区、国際大会への参加をクラブに呼びかけます。
- クラブ間の会合を奨励し、チャーターナイトやその他の地区行事への参加をクラブに呼びかけます。
- 地区内の全てのクラブに影響する事柄について提言します。

◎会議を有意義なものにするために

地区ガバナー諮問委員会の目的を果たす最善の方法は、地区内のクラブと頻繁に連絡を合い、効果的な会議を開くことです。

■ コミュニケーションが大切

就任後、早期に（また任期を通して）クラブ会長、副会長、クラブ幹事に電話で連絡し、年度について話し合い、ゾーン内の主なリーダーと関係を築きましょう。

年度の目標や進捗状況について尋ねます。目標を達成できるよう支援したいと説明し、ゾーン会議には出席者としてだけでなく、貴重な情報源として参加することが大切であると伝えます。

■ 参加の呼びかけ

- 大半のクラブ役員が出席できる時間と、出席者にとって便利な場所を選ぶこと。
- 時間に余裕を持って会議の開催通知を送ります。
- 地区のウェブサイトにて会議の情報を掲載しましょう。
- 郵便、Eメール、電話、ソーシャルメディアなど、複数の連絡手段を考慮し、すべてを利用する。コミュニケーション方法はさまざまであり、ウェブサイトで情報を入手する人もいれば、電話や携帯メールの方が連絡を取りやすい人もいます。
- クラブ役員に出席したいと思ってもらう。想定される出席者にとって魅力のあるトピックを用意し、内容が十分に伝わるよう心がけましょう。

■ クラブ役員レベルのトピックを焦点に

地区ガバナー諮問委員会は、クラブ役員が一般のクラブ会員にはそぐわない実務的な情報を交換できる場です。クラブ役員がリラックスできるように、打ち解けた雰囲気での会議を行い、焦点を明確にしましょう。「課題と機会ワークシート」（p. 29）の利用をクラブ役員に勧め、的を絞った話し合いができるようにしましょう。

■ 成果を収める会議の計画

- 会議の内容を記録する書記を誰かに依頼すること。
- 会議の審議事項を作成します。
- 全参加者の名札を配布すること。
- 参加者に自らの考えやアイデアを出すよう奨励しましょう。
- 全クラブ会長に議事録を送り、クラブの会員と情報を共有するよう奨励します。

■ 出席者の準備をサポート

話し合いのトピックについて事前に考えてもらい、出席者のアイデア、懸念事項、成功事例を他のクラブのリーダーと共有する準備をしておくように依頼します。

■ 対話を促す

ゾーン会議の最も重要な要素は、出席者同士の対話と他のクラブの役員との意見交換です。自由な対話を促すため、「講義形式」は必要最低限にとどめましょう。

■ 備えあれば、憂いなし

自分自身の準備が整ってさえいれば、不測の事態が起きても会議は成功します。

- 資料を整理すること。
 - スピーチ用メモの順序を確認すること。
 - ポジティブに明るい気持ちで臨むこと。
- 「会議準備チェックリスト」(p. 33)を参照し、会議の準備が万全に整っているか確認してください。



◎地区ガバナー諮問委員会に役立つツール

■ 会議準備チェックリスト (p. 33)

書き込み可能なこのファイルは、各ゾーン会議の手配面の細目を管理するために役立ちます。

■ 機会と課題ワークシート (p. 32)

地区ガバナー諮問委員会に先立って、この書き込み可能なワークシートをクラブ役員に配布しておきましょう。焦点を絞った話し合いができるよう、彼らが準備を整えるために役立ちます。

■ 議事録 (p. 30)

地区ガバナー諮問委員会会議の議事録を作成するための書式です。

■ 参加者評価書 (p. 34)

会議の度に各参加者に配布し、会議がクラブ役員のニーズに適っていたか、フィードバックを提供してもらいます。

■ クラブ評価 (p. 35)

4つの中核的要素に関してクラブの現状を評価し、評価の結果に基づき目標を設定し、目標の達成に向けた手順をまとめた行動計画を作成できるように支援します。

■ 地区ガバナー諮問委員会報告書 (p. 31)

各地区ガバナー諮問委員会会議が終わったら、5日以内にこの書き込み可能な会議報告書ファイルに必要事項を記入し、提出する責任があります。地区ガバナー、リジョン・チェアパーソン、グローバル・アクション・チームの各会議の焦点に関連した地区コーディネーターに提出するようにしてください。この報告書は、クラブの状態を伝えと共、地区キャビネットに対し、委員会としての提案事項を提出する機会をゾーン・チェアパーソンに与えます。

◎各地区ガバナー諮問委員会会議の概要

地区ガバナー諮問委員会は、少なくとも年3回会合を行うことが求められており、任意で4回目の会議を開く地域もあります。下記の全て又は幾つかの題材を取り上げましょう。

○第1回地区ガバナー諮問委員会会議

第1回会議は、国際大会閉会后90日以内、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。クラブの奉仕事業を中心に、下記についての題材を取り上げましょう。

奉仕を焦点に！

- ゾーン内クラブの一般福利
- クラブ役員の任務
- 地区ガバナー及びゾーン・チェアパーソンの目標
- 本協会の国際テーマ
- 新たな奉仕の機会
- 月例会員報告を期日までに行うことの重要性
- クラブ優秀賞の条件

魅力的な奉仕事業は、会員の参加を促し、会員が友人や家族を招待する絶好の機会となります。実践で指導力を養い、発揮するために、新しいリーダーやリーダー候補者に奉仕事業の先頭に立ってもらいましょう。

クラブ役員に会議の主眼が奉仕であることを事前に伝えておけば、出席者は事業を詳しく紹介する準備を整えることができます。「課題と機会ワークシート」(p. 32)を使って、クラブと地域社会奉仕について考えておくよう、役員に伝えましょう。

地区GSTコーディネーターや地区LCIFコーディネーターによるプレゼンテーションを企画し、クラブ会長・副会長・幹事に加えクラブ奉仕委員長を招くことを検討してください。

第1回地区ガバナー諮問委員会会議 議事次第の例	
開会（2分）	ライオンズの最も重要な機能である「奉仕」の重要性を強調し、開会する。クラブの奉仕が確実に地域社会のニーズと会員の期待に応えるために、クラブが利用できる奉仕のアイディアとツールを共有することが会議の目的である、と説明する。会議の終盤に、クラブの課題と成功事例について自由に話し合うことにも触れておく。
自己紹介（2-5分）	名前、役職、クラブ名を含めた自己紹介をお願いする。
奉仕フレームワーク（2-5分）	奉仕フレームワークと奉仕、奉仕活動との関係について説明する。
クラブの奉仕事業に関する意見交換 （出席状況に応じて10-20分）	各クラブにそれぞれ2~3分で、当年度の奉仕事業について説明してもらう。クラブの主要事業と、計画中の新しい事業、またクラブが直面してきた課題についても触れてもらう。
新たな奉仕事業を特定する方法 （5分）	状況に応じて、下記のクラブの計画と管理に役立つツール・情報資料のうち一つを出席者に紹介する。
クラブの課題と成功事例に関する話し合い （出席状況に応じて10-15分）	時間を取って、クラブのリーダー同士で、各クラブが直面している課題への対処法について助言する、またはクラブの成功事例を紹介してもらう。
クラブの計画と管理に役立つツール・情報資料 （5分）	セッションを終える前に、状況に応じて、クラブの成功を目指して、あなたのクラブ、あなたのやり方で！、クラブ活性化計画、クラブ優秀賞を各クラブの目標設定に活用するよう、クラブ役員に紹介する。これらのツールはライオンズクラブ国際協会のウェブサイトに掲載されている。
閉会（3分）	地区ガバナーとゾーン・チェアパーソンがクラブを支援するための目標を確認し、出席者に次回会議の日時を伝える。

■ ライオンズクラブ国際協会の奉仕事業に関するプログラム

【奉仕の道のり】

奉仕活動に利用できる資料をクラブに提供します。奉仕ツールキットは、ライオンズがインパクトの強化に向けてクラブを評価し、態勢を整え、活性化するために役立つ資料を集めたものです。

「クラブおよび地域社会奉仕ニーズ調査」、「現地パートナーシップの開拓」ガイド、「資金獲得ガイド」、「奉仕の報告が重要な理由」、奉仕報告の方法などの情報が掲載されています。

【実現させよう！】

地域社会のニーズを見極め、行動計画を立て、有意義な事業に参加するというプロセスに会員が取り組むための手引きです。

【「思いやりは大切なこと」奉仕アワード】

ライオンズのグローバル重点分野のいずれかで特に優れた奉仕事業を行ったクラブに授与します。

○第2回地区ガバナー諮問委員会会議

11月、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。

クラブの会員増強を中心に、下記についての題材を取り上げましょう。

会員増強を焦点に！

- クラブの目標への進捗状況についての最新情報
- クラブ会員の勧誘及び維持に関する計画
- 新会員に対するスポンサーの責務
- 新会員の入会式及びオリエンテーション
- クラブ内で必要とされるリーダーシップ育成
- 新クラブ結成の可能性のある地域社会

効果的な地域団体は、事業を支え、取り組みを主導し、新しい人々を引き込むために会員増強を必要とするものです。新年度が始まり数カ月が経過し、クラブが会員増強を推進するタイミングとして最適な時期です。

地区GMTコーディネーターによるプレゼンテーションを企画し、クラブ会長・副会長・幹事に加えクラブ会員委員長を招くことを検討してください。

会議の焦点は会員増強であることをクラブ役員に伝え、会員増強をする上での最大の課題または成功事例について話し合う準備を整えるよう依頼しましょう。トピックには、会員の勧誘と満足度の双方を含めます。「課題と機会ワークシート」(p. 32)を使って会員の勧誘と維持について考えるよう、役員に勧めましょう。

第2回地区ガバナー諮問委員会会議 議事次第の例	
開会（2分）	新会員の勧誘と既存の会員の参加促進、満足度の維持の必要性に触れて、開会する。献身的な会員を勧誘し、維持するためのアイデアと戦略を共有することが会議の目的であることを説明する。 また、前回と同様に、会議の終盤にクラブの課題と成功事例について自由に話し合うことにも触れる。地区ガバナーとゾーン・チェアパーソンがクラブを支援するための目標を確認する。
自己紹介（2-5分）	名前、役職、クラブ名を含めた自己紹介をお願いする。 新しい出席者がいなければ、割愛する。 今回は、新会員の勧誘や、会員の継続的な参加を促す戦略に対する各自の関心についても話をしてもらう。
会員の勧誘と維持に関する意見交換 （出席状況に応じて10-15分）	各クラブにそれぞれ2-3分で、会員の勧誘または維持に関する計画を説明してもらう。その際には、会員候補者を見つけて招請するための戦略や、会員の参加を促進し、満足度を維持するための戦略についても報告してもらう。

会員増強の戦略と情報資料 (8-10 分)	国際協会が提供している情報資料の中で、出席者にとって有益であると考えられるものを紹介する。 このセクションの進行を、地区GMTコーディネーターに依頼することを検討する。 時間が限られているものの、ツールやその活用方法をクラブ会員委員長が確実に把握できるよう努める。
クラブの課題と成功事例に関する話し合い (出席状況に応じて 10-15 分)	時間を取って、各クラブが互いに直面している課題への対処法について助言する、またはクラブの成功事例を紹介してもらう。
クラブ優秀賞、五つ星優秀賞 (2 分)	クラブ優秀賞の要件について、改めてクラブ役員に説明し、各クラブの目標として推進するよう伝える。
閉会 (3 分)	会議の内容を簡単にまとめ、 次回の会議の日時を伝える。

■ 会員増強と満足度の向上に利用できるツール

ライオンズクラブ国際協会では、クラブが会員増強目標を達成できるよう支援する数々のツールを提供しています。クラブの役員と会員委員長に以下の情報資料を紹介しましょう。

【誘ってみよう！】

会員候補者の特定、クラブへの勧誘、そして参加促進のための計画立案に役立つガイドです。

【会員の満足度調査ガイド】

クラブに対する会員の期待を確実に満たすために役立つガイドです。

【新会員オリエンテーション】

新会員が国際協会の重要性を理解し、会員であることに価値を見出すためにクラブが利用できる数々のオンライン・ツールが用意されています。

【新会員のスポンサーの責任】

新会員のスポンサーは、新会員に情報を提供し、参加を促進する上で重要な役割を果たします。スポンサーとしての役割を適切に果たすためのチェックリストです。

【新会員入会式】

心に残る形でクラブに入会することで、新会員は特別な存在であり、歓迎されていると感じます。このガイドには、思い出に残る入会式にするための段取りと台本が記載されています。

地区ガバナー諮問委員会の委員長であるゾーン・チェアパーソンには、地区及びゾーン内のクラブを結びつける重要な役割があります。プログラムや事業、資金獲得、会員関係問題に関するゾーン内の自由な意見交換を奨励するべきです。これにより、クラブ同士の協力関係が強化されます。

○第3回地区ガバナー諮問委員会会議

2月もしくは3月、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。
クラブの指導力育成を中心に、下記についての題材を取り上げましょう。

指導力育成を焦点に！

- リーダーシップ育成
- 将来のクラブ・リーダーたちの選出及び就任式
- クラブ役員の引き継ぎ
- クラブ資金の年次監査
- 地区及び複合地区の大会や国際大会へのクラブの代議員及び補欠代議員
- 年度末のクラブ関連のアワード

クラブを管理し、奉仕事業を主導し、クラブ会員と地域社会のニーズを継続的に満たしていくには、優れたリーダーが必要です。ライオンズクラブ国際協会の会員は、指導力を養うためのコースや教材を利用できるだけでなく、身につけたスキルを発揮して地域社会を改善していく機会にも恵まれています。この会議では、活用できる指導力育成の機会を取り上げます。

4回目のゾーン会議を計画している場合には、次期役員の研修に関する話題は、4回目の会議で取り上げてもよいでしょう。

地区GLTコーディネーターによるプレゼンテーションを企画し、クラブ会長・副会長・幹事を招くことを検討してください。

ゾーン内のクラブに連絡し、この会議の焦点が指導力育成であることを伝えてください。同時に、会員を新たにクラブ役員に就任させる時の課題や、選挙・クラブ役員就任式・クラブ監査の実施・国際本部へのクラブ役員報告などに関する疑問についても、聞いておきましょう。

出席者が学習したい研修のトピックが分かれば、会議で取り上げることができます。年度末のクラブのアワードや用品は、発送の時間を考慮して余裕を持って早めに注文するように伝えます。「課題と機会ワークシート」(p. 32)を使って会議に備えるよう、役員に奨励してください。

第3回地区ガバナー諮問委員会会議 議事次第の例

開会 (2分)

奉仕を継続し、クラブをリードしていくためには、リーダーの育成が重要であることに触れて開会する。会議の目的は、地区・複合地区・国際協会が提供している指導力育成プログラムについて概要を説明し、意見交換することである、と説明する。地区ガバナーとゾーン・チェアパーソンがクラブを支援するための目標を確認する。

自己紹介（2-5 分）	名前、役職、クラブ名を含めた自己紹介をお願いする。 新しい出席者がいなければ、割愛する。
将来のリーダーの選出と 役員就任 （出席状況に応じて 10-15 分）	クラブは、これまで役職に就いたことのない会員に次年度の役員になるよう積極的に奨励すべきである。 状況に応じて、課題を抱えているクラブや、次の点でサポートを必要としているクラブがないか尋ねる。 ● 標準クラブ組織図を確認する ● クラブ役員指名委員会を設置する ● 最適な選挙事例 ● クラブ役員就任式を企画する ● クラブ資金の年次監査を実施する ● 次年度に向けてクラブ役員報告を行う ● クラブ役員オリエンテーションを企画する サポートが必要な場合には、出席者に助言を求めるか、もしくはクラブ役員との話し合いの時間を設ける。
指導力育成と支援（15 分）	出席者にとって役立つと思われる情報資料を紹介する。 ● ライオンズ学習センター（Lion Portal 内「Learn」） ● 初級ライオンズ・リーダーシップ研究会（ELLI） ● 地方ライオンズ・リーダーシップ研究会（RLLI） ● 講師育成研究会（FDI） ● ライオンズ公認講師プログラム（LCIP） このセッションの進行は、地区 G L T コーディネーターに依頼することを検討する。
地区および複合地区大会への 参加を奨励 （2 分）	出席者は、開催される指導力育成セミナーやプログラムを理解するだけでなく、地区・複合地区・国際大会のクラブ代議員と補欠代議員に関する規定についても把握すべきである。 大会の楽しさも忘れずに伝えましょう。
クラブの課題と成功事例に 関する話し合い （出席状況に応じて 10-15 分）	時間を取って、各クラブが互いに直面している課題への対処法について助言する、またはクラブの成功事例を紹介してもらう。
クラブ優秀賞、五つ星優秀賞 （2 分）	クラブ役員にクラブ優秀賞を申請するよう伝え、優秀賞の要件がどのようにクラブの強化に役立つかを説明する。
閉会（3 分）	会議の内容を簡単にまとめて、第 4 回会議が予定されているのであれば、次回会議の日時を伝える。

■ 指導力育成に利用できるツール・資料

【クラブ役員ウェブページ（国際協会ホームページ内）】

会員候補者の特定、クラブへの勧誘、そして参加促進のための計画立案に役立つガイドです。

【ライオンズ学習センター（国際協会 LION PORTAL 「Learn」 内）】

全会員を対象に指導力育成に関する研修をオンラインで受講することができます。

【新会員オリエンテーション】

新会員としての基礎知識を学び、クラブの機能、会員の役割を理解し、協会と地区の全体像が把握できます。適切な情報を得た新会員は安心してクラブに溶け込むことができ、クラブの活動にもすぐ積極的に参加するようになり、ライオンズクラブに長く留まることでしょう。

【オンライン・クラブ役員研修（国際協会 LION PORTAL 「Learn」 内）】

クラブ役員別のオンライン研修で、役立つマニュアルやガイドへのリンクも含まれています。

【初級ライオンズ・リーダーシップ研究会（ELLI）】

クラブ内で指導的役割を果たすことを目指して、ライオンズと LCIF の歴史と目標を学び、有能なリーダーとなるための戦略を立て、多様な仲間と力を合わせて取り組むことができます。

【地方ライオンズ・リーダーシップ研究会（RLLI）】

RLLI は地域レベルで提供されるもので、地域のリーダーが企画・開催します。クラブの運営、クラブが利用できる機会、リソースについて学びます。また、貴重なリーダーシップ・スキルを身につけるとともに、クラブへの貢献を高める方法について理解を深めることができます。

【講師育成研究会（FDI）】

地域レベルで他者を指導・育成するため、研修を行う基礎的なスキルを学び、クラスルーム環境での研修の進行を練習することができます。

【ライオンズ公認講師プログラム（LCIP）】

ライオンズクラブの公認講師としての知識と経験の幅を広め、さらに深めていくための枠組みを提供し、講師としての知識と能力を強化し発揮する機会になります。

【ライオンズ・メンター・プログラム】

ライオンズ同士が関係を強化しながら互いに学び、リーダーシップ・スキルを磨くことのできる自己開発プログラムです。

○第4回地区ガバナー諮問委員会会議（任意）

複合地区大会の約 30 日前、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。
状況に応じて、次期クラブ会長と次期幹事を招待してもよいでしょう。

将来を焦点に！

現職の役員は年度の締めくくりを見据え、次期役員は次年度について考え始める時期です。第4回目の諮問委員会を開催する場合は、どちらも取り上げてお祝いする機会としましょう。現職の役員から新任の役員への引き継ぎと、功績のあった会員の表彰が会議

の主眼であることをクラブ役員に伝えましょう。

通常はお祝いムードになりますので、明るく楽しいプログラムを計画しましょう。
地区G L Tコーディネーターによるプレゼンテーションと、地区ガバナーによるアワード授与式を企画することを検討してください。

第4回地区ガバナー諮問委員会会議 議事次第の例	
開会（2分）	ゾーン内のクラブの重要性を指摘して、開会する。 役員がどこまで歩みを進め、クラブが各地域社会にどれほどのインパクトを与え、いかに目標を達成してきたかを説明する。 次期クラブ役員が出席している場合には、諮問委員会会議の目的と重要性や、参加の意義を説明する。
自己紹介（2-5分）	次期クラブ役員が出席している場合は、自己紹介をお願いする。 互いに面識があれば、割愛する。
クラブ役員の引き継ぎ （出席状況に応じて10-15分）	クラブ会長が、引き継ぎを円滑にするために行っていることを各自発表してもらおう。任期が始まる前に知っておきたい情報がないか、新役員に尋ねてもよい。 新任のクラブ役員を対象とした研修・オリエンテーション、オンラインの研修ツールについても触れる。
任期に備えるために役立つ ツール （8分）	次期クラブ役員が出席していれば、新任のクラブ役員にとって有益な次のツールを紹介する。これらのツールについては、ライオンズクラブ国際協会のウェブサイトで詳しく説明されている。 ● クラブの成功を目指して ● あなたのクラブ、あなたのやり方で！ ● クラブ活性化計画
表彰（10-15分）	クラブ役員を表彰するための計画をクラブ会長に尋ねることにより、アイディアの共有を促す。 クラブ用品カタログに掲載されているものも含め、国際協会や公認業者などからクラブが入手できる用品を紹介する。
アワード（6-10分）	この時間を利用して、会議への出席、会員増強、優れた奉仕、その他の功績を称え、クラブ役員を表彰する。 心を込めて、個別に贈呈する。
クラブ優秀賞・五つ星優秀賞 （2分）	クラブ役員にクラブ優秀賞を申請するよう伝え、優秀賞の要件がどのようにクラブの強化に役立つかを説明する。
閉会（3分）	出席者の貢献と尽力に感謝の意を伝え、次期役員のメンター役を務めるよう奨励する。

■ クラブの計画に役立つツール

【クラブの成功を目指して】

この計画ガイドとパワーポイントを使って、クラブの強み、改善方法、クラブの成長と発展に役立つ新たな機会を見極めます。ビジョンの作成、クラブのニーズ特定、プラン策定に役立ちます。

【あなたのクラブ、あなたのやり方で！】

会員のニーズに合うように例会の形式を変更するために役立つガイドです。例会の代わりに毎月奉仕事業を実施し、不要なプロトコールを再考することで、若者にとっても魅力的なクラブにすることを検討してください。このガイドを活用して、例会の中で残したい要素、変更したい要素を見極めてください。

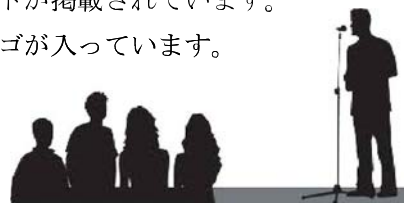
【クラブ活性化計画】

クラブ運営を綿密に分析し、改善点を見極め、変革するための計画立案に役立ちます。

クラブ優秀賞：会員増強、奉仕、指導力育成、クラブ運営、コミュニケーションの各分野でクラブの指針となります。

【クラブ用品のウェブサイト（LION PORTAL 内「ライオンズショップ」）】

役員向けの用品や出席や優れた奉仕などを称えて贈呈できるアワードが掲載されています。多くは名前を入れてカスタマイズすることができ、ライオンズのロゴが入っています。



◎会議後のフォローアップ

■ 会議の評価

「出席者用評価書」（p. 34）を使って、今後の会議の改善に役立つ意見やアイデアを集めてください。行動計画が確実に遂行されるようにフォローアップすることは、ゾーン・チェアパーソンとしての任期を成功させるために最も重要なステップです。

■ クラブ役員のフォローアップ

各出席者、また出席できなかった役員にも、議事録のコピーを送ります。添付のサンプル議事録（p. 30）を使用すれば、漏れのない詳細な議事録を作成できます。議事録をEメールで送る時には、個人的な言葉も添えましょう。フォローアップの際には、「課題と機会ワークシート」（p. 32）を参照します。

■ 連絡を絶やさない

各クラブがいつ行動手順を実施する計画だったかを記録し、随時連絡を取って進捗状況を確認し、サポートを行ってください。次の会議までに、各クラブが利用できるリソースを把握できるように努めましょう。

■ 良いアイデアを一つ持ち帰ってもらうことを目標に

出席者の一人ひとりが、クラブの改善に役立てられる良いアイデアを一つでも得ることができれば、会議は成功です。ライオンズ同士が各クラブを改善するためのアイデアを分かち合う時、その時間は決して無駄にはなりません。

_____-__地区____R____Z 第____回 地区ガバナー諮問委員会
議事録

日付：_____ 開始時間：_____ 終了時間：_____

出席者：_____

継続審議事項：話し合いの内容、決定

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____

新規審議事項：話し合いの内容、行動項目（および責任）

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____

スピーカー/プログラムの説明：

表彰：

次回会議の予定日：_____ 時間：_____ 開催場所：_____

次回の議題：_____

記録者：_____

地区ガバナー諮問委員会 報告書

ゾーン・チェアパーソン氏名： _____

地区名： _____ リジョン： _____ ゾーン： _____

会議開催地（都市名）： _____ 開催年月日： _____

開会時間： _____ 閉会時間： _____ 次回開催日： _____

出席クラブ

クラブ名／クラブ番号	会長	副会長	幹事	クラブ名／クラブ番号	会長	副会長	幹事
1. _____	☐	☐	☐	5. _____	☐	☐	☐
2. _____	☐	☐	☐	6. _____	☐	☐	☐
3. _____	☐	☐	☐	7. _____	☐	☐	☐
4. _____	☐	☐	☐	8. _____	☐	☐	☐

会議の焦点： ☐ 奉仕 ☐ 会員増強 ☐ 指導力育成 ☐ その他

会議の要約

1. クラブから挙げた主な課題は何だったか（適切な場合にはクラブ別に記入）？

2. 主な機会や対策として何が挙げられたか？

3. どのような行動計画を立てたか？

- 3a. グローバル・アクション・チーム（地区支援チーム）のメンバーからサポートがあるか？

4. どのような成功事例やストーリーが紹介されたか？

4a. 発表者： _____

5. クラブ役員への支援を高めるため、地区にできることは何か？

報告書は、地区ガバナー、地区 GLT・GMT・GET・GST コーディネーター及びリジョン・チェアパーソンに提出して下さい。

課題と機会ワークシート

ゾーン会議の前に、出席するクラブ役員が協力して準備を整えておけば、クラブの改善に向けて会議を最大限に有効活用することができます。ゾーン会議の進行が円滑であれば、クラブ役員がクラブの管理・運営上の最も重要な項目について集中して話し合うことができます。

ゾーン会議では通常、クラブ運営に欠かせない次の重要な分野のいずれかを取り上げます。

1. 奉仕： クラブ奉仕委員長の積極的な参加を促し、クラブの奉仕事業やアクティビティの質に関する意見や見解を聞く
2. 会員増強： クラブ会員委員長を招き、クラブの会員勧誘と会員維持の成功例について意見を聞く
3. 指導力育成： クラブ第一副会長にとっては、次年度に向けて新任の次期役員の準備のために、成功事例を共有すると役立つ可能性がある

以下の質問に回答し、会議に備えてください。

クラブは、役員が会議で議題として取り上げたい具体的な課題に直面していますか？

課題の潜在的原因は特定されていますか？

課題または問題の解消につながる好機には、どのようなものがありますか？

課題解決にあたり、ゾーン・チェアパーソンまたはグローバル・アクション・チームのサポートを希望しますか？

話し合いの際に活用できるようにワークシートを会議に持参してください。

会議準備チェックリスト

作業	完了（✓）	備考
作業と期待される結果を決定する		
成果を達成するための行動を決定する		
議事次第を作成する (22～28 ページの議事次第の見本を参照)		
招待者のリストを作成する		
会議の日時を設定する		
会議の準備をする a. 場所と会場 b. 機材 c. 飲食物 d. 資料		
会議の資料を出席者とスピーカーに送付する a. 会議の案内 b. 課題と機会ワークシート c. スピーカーを確定		
会場の設営（会議当日） a. 座席の確認 b. 機材の確認 c. 照明、冷暖房器具などの確認		

出席者用評価書

会議の最後に評価書に記入し、お帰りになる前にゾーン・チェアパーソンにお渡しください。

	はい	いいえ
1. 「課題と機会」の作業は役立ちましたか？		
2. 事前に会議の案内、議事次第、「課題と機会ワークシート」を受け取り、会議に備えるための十分な時間や情報がありましたか？		
3. 会議で伝えられた情報は有益で、会議は有意義でしたか？		
4. 決定、行動項目、必要なフォローアップは明確でしたか？		
コメント：		

クラブ評価

4つの中核的要素に関してクラブの現状を評価します。そして、評価の結果に基づき目標を設定します。
その後、目標の達成に向けた手順をまとめた行動計画を作成します。

クラブ運営

- 会合の計画と運営は効果的に行われているか？
- 意思決定は公正かつ明確か？
- クラブの集まりや行事には活気があり、会員の関心を集めているか？
- 会員はクラブの行事に定期的に参加し、参加しているか？
- 財政上の義務をつねに果たしているか？
- クラブは国際協会の道徳綱領に従って活動しているか？
- クラブの会合形式を見直す必要があるか？

奉仕

- クラブの奉仕事業は現在の地域社会のニーズに適っているか？
- 会員はクラブが提供している奉仕活動に心から興味を持ち、個人的な結びつきを感じているか？
- 会員はクラブが提供している奉仕に熱意を持って積極的に取り組んでいるか？
- クラブによる奉仕のインパクトを拡大することは可能か？
- 奉仕の新たなアイデアについて、クラブ指導者は会員の意見を受け入れているか？
- クラブには「主要事業」があるか？
- 新会員は事業チームへの参加を促されているか？
- 奉仕アクティビティとそのインパクトは周知されているか？

指導力育成

- 指導力育成の機会をクラブ会員に知らせ、参加を呼びかけているか？
- クラブ指導者の責任は会員の間で分担されているか？
- クラブ役員は各自の役職に関する研修に参加しているか？
- 役員と会員はゾーンまたはリジョン会議や、地区大会で提供される研修に参加しているか？
- 研修を受けた会員には指導者に就任する機会が与えられているか？
- 新会員には効果的なオリエンテーションを行っているか？
- 経験豊かな指導者が新たな指導者のメンターとなっているか？

会員増強

- 常にクラブ会員を増やす機会を見出し、その機会を活かしているか？
- クラブには地域社会の構成の変化が反映されているか？
- 会員はクラブの問題や行事に関する情報を受け取っているか？
- クラブは会報を出しているか？ 新たな形式が必要か？
- クラブはソーシャルメディアを活用しているか？
- 会員は意見や感想を言う機会を与えられ、自分の意見が尊重されていると感じているか？
- クラブは有意義な入会式を行っているか？
- 会員の努力は適切に評価されているか？

分科会資料②

次期地区 GMT コーディネーター

L 庄司 典弘



2024年度三役研修会

GMTコーディネーター L 庄司 典弘（室蘭LC所属）

2025年6月18

□クラブ会長の役割

- ・ 地区ガバナー諮問委員会の正規構成員
- ・ クラブの最高執行役員
- ・ クラブGATを務める
- ・ 各委員会委員長の指名
- ・ 理事会他すべての会合の主宰
- ・ 奉仕活動の決定
- ・ 会員増強の取り組み



□ クラブ幹事の役割

- ・ 地区ガバナー諮問委員会の正規構成員
- ・ クラブの月例、ACTを国際本部に報告
- ・ クラブ理事会の一員であり会の中枢である
- ・ 上部機関からの連絡に対し円滑に処理をする役
- ・ 会員間の融和を図り円滑なクラブ作りをする人
- ・ 例会等では司会他全般を取り仕切る
- ・ 時には雑務全般をこなす役
- ・ クラブで一番忙しい人

□クラブ会計の役割

- ・クラブの会計事務を担当
- ・現金一切を預かる（金融機関通帳管理含む）
- ・主に理事会の承認のもと決済を行う
- ・クラブの収支を記録保管する
- ・四半期または半期ごとに会計報告書を作成提出
- ・大事なものは都度記録、計算し、数字を合わせる

高橋地区ガバナーエレクトの目標

ミッション1.5（2027年7月1日までに世界会員数150万人達成）



<https://www.lionsclubs.org/ja/resources-for-members/mission-grow>

ミッション1.5 | ライオンズクラブ国際協会 (lionsclubs.org)

- ①会員純増目標（331-C地区）30名以上
- ②新クラブ設立（331-C地区）1クラブ以上
- ③クラブ支部設立（331-C地区）1クラブ支部以上
- ④LCIF目標（331-C地区）15万ドル以上（正会員1,200人×100計算）

7576個人 献金M I F 2万ドル）

新クラブの種類/形式

私たちの世界は絶えず変化しており、新クラブは会員の暮らしに合ったものであるべきで

従来型クラブ

- 最も一般的なクラブの種類
- 特定の地域社会における奉仕精神に富んだ人々の集まりとして最適
- 柔軟性があり、地域社会に合わせて奉仕

キャンパスクラブ

- 大学生がキャンパスにプラスのインパクトを及ぼす
- 学生は貴重なリーダーシップ・スキルを養う
- ライオンズクラブに入会する際に学生割引が適用される

レオライオンズクラブ

- レオからライオンへの移行が容易に
- レオとしての奉仕年数をライオン歴として加算
- レオからライオンに移行する際の入会費に特別な割引が適用される

新クラブの種類/形式(続き)

クラブ支部

- クラブ支部は既存の親クラブの一部である
- クラブ支部は事業や活動を独自に企画できる
- 少人数のグループ(5人以上)でスタートできる

バーチャルクラブ

- 例会にソフトウェアや多機能プラットフォームを用いるクラブ
- クラブ結成の方針と手続きは従来型クラブと同じ
- 制約(会議の時間帯、地理的場所、移動など)のある個人に柔軟な選択肢を提供

スペシャルティクラブ

- 共通点(文化、スキル、関心)に基づくクラブ
- クラブ結成の方針と手続きは従来型クラブと同じ
- 共通の関心に基づいて奉仕できる

GMTとは・・・

グローバルメンバーシップチーム（クラブ会員増強チーム）

主な役割

- ・会員増強（正会員・賛助会員・家族会員及び特典会員）
- ・会員維持（退会防止）
- ・クラブエクステンション（クラブ新設）
クラブ支部、スペシャルティクラブ新設支援

会員種別表

	種別	会費即時支払 （クラブ、地区、国際）	クラブ活動参加	良い印象を与える言動	クラブ、地区又は国際役職への立候補資格	投票権・自身が代議員になる資格	地区又は国際大会の代議員数算出の対象
20人	正会員	必要	必要	必要	有	有	対象になる
	賛助会員	必要	可能な時	必要	無	クラブ事項のみ	対象になる
	準会員	クラブ会費のみ支払う	可能な時	必要	無	地区大会（第一クラブ） クラブ事項（第1及び第2クラブ）	対象にならない
	特典会員 【本項は2024年1月1日施行】	必要	必要	必要	有	有	対象にならない
18人	名誉会員	必要なし クラブが国際及び地区の会費を支払う	可能な時	必要	無	無	対象にならない
	終身会員	クラブ及び地区の会費を払い、国際会費は払わない	可能な時	必要	正会員の義務を果たしていれば有	正会員の義務を果たしていれば有	対象になる
	不在会員	必要	可能な時	必要	無	クラブ事項のみ	対象になる
	優待会員	必要	可能な時	必要	無	有	対象になる

では、どうするか・・・

- ①会員が退会しないクラブ作りをする
- ②口コミで会員が増えるようなクラブを作る
- ③興味を持たれるクラブを作る

★皆さんにやってほしいことの羅列

- ・クラブに大会防止委員会を作る（危ない人を入れるのもひとつ）
- ・新規入会者のフォローをスポンサーに頼らない（みんなでサポートする）
- ・全員参加の委員会等作る（使命感を与える）
- ・何も役がない期を作らない（やることないと飽きちゃう）
- ・～～の役やって、手伝うから・・・（ちゃんと手伝って!）＊これかなりやる気なくす
- ・偉い人ほど偉ぶらない（会費は一緒、みんなフラット）
- ・もったいぶらない（知っていることがあるなら惜しみなく披露して）
- ・聞きに来ないから教えないはダメ（そもそも何を聞きたいかすらわからない）
- ・上の方たちはもっといろんな役職をやってほしい（**CAB**メンバーとか・・・毎回同じ顔）
- ・若手会員中心にいろんな集まりに参加させる（クラブで支出しても惜しくない）
- ・クラブ外・地域外のメンバーと交流する（楽しくなる）
- ・長期プランを立ててほしい（長計委員会作るのもあり）
周年事業や会員増強目標、アクト等
- ・やっていることをどんどんメディア等に露出させてほしい（新聞呼んだり公を巻き込んだり）

★我々チームがやること

- ・新規会員向けやオリエンテーション用の資料作り（別添）
- ・各リジョンの諮問委員会に参加する（オリエンテーション等開催）
- ・各地区で若者向け意見交換会を開催する（旧ダーウィンを集う会のようなもの）
- ・**ZC**と共に最新の情報を会員に伝達していく（長計、**CAB**会議の内容や各進捗状況）
- ・時代に沿った新しいやり方を共に模索していく（**SNS**活用や成功クラブの情報等）
- ・何かを作るお手伝い（クラブ、クラブ支部、スペシャルティクラブ）

◆そして自身がライオンズクラブをやめない理由は・・・



ご清聴ありがとうございました

分科会資料③

次期地区 GLT コーディネーター

L 石戸 保

ゾーンチェアパーソンの役割と必要なスキル

GLTコーディネーター I石戸 保

2025年6月18日

ゾーンチェアパーソンとは

- 地域のリーダーとして、クラブの支援・調整・成長を促す役割
- クラブ間のつながりを作り、地域社会に貢献する調整役

主な役割と責任

- 例会やクラブ訪問による支援
- 会員増強やクラブ活性化の推進
- 地区ガバナーへの報告と連携
- 研修会の企画と実施
- 任期：1年間（7月～翌年6月）

必要なスキル

1. コミュニケーション力：信頼関係構築がカギ
2. リーダーシップ：方向性を示す
3. 組織運営力：報告・会議・調整の遂行

成功のポイント

- 「意図ある訪問」で現場の声を聞く
- 成功例を共有し、クラブ間の学び合いを促進
- 地区方針をクラブ活動に活かす

まとめ

- クラブ間をつなぎ、育てる存在
- 信頼と行動で目標を達成
- 次世代のリーダー育成にも貢献

質疑応答

- ご質問があれば、どうぞお聞きください。

分科会資料④

次期地区 GST コーディネーター

L 石原 諭

【2025－2026 研修会資料】

地区 GST コーディネーター
L 石原 諭 （八雲 LC）

2025－2026 行動目標～地区ガバナー基本方針より～

今期の SDGs の持続可能な目標は、「貧困を無くそう」と「海の豊かさを守ろう」と致しました。

使用していないものは、困った方へ、又は使用したい方へ寄付をする活動。

5 月と 10 月は世界ライオンズデーに合わせた形で、各地区で清掃奉仕活動を今期も計画致します。海の豊かさと陸の豊かさを守るために地区全体で海岸街中等の清掃奉仕活動(海の無い地域では街並みの清掃等)を地元地域の皆様と協働で行なっていきたいと思致します。

中古眼鏡・古切手回収・献血 ACT・カレンダー抛出・ヘアドネーション・アルミ缶リサイクル・タオルボランティア等引き続き継続事業と致しますので各クラブでお願い致します。ヘアドネーションはキャビネットへ送って下さい。

各クラブで行なっているアクティビティについても見直しが必要とするものがあれば新規の奉仕活動をお願い致します。

新規アクティビティについては、アワードもキャビネットとして考えて行きます。

今期も各クラブに於きましては様々な奉仕活動宜しくお願い致します。

今期の奉仕活動

◎ 5月と10月のライオンズデーに合わせて地域の清掃活動

海岸・海岸の無い地域については並み清掃

◎ タオルボランティア、中古眼鏡、古切手、カレンダー、ペットボトルキャップ等

各クラブにおいて奉仕活動を行なって下さい。

◎ 献血奉仕活動

例年通り献血活動を積極的にお願ひ致します。

◎ ヘアドネーション

例年通りキャビネットへ送って下さい。

◎ 世界平和ポスター

今年度も世界平和ポスターの募集します。

(11歳～13歳までの子供11月15日まで)

ライオンズクラブの GST(グローバル奉仕チーム)は、クラブが奉仕事業を計画し、実施し、効果を最大化するための情報や資源を提供するチームです。GSTは、各レベル(クラブ、地区、複合地区)に存在し、奉仕活動を支援します。

GST の主な役割:

- **クラブ奉仕委員長の支援:**

クラブの奉仕活動を計画・実施し、会員の参加を促すための支援を行います。

- **地区の奉仕活動の推進:**

地区内のクラブの奉仕活動を調整し、統一された活動を行うための支援を行います。

- **国際協会のプログラムと資源の情報提供:**

国際協会が提供する奉仕プログラムやリソースについて、クラブや地区に情報を提供します。

- **奉仕事業の計画と実施の支援:**

奉仕事業の計画、実施、評価を支援するためのノウハウやツールを提供します。

- **奉仕事業のインパクトを高めるための支援:**

奉仕事業の効果を最大限に引き出すための戦略や方法を提供します。

- **会員の奉仕への参加促進:**

会員が奉仕活動に積極的に参加できるよう、啓発活動や研修を行います。

- **地域社会のニーズに応えるための支援:**

地域社会のニーズを把握し、それらに応えるための奉仕事業を支援します。

GST の構成:

- **クラブ奉仕委員長:**クラブの GST を統括し、奉仕事業を計画・実施します。
- **地区 GST コーディネーター:**地区内のクラブの GST を調整し、奉仕事業の質を高めるための支援を行います。
- **複合地区コーディネーター:**複合地区内の地区の GST を調整し、奉仕事業の連携を強化します。

GST の目的:

- ライオンズの奉仕活動をより効果的に、そしてインパクトの大きいものにする。
- 会員の奉仕への参加を促進し、奉仕活動への満足度を高める。
- 地域社会のニーズに応え、より良い社会を築く。

まとめ:

GST は、ライオンズクラブの奉仕活動を支援する重要なチームです。各レベルの GST が連携し、奉仕事業の計画、実施、評価を通じて、地域社会に貢献する活動を推進しています。

会員専用サイト Lion Portal (ライオンポータル) へようこそ！

ライオンズの会員は誰でもアクセスできる会員専用サイト『Lion Portal』。会員情報の確認から、入退会報告、奉仕報告、学習やお買い物まで、すべてはここから！

奉仕報告を見る・報告する
クラブが実施した奉仕活動を国際協会へ報告します。過去に報告したアクティビティを見ることもできます。

自分の会員情報を見る
登録されている個人情報、連絡先、会員履歴、役員履歴、スポンサー履歴などを見ることができます。

クラブの情報を見る・管理する
自分のクラブに関する情報、会員一覧、役員一覧を見ることができます。クラブ会長、幹事、業務担当者は、このページで下記の手続きを行います：

- ・クラブ情報の編集
- ・メンバー情報の編集
- ・メンバーの入退会処理
- ・会計計算書の確認(クラブ会計も可)
- ・役員登録
- ・クラブ支部やレオクラブの管理
- ・クラブ支部申請
- ・新クラブ申請
- ・各種レポートのダウンロード
- ・代議員登録 ほか

学習する
国際協会が提供するオンライン学習コースの受講が可能のほか、各種研修会の情報や自分の研修記録を見ることができます。

データを見る
全世界のクラブ数、会員数、奉仕報告状況、寄付額などのデータを見ることがができます。

グッズを揃える
オンラインショップから、国際協会の公式グッズが購入できます。

世界のクラブを見る
世界中のクラブの情報や各クラブが報告している奉仕活動を検索してみることができます。



The screenshot shows the Lion Portal homepage with the following callouts:

- 地区を見る** (View Region): 自分のクラブが所属する地区の役員情報やクラブ一覧を見ることができます。
- 寄付する** (Donate): LCIFへのオンライン寄付もこちらからできます。
- Lion Portalへアクセスするにはアカウントが必要です** (Access requires account): Lion Portalへのアクセス方法は[こちら](#)から
- 地区を見る** (View Region): 自分のクラブが所属する地区の役員情報やクラブ一覧を見ることができます。
- 寄付する** (Donate): LCIFへのオンライン寄付もこちらからできます。
- Lion Portalへアクセスするにはアカウントが必要です** (Access requires account): Lion Portalへのアクセス方法は[こちら](#)から

The interface includes a navigation bar with links like Home, Member, Service, Learn, Report/Insights, and Online Shop. The main content area features a 'My Club' section with icons for My Club, My DCA, and My Region, and a 'My Membership' section with a summary of membership statistics.

Lion Portalでの各種手続きのマニュアルは『[Lion Portal学習情報サイト](#)』へ！





三役研修会

GSTコーディネーター L石原 諭

結成に必要とされる 条件



新ライオンズクラブ

- ☐ 20人のチャーターメンバー
- ☐ 地区ガバナーの承認
- ☐ チャーター費と証明書類
- ☐ スポンサークラブ
- ☐ チャーター申請
- ☐ 雇用主番号(米国のみ)

クラブ支部

- ☐ 5人の支部会員
- ☐ 支部会長、幹事、会計の選出
- ☐ 親クラブの承認
- ☐ 申請

ステップ1:

チームの編成

ステップ1: チームの編成- サブ・チームを組織する

サブ・チームは現場での勧誘を支援する役割を果たします。メンバーを以下のサブ・チームに分けることを検討してください。

	責任	資質
調査連絡チーム	- ライオンズの知り合いに電話やEメールで連絡する - 主要リーダーについて調査する - リーダーとの面会を設定する	- 几帳面 - テクノロジーに精通している - 電話に慣れている - 文才がある
リーダー勧誘チーム	- 地域社会や企業の主要リーダーに対する勧誘計画を立てる - 地域社会や企業のリーダーを訪問し、ライオンズクラブへの入会や説明会への出席を求める - 人目に付きやすい場所や企業に説明会のチラシを掲示する	- 社交的である - プロフェッショナルな振る舞いができる - 機転が利く - 対人スキルが優れている
住民勧誘チーム	- 地域の人々に対する勧誘計画を立てる - 地域にPRの場所を設置する - 地域社会のリーダーにクラブの奉仕事業への参加を呼びかける	- 社交的である - プロフェッショナルな振る舞いができる - 対人スキルが優れている
対応チーム	- 会員候補に対するフォローアップを行う - 新会員に会合の日時や最新情報を伝える	- 几帳面 - テクノロジーに精通している - 電話に慣れている - 文才がある



ステップ2 – 現地調査を実施する

現地調査の目的は、その地域社会のニーズを評価し、会員獲得の実現可能性を判断し、その他の関連情報を収集することにあります。

調査に含めるべき地域社会のリーダー:

- 市長その他の地域社会のリーダー
- 商工会議所の会頭
- 学校管理者(教育長や校長)
- 警察官、消防士、福祉局や企業グループの職員

訪問して勧誘できる場所/機会:

- 退役軍人の会合場所
- 教会
- コミュニティセンター
- 社会団体/市民団体
- 大学
- 地域の企業

5

ステップ3: 会員を勧誘する

ライオンであることの意義の1つは、会員に提供されるメリットです。

ライオンであることのメリットとは？

- 変化をもたらす
- 誇りを持って奉仕する
- ネットワークを構築できる
- ライオンとして信頼を得る
- 新たな友情を築ける
- リーダーシップを発揮できる
- 世界的な支援を受けられる
- ライオンズ学習センターで無料の自己啓発コースを受けられる
- 100年余りにわたり奉仕してきた組織のレガシーの一部になれる



6



ステップ3: 会員を勧誘する

新クラブの結成において最も重要なのは、会員の勧誘です。新会員勧誘の円盤図は、クラブに招請できそうな人々をリスト化する効果的な手段です。

*誰もが将来の会員候補であり、ライオンズクラブに貢献してくれる可能性があります。

ヒント:「誘ってみよう」ガイドはすばらしいリソースであり、「新クラブの結成」ウェブページに掲載されています。



7



ステップ3: 会員を勧誘する

どうやって勧誘するか？

- **個別勧誘:** 個人的な訪問をすることで、地域社会や企業のリーダーを勧誘する
- **限定勧誘:** 他のライオンズや地域社会の主要リーダーが推薦した人々
- **グループの転換:** 既存のグループとの会合を設ける
- **拠点勧誘:** 対象地域に情報を提供するテーブルを設ける
- **ソーシャルメディア勧誘:** 結成される新クラブに関する情報を、複数のソーシャルメディア・サイトに掲載する
- **支部の設置:** 既存の親クラブに入会し、特定の事業に独自に取り組む少人数のグループ

個別勧誘のヒント

- 適切な服装で- ライオンズのベストは着用しない
- トップから始める- 管理者または監督者と話す
- 10分以上待たない
- 持参するパンフレット類は控えめに
- オフィスから会話のヒントを得る
- 紹介を求める

ヒント: 勧誘者の連絡先情報を新会員に渡しましょう。
名刺、パンフレット裏面のラベル、チラシなど。

8

ステップ3: 会員を勧誘する

勧誘資料は会員部に注文して取り寄せることができます。入手するには、「新クラブの結成」ウェブページにアクセスするか、このQRコードを使用します。



ステップ3: 会員を勧誘する



各チームが日々集めてくる情報に基づき、会員候補を次の5つのカテゴリーに分類します。

	カテゴリー	取った行動	必要な行動
グループ1	早期確定者	申込書の記入とチャーター費の支払いを完了。	初回のクラブ会合の日時と場所を添えたお祝いのEメールを送る。
グループ2	関心度の高い会員候補者	クラブの会合には出たが、申込書が未提出。	Eメールを送って会合に招待する。
グループ3	その他の会員候補	関心は示していたが、クラブ会合に出席できなかった。	連絡先リストに残し、初回会合後にクラブの進展状況に関する最新情報を送るとともに、引き続き参加を求める。
グループ4	会員候補となり得る人々	関心のありそうな人としてリストに登録。	日時を決めて直接連絡する。
グループ5	興味なし	現時点での入会に関心を示さなかった。	連絡先リストに残し、新クラブの今後の事業や行事を知らせる。

・ **ヒント:** 24時間以内に、説明会の日時と場所を伝えるフォローアップEメールを全員に送りましょう。



覚えておくべき 要点

- 地域社会のニーズを理解することが、クラブの結成に成功するための第一歩である。
- 新クラブの強力なサポートチームを築くことが、新会員を維持し、健全なクラブを作り出すことにつながる。
- 地域の要職者や企業経営者との関係はクラブに貢献し、クラブのPRIに役立つ。
- 入念に企画された説明会と結成会議はいつまでも新会員の心に残る。
- プロセスの全期間にわたり、国際本部のプログラム担当スタッフによるサポートが得られる。
- 奉仕への熱意を示し、新しいクラブ作りを楽しむ。

11

“

「他者に貢献することは、
この地球でのあなたの居
場所に払う家賃である。」
~

”

－ モハメド・アリ



Lions Clubs International

12



ありがとうございました

Updated 5/2023 JA

13

分科会資料⑤

次期地区 GET コーディネーター

L 西條 隆

**Lions Clubs International**
331-C 次期室蘭キャビネット 2025.7~2026.6

**MISSION 1.5**

**Lions Clubs International**
331-C 次期室蘭キャビネット 2025.7~2026.6

**MISSION 1.5**



Lions Clubs International
331-C 次期室蘭キャビネット 2025.7~2026.6



MISSION 1.5

10年後を見据えて

- **モットー：We Serve（われわれは奉仕する）**
- **新クラブの結成** : **多くの奉仕**
- **新会員の勧誘** : **大きな奉仕**
- **会員体験の充実化** : **満足度向上**
- **ライオンズ学習センター** : **資質の向上**



Lions Clubs International
331-C 次期室蘭キャビネット 2025.7~2026.6



MISSION 1.5

・新クラブの結成

- 従来型ライオンズクラブ
- キャンパス・ライオンズクラブ
- レオ・ライオンズクラブ
- クラブ支部

※クラブ結成のヒント 地区にとってのメリット

＜その他のクラブ＞

- スペシャルティクラブ
- バーチャルクラブ



Lions Clubs International
331-C 次期室蘭キャビネット 2025.7~2026.6

MISSION 1.5

・ライオンズ学習センター

- HPライオンズインターナショナル (ライオンズ・インターナショナル 日本語サイト - 役立つ情報) 報 (一覽)
 - ・各種Eブック (クラブ会長・幹事・会計・委員長など)
 - ・LCIウェブサイトクイックリンク
 - ・グローバル・アクション・チーム (GAT) 関連
 - ・新クラブ結成
 - ・ライオンズショップ・ジャパン
 - ・レオクラブ
 - ・クラブ代議員
 - ・Eクラブハウス
 - ・年度末・年度初めやるべきことリスト
 - ・その他





Lions Clubs International
331-C 次期室蘭キャビネット 2025.7~2026.6

MISSION 1.5

Lion Portalアクセスガイド (2025.5.20更新) フローチャート

はい

下記QRコード／リンクまたは国際協会ホームページの「Lion Portal」からログイン画面へアクセスしてください。




<http://www.lionportal.org> <https://www.lionsclubs.org/ja>

Username(メールアドレス)とパスワードでログインします。

ログインエラーになる場合は、Username(メールアドレス)かパスワードが誤っています。

パスワードが不明な場合
クイックガイドにしたがって、パスワードのリセットを行ってください。
[『Lion Portal クイックガイド パスワードリセット』](#)

Username(メールアドレス)が不明な場合
Usernameを確認しますので、下記オセアル調整事務局までお問い合わせください。

いいえ

アカウントの有無を確認しますので、下記オセアル調整事務局までお問い合わせください。

いいえ

Lion Portalクイックガイドを参考にアカウントの新規登録を行ってください。

[『Lion Portalクイックガイド 新規アカウント登録』](#)

<新規登録でエラーが発生する場合の原因と対応>

1. 名と姓をローマ字ではなく日本語で入力している。
2. 名と姓を逆に入力している。
3. 名と姓のスペルが会員情報のスペルと異なっている(大文字・小文字はどちらでもOK)。
4. 入力しているメールアドレスが会員情報に登録されているメールアドレスと一致していない、もしくは会員情報にメールアドレスの登録がない。→ Lion Portalにアクセスできるクラブ会長・幹事または業務担当者へメールアドレスの登録状況を確認してください。もしくは下記オセアル調整事務局メンバーサービスセンターへお問い合わせください。
5. 既にアカウントを持っている。→ アカウントを一度取っている人は新規登録はできません。Lion Portalへログインするにはパスワードのリセットを行ってください。

[『Lion Portal クイックガイド パスワードリセット』](#)

【お問い合わせ先】 オセアル調整事務局メンバーサービスセンター メールアドレス: mscjapan@lionsclubs.org / ☎ 050-1791-5827



Lions Clubs International
331-C 次期室蘭キャビネット 2025.7~2026.6



MISSION 1.5

まとめ

L高橋伸介次期GATファシリテーター（ガバナーエレクト）のもと331-C地区内のクラブメンバーの皆様がしっかりと継続して楽しく「奉仕」できるように、コーディネーターはもちろん次期室蘭キャビネットの役割を務めてまいりますのでクラブ会長をはじめ皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

- ガイディングライオン講習のご案内。
- 新クラブ（支部クラブなど）の設立に向けた取り組み。
- 上記に関するその他の取組。

分科会資料⑥

次期地区 WYPT コーディネーター

L 相原 慎太郎

WYPT活動のご協力について

331-C地区 WYPTコーディネーター
L 相原 慎太郎



Lions Clubs International

WYPTとは

女性・若者の会員増強を目標とするチーム
(Women & Young People Team)

WYPTの目標

- ◆優れた奉仕を通して行う会員増強
- ◆家族と共に奉仕の拡大
- ◆4人に1人は女性会員/女性リーダーの育成
- ◆支部クラブ結成目標 クラブに一つの支部づくり



Lions Clubs International

WYPTの活動

糖尿病予防

クラブ支部の推進

～ 各クラブへご協力をお願い ～

小児ガンの支援



- ヘアドネーション
- タンスに眠る外貨募金

子どもの貧困対策



- 子どもの未来古本募金

視力保護



- 眼鏡リサイクル



Lions Clubs International

ヘアドネーションとは？



小児ガン治療の副作用などで、髪の毛を失った18歳以下の子どもたちへ、髪の毛を寄付する活動です。



Lions Clubs International

集めた髪の毛は？

クラブで集めた髪の毛

封筒に、記入シートと髪の毛を入れて
キャビネットに郵送してください。

キャビネット

各医療用ウィッグ
提供団体

キャビネットから感謝状と記念品が寄付者へ届きます。



Lions Clubs International

たんすに眠る外貨募金

家庭に眠っている外貨を集めて、
日本円に換金し、小児ガンの子ども達への
支援活動を行う非営利団体に寄付をする事業



Lions Clubs International

集めた外貨は？

クラブで外貨を回収



キャビネットへ郵送



外貨を換金

換金できた



小児ガン支援団体

換金できなかった



日本キリスト教海外医療協会



Lions Clubs International

捨てればゼロ・・・
古本1冊でも役にたてる！！



Lions Clubs International

使用済み眼鏡リサイクル



収集された中古眼鏡は再利用化され、眼鏡が無く困窮している地域に送られます。



Lions Clubs International

各クラブで収集された中古眼鏡の現状

収集された中古眼鏡は再利用化され、眼鏡が無く困窮している地域に送られています。

日本では、唯一、332-C 地区に眼鏡リサイクルセンターがあり（平成29年設立）、「福祉的就労に従事する障害者」に眼鏡リサイクル作業を依頼し、再利用化されたリサイクル眼鏡を発展途上国において海外医療奉仕活動を行う医師を通して「眼鏡を必要とする患者や屈折障害を持つ生徒達に向け」発送しています。



Lions Clubs International

クラブ支部の推進

クラブに1つのクラブ支部づくり

～クラブ支部制度を利用した健全なクラブ運営～



Lions Clubs International

皆さんのクラブで
悩み事はありませんか？

- ・新しいアイディアがない
- ・継続アクティビティが多く、マンネリ化している
- ・会員数の減少・高齢化で労力に限りがある
- ・新入会員が入らない



クラブ支部 制度



Lions Clubs International

クラブ支部とは？

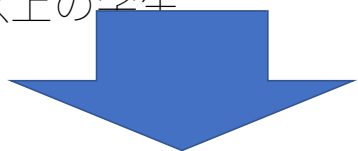
- クラブ支部会員は、親クラブの一員となります
 - ▶ 5名の会員が集まれば、クラブ支部を結成できます。
 - ▶ クラブ支部会長は親クラブの理事会メンバーになります。
 - ▶ クラブ支部の会員が親クラブの例会に出席すると定足数に加算されます。
- **クラブ支部は、地域のニーズや活動に対して新たな機会を与えてくれます。**
 - ▶ 親クラブの例会・奉仕事業のほか、独立した例会を開き、独自の奉仕事業や活動に取り組みます。



Lions Clubs International

クラブ支部会員ターゲット

- 特定の奉仕を目的とするグループ
- 社会参加、奉仕活動を志向する個人
- 職場の気の合う仲間
- 趣味やスポーツでつながる人脈
- 地域の青年
- 18歳以上の学生



**既存のライオンズクラブに
新しいタイプの人間を引き付けることができます。**



Lions Clubs International

- ▶ 若獅子会支部（木古内知内LC） ※地域青年で構成
- ▶ わかぶな支部（黒松内LC） ※会社（福祉施設）の仲間で構成
- ▶ メディカルケアピープル支部（函館東LC）
※こどものサポートを目的とした個人で構成
- ▶ こどもサポートクラブ支部（函館東LC）
※こどものサポートを目的とした個人で構成
- ▶ アミカル支部（函館グリーンLC） ※編み物サークルで構成
- ▶ 友絆会支部（苫小牧ハスカップLC） ※地域青年で構成
- ▶ こどもサポートクラブ支部（函館東LC） ※2022年度設立
※相撲に興味がある個人で構成



Lions Clubs International

クラブ支部の存在は・・・

クラブ支部の「力」を
ライオンズクラブが「共有」して、
ライオンズクラブの奉仕活動・アクティビティの
質を高められる可能性を秘めています。

クラブ支部の会員が、
ライオンズクラブの例会・事業に出席し、
「賛同」を得られれば、
新しいタイプの仲間づくりの可能性を秘めています。



Lions Clubs International

新たな活動について

次年度は、9月頃～11月頃に向けて女性・若手の地域交流促進
進会議又はボウリング（ゴルフ等）の催し事を行って参りたいと思います。

女性会員から新しい女性の方を勧誘しての参加等
同じく若手メンバーから新しい男性若手会員の方を勧誘しての参加等
表彰式を兼ねてライオンズの説明を行う。

会場は、（函館・室蘭・小樽・苫小牧）で行いたい。
このことについては、地区のZCと連携して行って参りたいと思います。
この様な事を開催して、会員増強新クラブ（支部クラブ）の創設を行って参
りたい。

1年間ご協力宜しくお願い致します。



Lions Clubs International

分科会資料⑦

ライオンズクラブ国際協会

LCIF 東日本サブエリアリーダー

L 及川 隆人



Lions Clubs International
FOUNDATION

LCIFへの寄付は **100%** 助けを必要とする 人々の支援に 使われています

LCIF (ライオンズクラブ国際財団) の財務管理

LCIFは第三者による監査、LCIF理事会監査委員会と財務委員会による厳しいチェックのもとで財務管理を行っています。

寄付は寄付者の意思にそって、無駄なく必要とする人々のために使われることが、財団の使命だとLCIFは考えています。

「寄付は100%、支援を行うプログラムのためだけに使用しています。」という財団は、あまりありません。LCIFはこの約束を維持するために、経費をおさえ、注意深く資金を運用しています。

その努力の結果、チャリティ評価団体「チャリティナビゲーター*」では、97%のスコアで最上位4スターを獲得しています。

Charity Navigator



*チャリティナビゲーター
へのリンクはこちら



オセアル調整事務局 LCIF 課 LCIFTokyo@lionsclubs.org 050-1791-5820



Lions Clubs International
FOUNDATION

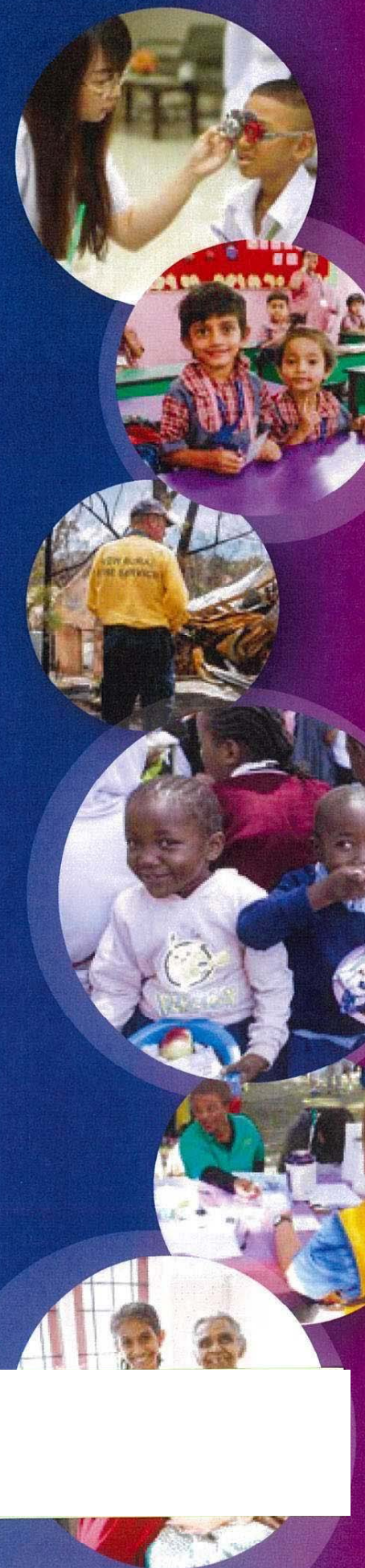
あなたがLCIFに贈る **100ドルの寄付で** こんなことが実現します

- 視力交付金を通じて、視力障害リスクのある青少年50人に、眼科検診を行うことができます。
- 緊急援助交付金を通じて、自然災害の被災者39人に、緊急援助を提供することができます。
- 小児がん交付金を通じて、子どもが治療中に付き添う家族に滞在場所を提供することができます。
- 糖尿病交付金を通じて、糖尿病に罹るリスクの高い人98人に、スクリーニング検査を行うことができます。
- 食料支援交付金を通じて、90人に温かい食事を提供することができます。
- ライオンズクエスト交付金を通じて、1クラスの生徒に、ライオンズクエストのカリキュラムを1年間提供することができます。

いただいた寄付の**100%**が、
交付金を通じた支援に充てられています。



➤ ご寄付はこちらから | lcif.jp/donate



分科会資料⑧

次期地区 LCIF コーディネーター

L 嘉堂 卓也



Lions Clubs International
FOUNDATION

2025年度次期 L C I F 研修会

LCIF次期地区コーディネーター L嘉堂 卓也（函館臥牛LC所属）

2025年6

1974年1月18日生 （51歳）

経歴

2011年4月 入会 （27名）

2012-2013 テール CAB運営委員 （25名）

2013-2014 クラブ会計 （25名）

2014-2015 クラブ幹事 （22名）

2015-2016 クラブ会計 （19名）

2016-2017 クラブ会長 （20名）

2017-2018 クラブ幹事 CAB運営副委員長、クエスト委員長 （25名）

2018-2019 ZC（1回目） （29名）

2019-2020 クラブ会計 （30名）

2020-2021 クラブ会計 （24名）

2021-2022 クラブ会計 （21名）

2022-2023 クラブ会長 CAB運営委員 （9名）

2023-2024 クラブ会長 ZC（2回目） （3名）

2024-2025 クラブ会長 GMTコーディネーター （4名）

2025-2026 クラブ会長 次期LCIFコーディネーター （？名）

クラブ会長5回 クラブ幹事2回 クラブ会計5回 キャビネット関係7回



高橋地区ガバナーエレクトのLCIF献金目標

①LCIF献金目標（331-C地区）15万ドル ■140円/ドルの場合
21,000,000円

正会員1,265人 x 119ドルの計算

家族会員込みで1,477人 x 102ドル

■140円/ドルの場合16

■140円/ドルの場合14

※人数は5/26現在

②MJF献金拠出者を10名程度増やす

今期の現状

☐ クラブLCIF内訳

44クラブ中

- 100ドル献金・・・9クラブ
- 50ドル献金・・・4クラブ
- 50ドル未満・・・24クラブ
- 0ドルクラブ・・・7クラブ

☐ MJF拠出者

今期は31件で93口（93,000ドル※うちL本所が50,000ドル）

★今期のLCIF献金総額が153,638ドルでL本所の分が無ければ103,638ドル
※件数・金額は各

☐ LCIF（ライオンズクラブ国際財団）

1968年にLCI（ライオンズクラブ国際協会）によって設立された財団
寄贈された基金によって人類の福祉に貢献することを目的とした財団



LCIFの使命（ブログ・動画あり）



LCIF質問集

□LCIFの用途

主に交付金・運営費・開発費という内訳

献金のすべてが交付金になるか？の問いには

正しくは運営費と開発費は投資収益で賄っている
※銀行・保険業界と同じような運営



2022-2023LCIF年次報告書

LCIFの支出



年度末の純資産



純資産合計



財務報告 2022-2023年度

財務状況報告書 | 至6月30日

資産	2023	2022	負債および純資産	2023	2022
現金及び現金同等物	\$11,275,587	\$10,285,915	未払金	\$589,054	\$542,705
未収資産 運用収益	561,801	513,541	未払費用	411,556	865,639
未収金、正味	4,519	53,710	繰上収益	477,679	419,251
米国外ライオンズ地区からの未収金	2,370,093	2,367,674	未払交付金	17,634,500	17,627,348
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	3,658,402	5,979,618	慈善寄付年金	64,310	67,339
前払費用	1,548,985	942,726	負債合計	19,177,099	19,522,282
預貯、正味	13,117,384	11,701,016			
投資	348,919,269	326,408,577	純資産		
有形固定資産、正味	384,710	320,441	用途無指定	308,811,205	291,199,331
資産合計	\$381,840,750	\$358,573,218	用途指定	53,852,446	47,851,605
			純資産合計	362,663,651	339,050,936
			負債合計および純資産	\$381,840,750	\$358,573,218

活動報告書 | 至2023年6月30日

	用途無指定	用途指定	合計
運営			
収入および利益			
寄付	\$32,716,785	\$24,138,033	\$56,854,818
プログラム純収入	187,032	—	187,032
投資純収入	20,335,278	—	20,335,278
用途指定条件が解除された純資産			
目的充足義務のある用途指定寄付収入	18,208,509	(18,208,509)	—
運営収入および利益合計	71,447,604	5,929,524	77,377,128
支出および損失			
プログラム支出			
交付金	33,578,477	—	33,578,477
ライオンズクエスト	2,380,244	—	2,380,244
グローバル交付金	4,341,551	—	4,341,551
プログラム支出合計	40,300,272	—	40,300,272
運営費	4,985,553	—	4,985,553
開発費	10,601,234	—	10,601,234
運営経費合計	55,887,059	—	55,887,059
運営経費を上回る運営収入および利益、損失	15,560,545	5,929,524	21,490,069
運営外			
収入および利益			
投資純収入	2,313,168	71,284	2,384,452
正味売却利益	(260,843)	33	(260,810)
慈善寄付年金の変動額	(6,611)	—	(6,611)
置収入	5,615	—	5,615
運営外収入および利益合計	2,051,329	71,317	2,122,646
純資産の変動額	17,611,874	6,000,841	23,612,715
期首純資産	291,199,331	47,851,605	339,050,936
期末純資産	\$308,811,205	\$53,852,446	\$362,663,651

活動報告書 | 至2022年6月30日

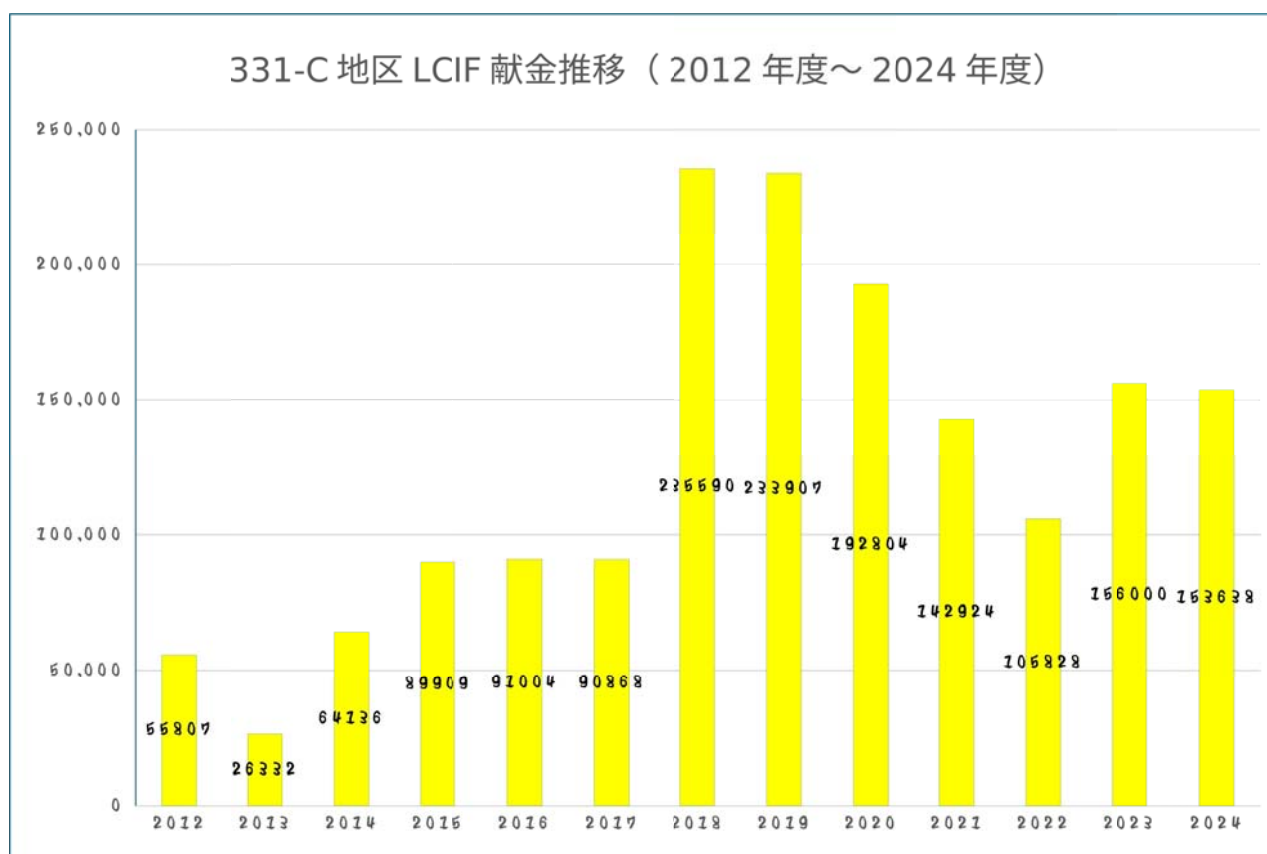
	用途無指定	用途指定
運営		
収入および利益		
寄付	\$38,876,863	\$26,782,343
プログラム純収入	178,663	—
投資純収入	13,296,904	256,289
用途指定条件が解除された純資産		
目的充足義務のある用途指定寄付収入	20,379,354	(20,379,354)
運営収入および利益合計	72,731,784	6,659,278
支出および損失		
プログラム支出		
交付金	33,934,914	—
ライオンズクエスト	1,943,707	—
グローバル交付金	3,757,430	—
プログラム支出合計	39,636,051	—
運営費	4,704,259	—
開発費	10,347,026	—
運営経費合計	54,687,336	—
運営経費を上回る運営収入および利益	18,044,448	6,659,278
運営外		
収入および利益		
投資純収入	(47,829,289)	(423,348)
売却純損失	78,474	—
慈善寄付年金の変動額	(6,552)	—
置収入	17	—
運営外収入および損失合計	(47,757,350)	(423,348)
純資産の変動額	(29,712,902)	6,235,990
期首純資産	320,912,233	41,615,675
期末純資産	\$291,199,331	\$47,851,605
キャッシュフロー計算書 至6月30日		
運営活動からのキャッシュフロー		
純資産の変動額	\$23,612,715	—
運営活動による純資産の変動額および純資産収入の調整		
減価償却	106	—
正味売却利益/売却損失及び含み損益	(15,794,5)	—
運用資産および負債の変動額		
未収資産 運用収益	(48,2)	—
受取配当	49	—
米国外ライオンズ地区からの未収金	(2,4)	—
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	2,321	—
前払費用	(606,2)	—
預貯、正味	(1,416,3)	—
未収金および未払費用	(407,7)	—
繰上収益	58	—
未払交付金	3	—
慈善寄付年金	(3,6)	—
運営活動による純資産収入	7,876	—
投資活動からのキャッシュフロー		
投資購入	(123,228,4)	—
投資売却による収益	116,512	—
有形固定資産購入	(170,6)	—
投資活動による純資産収支	(6,886,7)	—
資金および現金同等物の変動額	98	—
期首の現金および現金同等物	10,285	—
期末の現金および現金同等物	\$11,275	—

交付金プログラム別

交付金プログラム	交付件数	交付金額
ライオンズクエスト	12	\$259,166
マッチング	4	\$70,868
食料支援	2	\$30,046
地域復興援助（災害）	2	\$29,800
防災準備	2	\$17,851
地区及びクラブシェアリング	143	\$635,107
合計	165	\$1,042,838

複合地区別

MD	交付件数	交付金額
MD 330	25	
MD 331	15	
MD 332	11	
MD 333	17	
MD 334	37	
MD 335	33	
MD 336	16	
MD 337	11	
合計	165	



★皆さんと取り組むこと

核になるのは**ZC**と副委員長である各**R**担当

- ・会長幹事会等クラブ会長が出席する場所へ行き、進捗報告とヒアリングをしていただきたい
- ・関係者をガバナー諮問委員会へ出席依頼する（進捗報告と啓発）
※コーディネーター・副コーディネーター・委員長・副委員長
- ・全クラブへ**100**ドル献金のお願いをする
※**50**ドル・**20**ドル・**10**ドルの予定をしているクラブへのヒアリング啓発をして**1**つでも献金ランクアップ
- ・献金**0**クラブを無くすようアプローチ
※どこのクラブも無関係ではないことを説明していく
- ・懇親会での寄付協力活動
※会議等の懇親会・合同アクト（清掃活動・ボーリング・ゴルフコンペ等）
- ・各クラブ開催の催し（ビアパーティー・クリスマス例会・**CN**・年次会合）での寄付のお願い
- ・クラブシェアリング交付金の活用

関係者がワ、ン、キ、ム、で取り組むか、い、と目標達成は、ない、

□LCIF献金について言われること

- ・金取り集団になっている
- ・何に使っているかわからない
- ・どこにいくら使っているのか
- ・クラブ予算から出しているのでキツイ
- ・ドネーション収入が減る
- ・国際・複合・地区の会費払っているのに
- ・うちは〇〇円しか出さない
- ・うちには関係ない



札幌 SAPPORO



人口200万人にせまる大都市の札幌は、多くの観光スポットと多彩なイベントが年間通じて催されている観光都市。交通機関や商業施設など都市機能の充実や自然の豊かさなど、暮らす街としても大きな魅力にあふれています。さっぽろ雪まつり、スキーなどウィンタースポーツ、時計台や大通公園など観光名所、そして、ラーメン、ジンギスカンなどさまざまなグルメも満載。札幌は多様なイメージと常に新しい発見に満ちている街です。



北海道 HOKKAIDO



日本の総面積のおよそ20%以上を占める北海道。どこまでも広がる大自然、果てなく続く一本道、見渡す限り一面に咲く花畑、誰もが憧れる景色がここにあります。新鮮な魚介類や大自然で育まれた食材など、北海道グルメの旅を楽しみながら、探れたて野菜をそのまま頬ばるだけで、その素材の旨さに感動を味わえます。

各エリアで見られる四季折々の特徴ある風景やグルメが、訪れた人たちに何度も感動を与えてくれる、それが北海道の魅力です。



WISH
~LAT.43°N~



The 62nd
OSEAL FORUM
2025 SAPPORO

23-26
October 2025
The 62nd
OSEAL FORUM
SAPPORO 2025

開式会場

大和ハウス プレミストーム (札幌ドーム)

夢と感動のステージ、大和ハウス プレミストーム
2001年。都市の中にありながら北海道らしい自然が広がる札幌の丘
際に札幌ドームは誕生しました。北海道最大、そして日本最北の全天
候型ドームとして、開業以来さまざまなイベントが開催されています。

各種 イベント会場

札幌コンベンションセンター

自然と国際都市機能をあわせ持つ「コンベン
ションシティ・札幌」の中核を担う統合型施設
人口190万人以上を擁するグローバルMICE都市、札幌。
その象徴的なMICE施設と言えるのが札幌コンベンショ
ンセンターです。

本部ホテル

京王プラザホテル札幌

豊かな自然と都会が織りなす札幌で、誰もが
が思い思いに過ごせる広場でありたいと
願っています。

Our Efforts (私たちの取り組み)

環境 Environment

ライオンズの森づくり
人と自然が共生する未来づくりへのプラン「OSEALTotheFutureプロジェ
クト」＝地域をつなぐ自然共生活動。

循環 Circulation

ペットボトルとアルミ缶リサイクル
収集されたキャップはフォーラム開催後に売却収益でワクチンを購入。

共生 Living together

ダイバーシティ・トーチラン
第62回オセアelfォーラムの開会に際し、ダイバーシティ・トーチランを開催い
たします。
コースはさっぽろ羊ヶ丘展望台クラーク博士の銅像前をスタートとし、大和ハ
ウスプレミストームまでの2km道の農道を身体障がい者、知的障がい者、健
常者がワレレ形式で開会式会場までトーチを繋ぐトーチランを開催します。
誰もが分け隔てなく、共に助け合い、暮らすダイバーシティさっぽろを体感で
きます。

The 62nd
OSEAL FORUM in SAPPORO 特別企画

The 62nd OSEAL FORUM in SAPPORO運営事務局は
「ふるさとナゴイス」を応援しています。





インターナショナルプレジデントゴルフ
トーナメント 10月23日開催



The North Country Golf Club
18ホールのパノラマが見渡せるクラブハウス
日本でも数少ないオールイベント芝のコース

PROGRAM		
京王プラザホテル札幌	札幌 コンベンションセンター	大和ハウス プレミストーム (札幌ドーム)
10月23日	■ フード・ バザール、展示会 ■ レオフォーラム ■ 記者会見 ■ ステアリング委員会 ■ グローバルアクションチーム (GAT) 会議 ■ OSEAL 執行委員会 (OEC) 会議 ■ 歓迎レセプション コーカスミーティング	
10月24日	■ 第1回協議会議長& 地区ガバナーミーティング ■ 国際会議長 地区ガバナーミーティング ■ OSEAL 執行委員会 (OEC) 会議 ■ LCIFドナーレセプション ■ VIPレセプション	■ 開会式 ■ フード バザール、展示会
10月25日	■ 第2回協議会議長& 地区ガバナーミーティング ■ 国際会議長と 地区ガバナー会議 ■ 決議委員会会議 ■ 国際会議長晩餐会 ■ フード・ バザール、展示会 ■ LCIFセミナー ■ グローバル奉仕活動 ■ 報告セミナー ■ 第63回 OSEALフォーラムの 歓迎会 ■ 国際理事候補者 レセプション	
10月26日	■ 第3回協議会議長& 地区ガバナーミーティング ■ 閉会式	

Information Download



OSEALFORUM



OSEALFORUM
参加登録



LIONSCLUB 331-C
DISTRICT GOVERNOR'S CABINET

ライオンズクラブ 国際協会331-C地区
室蘭キャビネット事務局

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 2F
TEL (0143)84-1411 FAX (0143)84-1422
E-mail : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

